

「広報活動」に関する意識調査
報 告 書

2022年11月

町 田 市

は じ め に

市では、まちづくりと市政運営の基本方針である「まちだ未来づくりビジョン2040」において、未来の町田市の「なりたいまちの姿」を一言で表した「なんだ かんだ まちだ」をキャッチコピーに掲げ、まちづくりを進めています。

その中で広報活動に関しては、市の魅力を市内外に伝えるシティプロモーションの推進や、必要な情報が必要とする人に適切に届くような情報発信に取り組むこととしています。

一方、広報を取り巻く環境は、新しいメディアが次々に誕生するとともに、それを利用して個人が気軽に情報を収集・発信し、共感によってより広く情報が拡散するようになるなど、日々大きく変化しています。

そのような状況を踏まえ、この度、市の広報活動や、広報紙「広報まちだ」、町田市ホームページ、SNSなどの広報手段について、広く市民の皆さまのご意見を伺い、今後の広報活動を効果的に進めていく参考とするため、意識調査を実施しました。

今回の調査結果を生かし、市民の皆さまが必要とする情報を必要なタイミングで入手できるよう努めてまいります。

最後になりましたが、調査の趣旨にご理解をいただき、ご協力くださいました市民の皆さまに心より感謝申し上げます。

2022年11月

町田市

第1章 調査の概要

1 調査の目的	3
2 調査の項目	3
3 調査の設計	3
4 回収結果	3
5 この報告書の見方	3
6 回答者の属性	5

第2章 調査の結果

1 情報入手手段について

(1) 普段の情報入手手段	9
(2) 市の情報の入手手段	13
(3) 災害時の情報入手手段	18

2 広報紙「広報まちだ」について

(1) 「広報まちだ」の閲読状況	22
(1-1) 「広報まちだ」の入手方法	25
(1-1-1) 利用している広報配布拠点	28
(1-2) 「広報まちだ」の有用性	30
(1-3) 「広報まちだ」の読み方	32
(1-4) 「広報まちだ」で読んだ情報を市の別の広報媒体で閲覧・利用した経験	34
(1-4-1) 閲覧・利用したことがある媒体	36
(1-5) 「広報まちだ」に掲載した二次元コードの利用経験	38
(1-6) 「広報まちだ」を読まない理由	40
(1-6-1) 「広報まちだ」の情報を入手できない理由	44
(2) 「広報まちだ」で知りたい情報	47
(3) 「広報まちだ」の内容の満足度	50
(3-1) 不満を感じている理由	53

3 町田市ホームページについて

(1) 町田市ホームページで知りたい情報	54
(2) 町田市ホームページの満足度	57
(2-1) 不満を感じている理由	59
(3) 町田市ホームページへの意見	61

目次

4 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEについて	
(1) メール配信サービス・公式LINEの認知度	65
(1-1) メール配信サービス・公式LINEを知ったきっかけ	67
(1-2) メール配信サービス・公式LINEを利用していない理由	69
(2) メール配信サービス・公式LINEで知りたい情報	71
(3) メール配信サービス・公式LINEへの意見	74
5 町田市SNS (Twitter・Instagram・Facebook) について	
(1) 普段利用するSNS	77
(2) 町田市SNSの利用状況	79
(2-1) 町田市SNSを利用しない理由	82
(3) 町田市SNSで知りたい情報	84
(4) 町田市SNSへの意見	87
6 町田市公式動画チャンネル (YouTube) について	
(1) 公式動画チャンネル (YouTube) の視聴頻度	89
(1-1) 公式動画チャンネル (YouTube) で知りたい情報	92
(1-2) 公式動画チャンネル (YouTube) を見たことがない理由	93
(2) 公式動画チャンネル (YouTube) への意見	95
7 ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」について	
(1) 「東京町田インフォメーション」の聴取状況	97
(2) 「東京町田インフォメーション」で知りたい情報	99
8 市の広報活動について	
(1) 市の情報提供方法の満足度	102
(2) 市の情報提供方法に満足している・不満を感じている理由	104
(3) 特に関心がある市の情報	109
(4) 今後利用したい市の情報の入手手段	112
(付) 使用した調査票	121

第 1 章 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、市民の方が求めている情報や市が伝えたい情報を適切な広報手段で提供することで、効果的かつ効率的な広報活動を進めるための基礎資料とする目的で実施した。

2 調査の項目

- (1) 情報入手手段について
- (2) 広報紙「広報まちだ」について
- (3) 町田市ホームページについて
- (4) 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEについて
- (5) 町田市SNS (Twitter・Instagram・Facebook) について
- (6) 町田市公式動画チャンネル (YouTube) について
- (7) ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」について
- (8) 市の広報活動について

3 調査の設計

- (1) 調査地域 町田市全域
- (2) 調査対象 市内在住の15歳以上80歳未満 (2022年6月1日現在) の個人
- (3) 標本数 3,000サンプル
- (4) 標本抽出方法 住民基本台帳 (外国人を含む) に基づく無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送による配布および回収
- (6) 調査期間 2022年7月13日 (水) ～8月4日 (木)

4 回収結果

- (1) 調査票配布数 3,000
- (2) 有効回収数 1,207 (有効回収率 40.2%)

5 この報告書の見方

- (1) 図表中の「n」は、各質問の回答者数を示す。
- (2) 回答の比率 (%) は、nを母数として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで示した。したがって、選択肢の中から1つだけ回答を選ぶ質問であっても、すべての選択肢の比率の合計が100.0%にならない場合がある。また、選択肢の中から複数の回答を選ぶ質問では、すべての選択肢の比率を合計すると通常100.0%を超える。
- (3) クロス集計による分析では、分析項目となる質問に無回答であった回答票も有効として扱い、全体の集計結果に含めている。しかし、分析項目となる質問に無回答であったものについてのクロス集計結果は、図表では割愛している。したがって、クロス集計の図表で示している属性すべてのnを合計しても、全体のnには必ずしも一致しない。
- (4) 今回調査と、2011年10月、2015年11月、2018年7月に実施した『広報活動』に関する意識調査および2006年12月に実施した『広報まちだ』に関する市民意識調査との共通の質問については、調査結果の比較を行った。

(5) この調査の標本誤差は下記の式によって得られる。但し、信頼度を95%とする。標本誤差の幅は、比率算出の基数(n)、および回答比率 (P) によって異なる。

$$b = 2\sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団
 n = 比率算出の基数 (サンプル数)
 P = 回答比率

回答比率(P) 基数(n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,207	±1.73	±2.30	±2.64	±2.82	±2.88
1,000	±1.90	±2.53	±2.90	±3.10	±3.16
800	±2.12	±2.83	±3.24	±3.46	±3.54
500	±2.68	±3.58	±4.10	±4.38	±4.47
300	±3.46	±4.62	±5.29	±5.66	±5.77
100	±6.00	±8.00	±9.17	±9.80	±10.00

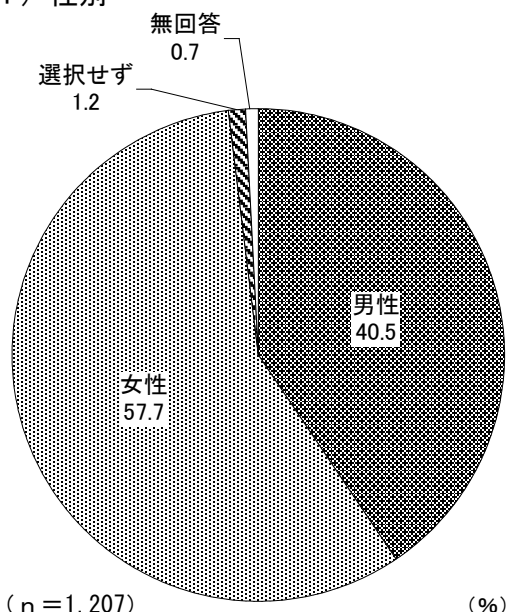
※上表は $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ として算出している。

<注/この表の見方>

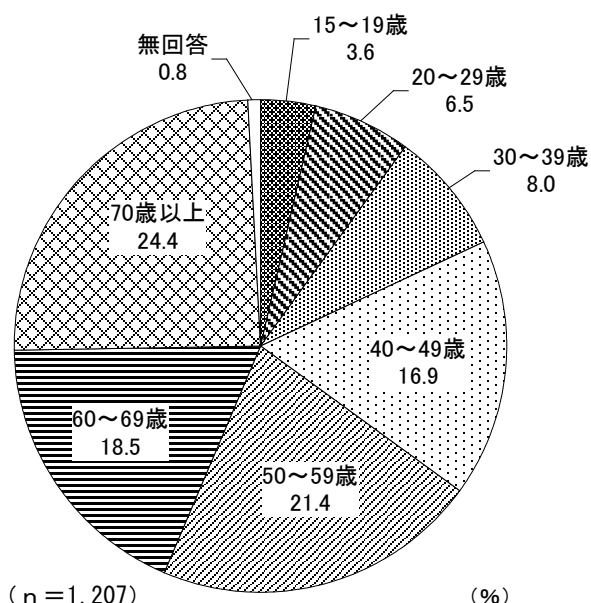
例えば、「ある設問の回答者数が1,207人あり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.82%以内 (57.18%~62.82%) である」とみることができる。

6 回答者の属性

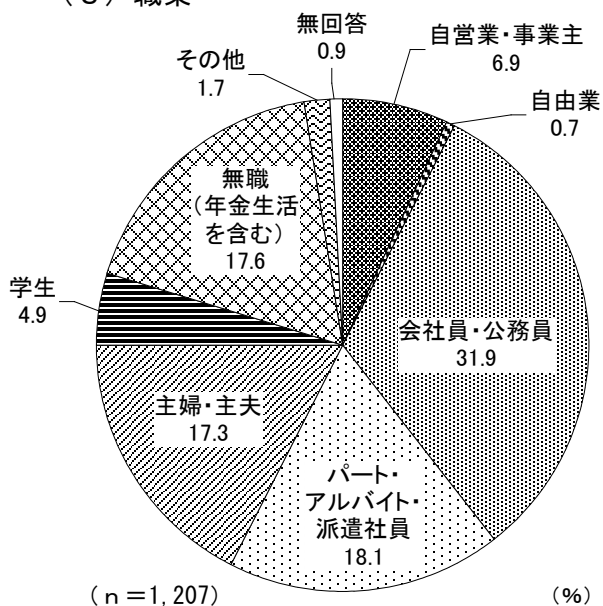
(1) 性別



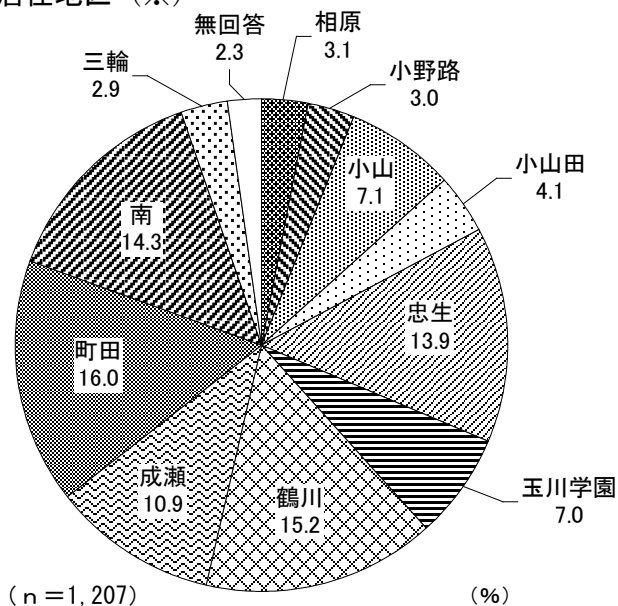
(2) 年代



(3) 職業



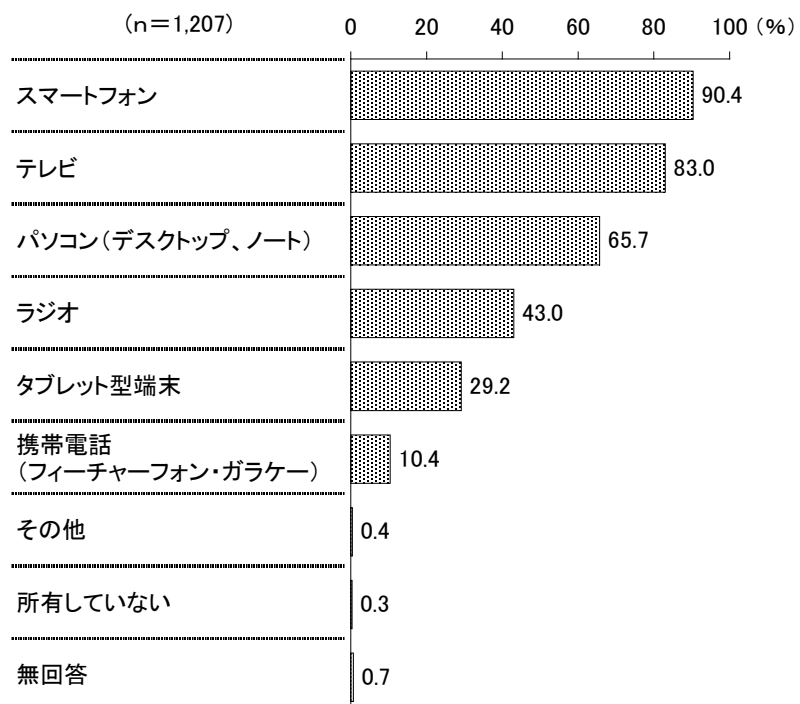
(4) 居住地区 (※)



(※) 居住地区の分類

地区名	町丁名	地区名	町丁名
相原	相原町	玉川学園	南大谷、玉川学園、東玉川学園
小野路	野津田町、小野路町	鶴川	真光寺町、真光寺、広袴町、広袴、能ヶ谷、鶴川、大蔵町、金井町、金井、薬師台、金井ヶ丘、藤の台3丁目
小山	小山町、小山ヶ丘	成瀬	成瀬が丘、高ヶ坂、成瀬台、成瀬、南成瀬、西成瀬
小山田	上小山田町、下小山田町、函師町	町田	原町田、中町、森野、旭町、本町田、藤の台1、2丁目
忠生	木曾町、根岸町、根岸、忠生、木曾東、木曾西、小山田桜台、常盤町、矢部町、山崎町、山崎	南	つくし野、南つくし野、小川、鶴間、南町田、金森、金森東
		三輪	三輪町、三輪緑山

(5) 所有している通信機器



第2章 調査の結果

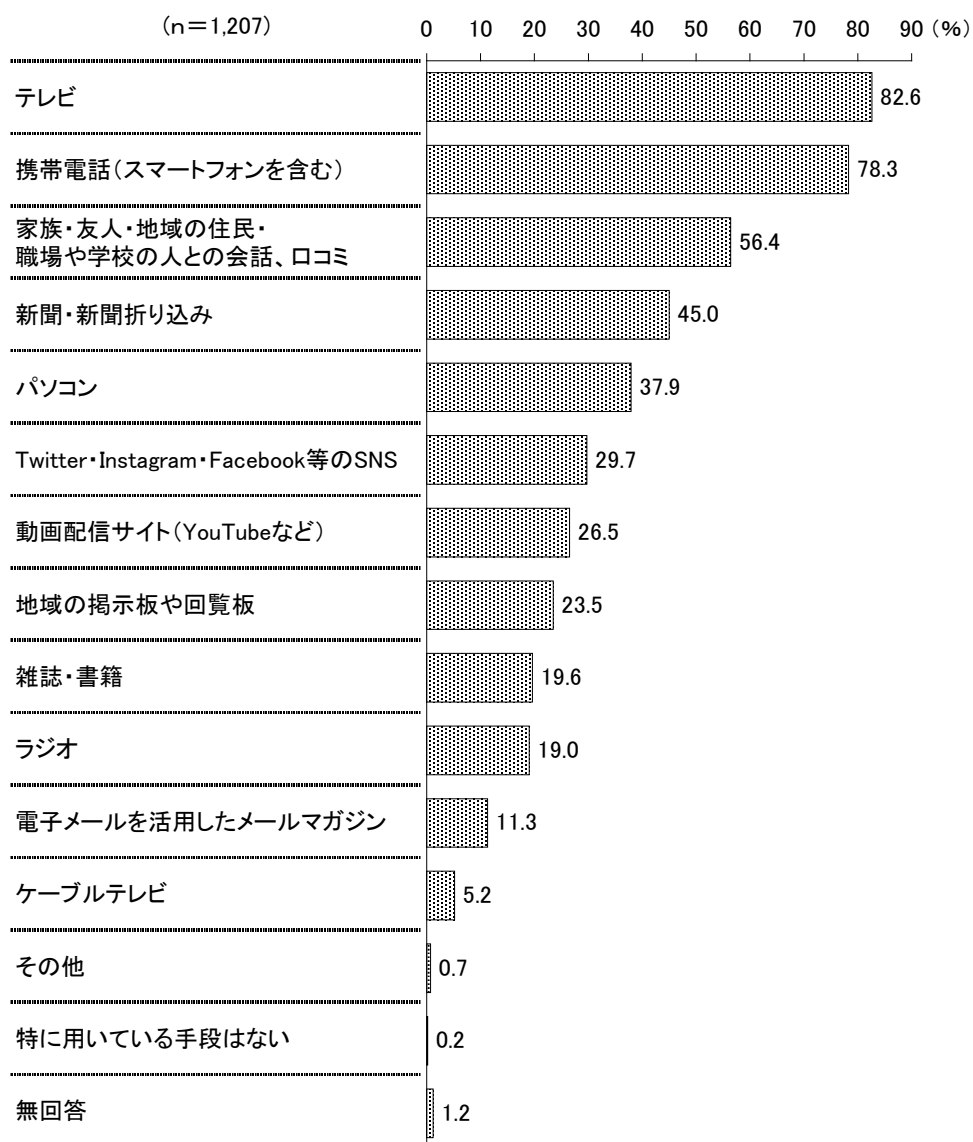
1 情報入手手段について

(1) 普段の情報入手手段

問1 普段の情報入手手段について伺います。普段、あなたは身のまわりや世の中のできごとについての情報をどのような方法で入手していますか。(〇はいくつでも)

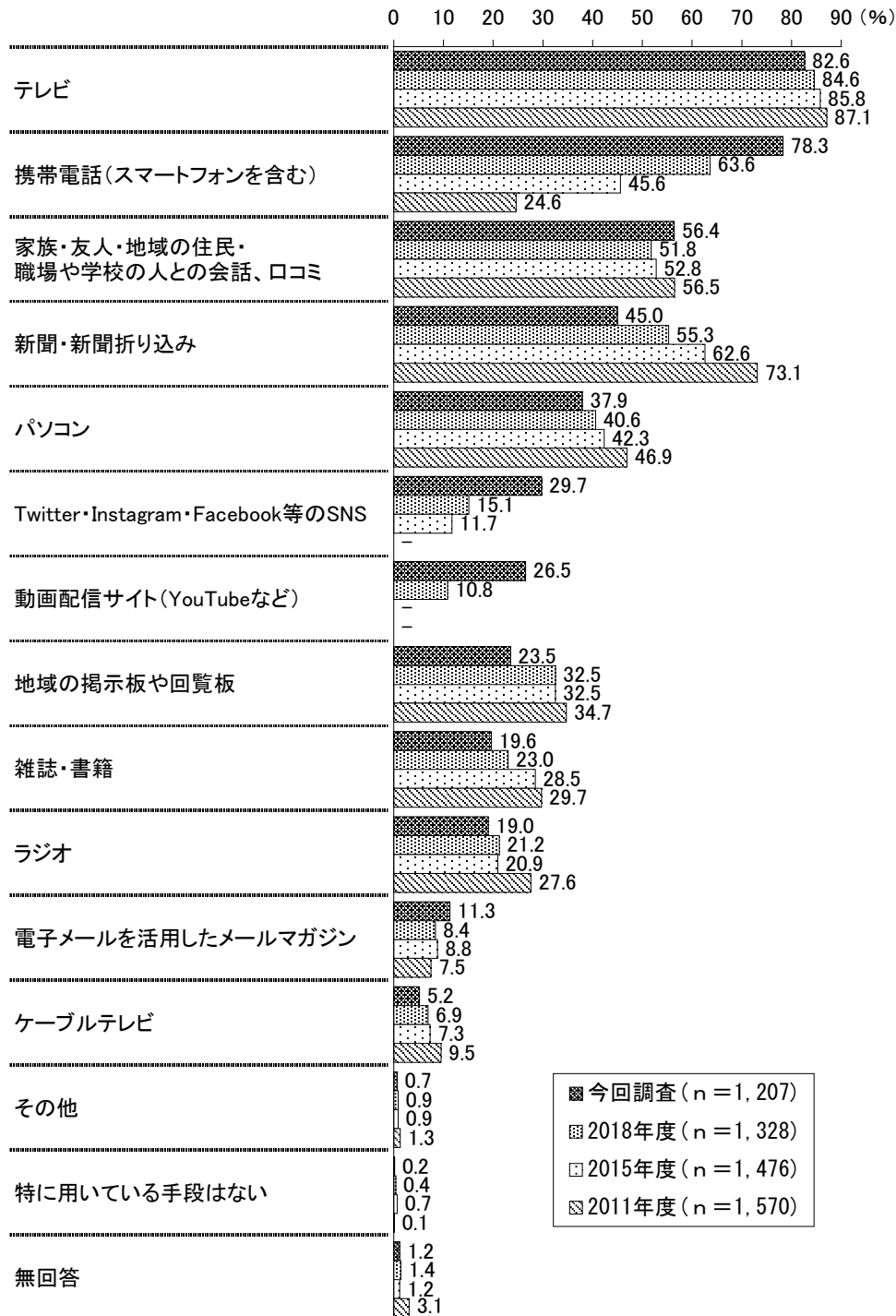
身のまわりや世の中のできごとについての情報をどのような方法で入手しているか聞いたところ、「テレビ」が82.6%で最も多く、次いで「携帯電話(スマートフォンを含む)」(78.3%)、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、ロコミ」(56.4%)、「新聞・新聞折り込み」(45.0%)などの順となっている。(図表1-1-1)

図表1-1-1 普段の情報入手手段(複数回答)



過去の調査と比較すると、「動画配信サイト（YouTubeなど）」は2018年度調査より15.7ポイント、「携帯電話（スマートフォンを含む）」は2018年度調査より14.7ポイント、「Twitter・Instagram・Facebook等のSNS」は2018年度調査より14.6ポイント、それぞれ増加している。一方、「新聞・新聞折り込み」は2018年度調査より10.3ポイント、「地域の掲示板や回覧板」は2018年度調査より9.0ポイント、それぞれ減少している。（図表1-1-2）

図表1-1-2 普段の情報入手手段—過去との比較（複数回答）

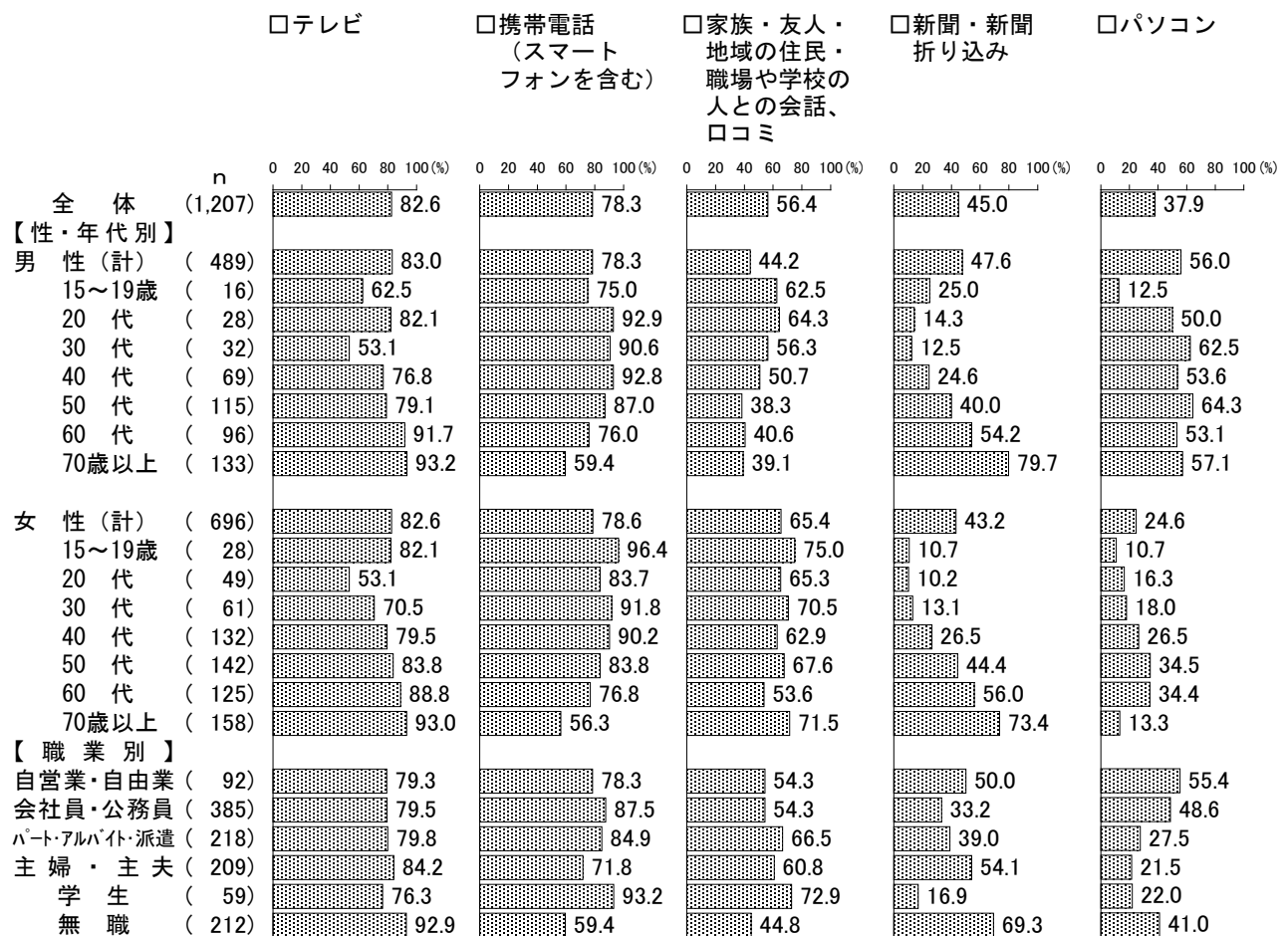


(※1) 「携帯電話（スマートフォンを含む）」は、2011年度調査では「携帯電話のインターネット」、2015年度・2018年度調査では「携帯電話（スマートフォンを含む）のインターネット」としていた。
 (※2) 「パソコン」は、2018年度調査までは「パソコンのインターネット」としていた。
 (※3) 「Twitter・Instagram・Facebook等のSNS」は、2015年度調査から追加した選択肢で、2018年度調査までは「ツイッター等のソーシャルメディア」としていた。
 (※4) 「動画配信サイト（YouTubeなど）」は、2018年度調査から追加した選択肢である。

性・年代別にみると、「テレビ」は男性60代、男性70歳以上、女性70歳以上で9割を超えて多くなっている。「携帯電話（スマートフォンを含む）」は男性20代から40代と女性10代、30代、40代で9割を超えて多くなっている。「新聞・新聞折り込み」は男女ともに70歳以上で7割台と多くなっている。「Twitter・Instagram・Facebook等のSNS」は女性20代で8割と多くなっている。

職業別にみると、「テレビ」は無職で9割を超えて多くなっている。「携帯電話（スマートフォンを含む）」は学生で9割を超えて多くなっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は学生で7割を超えて多くなっている。(図表1-1-3)

図表1-1-3 普段の情報入手手段一性・年代別、職業別（複数回答）

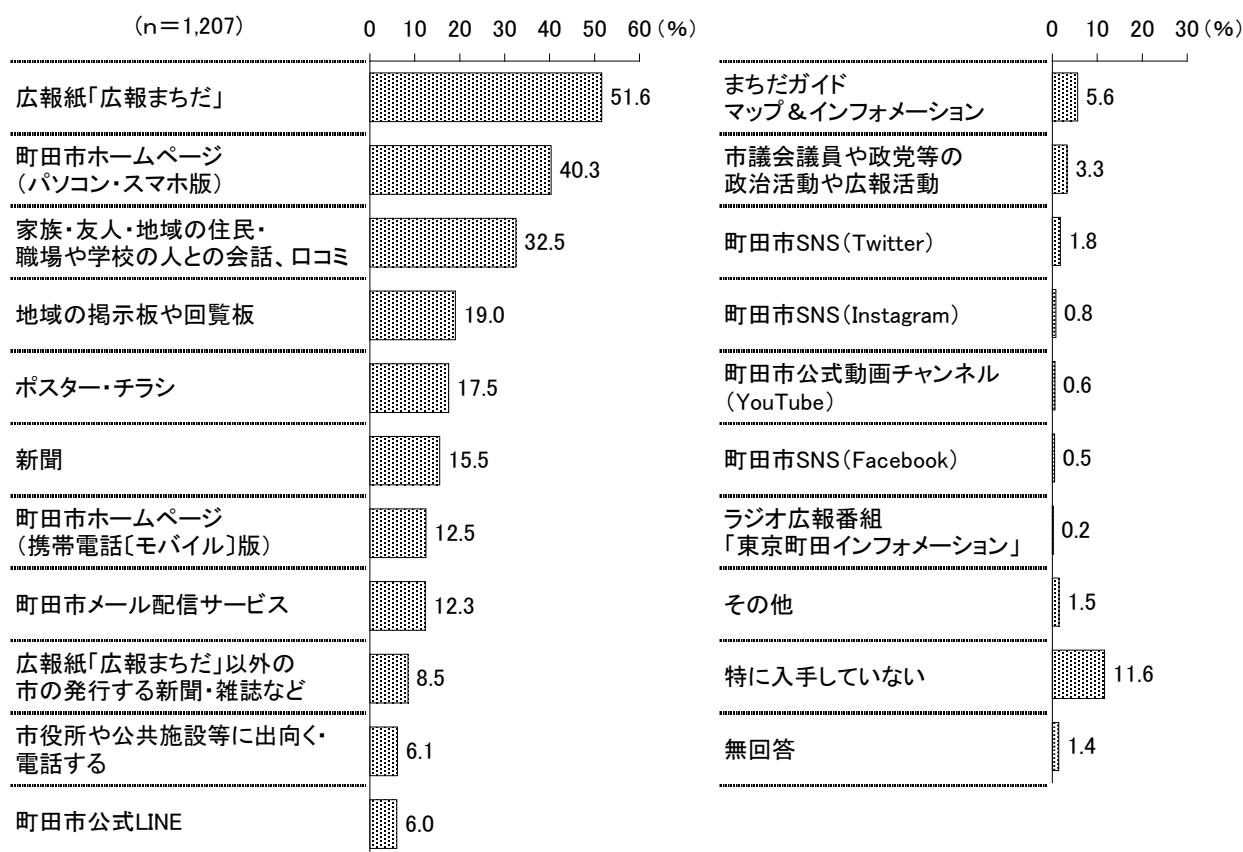


(2) 市の情報の入手手段

問2 あなたは、町田市の情報をごどのような方法で入手していますか。(〇はいくつでも)

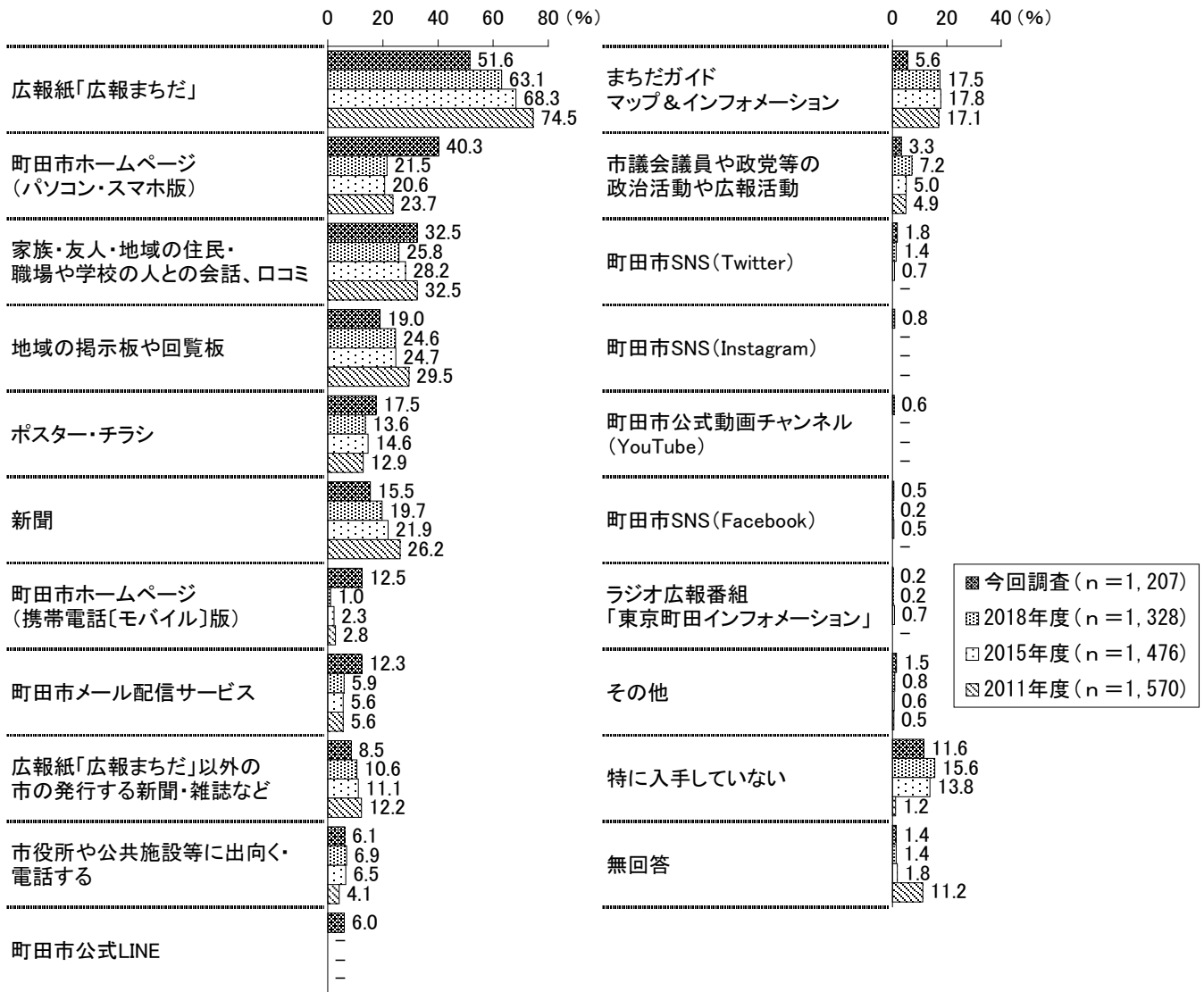
町田市の情報をどのような方法で入手しているか聞いたところ、「広報紙『広報まちだ』」が51.6%で最も多く、次いで「町田市ホームページ(パソコン・スマホ版)」(40.3%)、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」(32.5%)、「地域の掲示板や回覧板」(19.0%)などの順となっている。(図表1-2-1)

図表1-2-1 市の情報の入手手段(複数回答)



過去の調査との比較は、選択肢が異なるため参考にとどまるが、「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」は2018年度調査より18.8ポイント、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は2018年度調査より6.7ポイント、「町田市メール配信サービス」は2018年度調査より6.4ポイント、それぞれ増加している。一方、「広報紙『広報まちだ』」は2018年度調査より11.5ポイント減少している。（図表1-2-2）

図表1-2-2 市の情報の入手手段－過去との比較（複数回答）

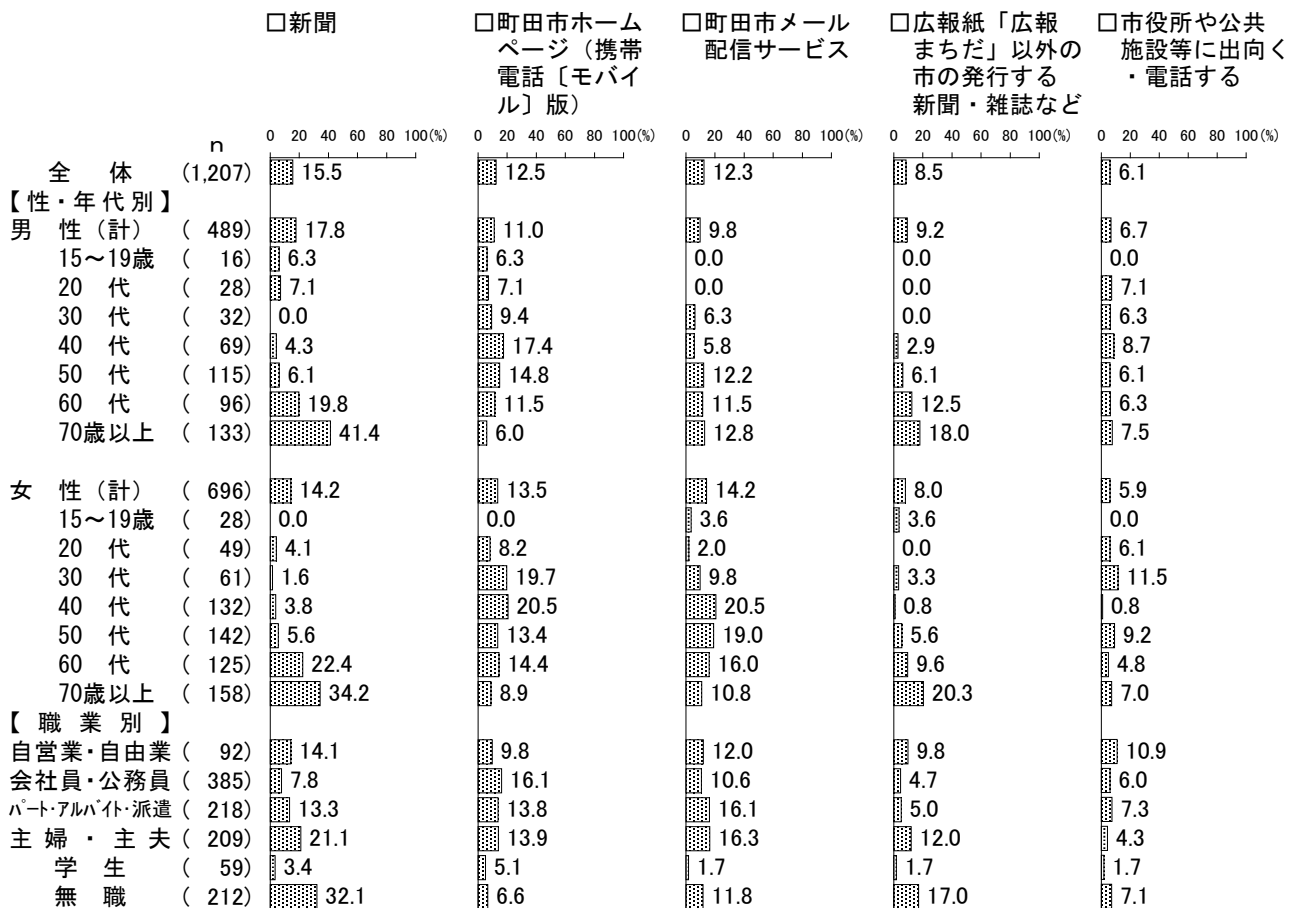
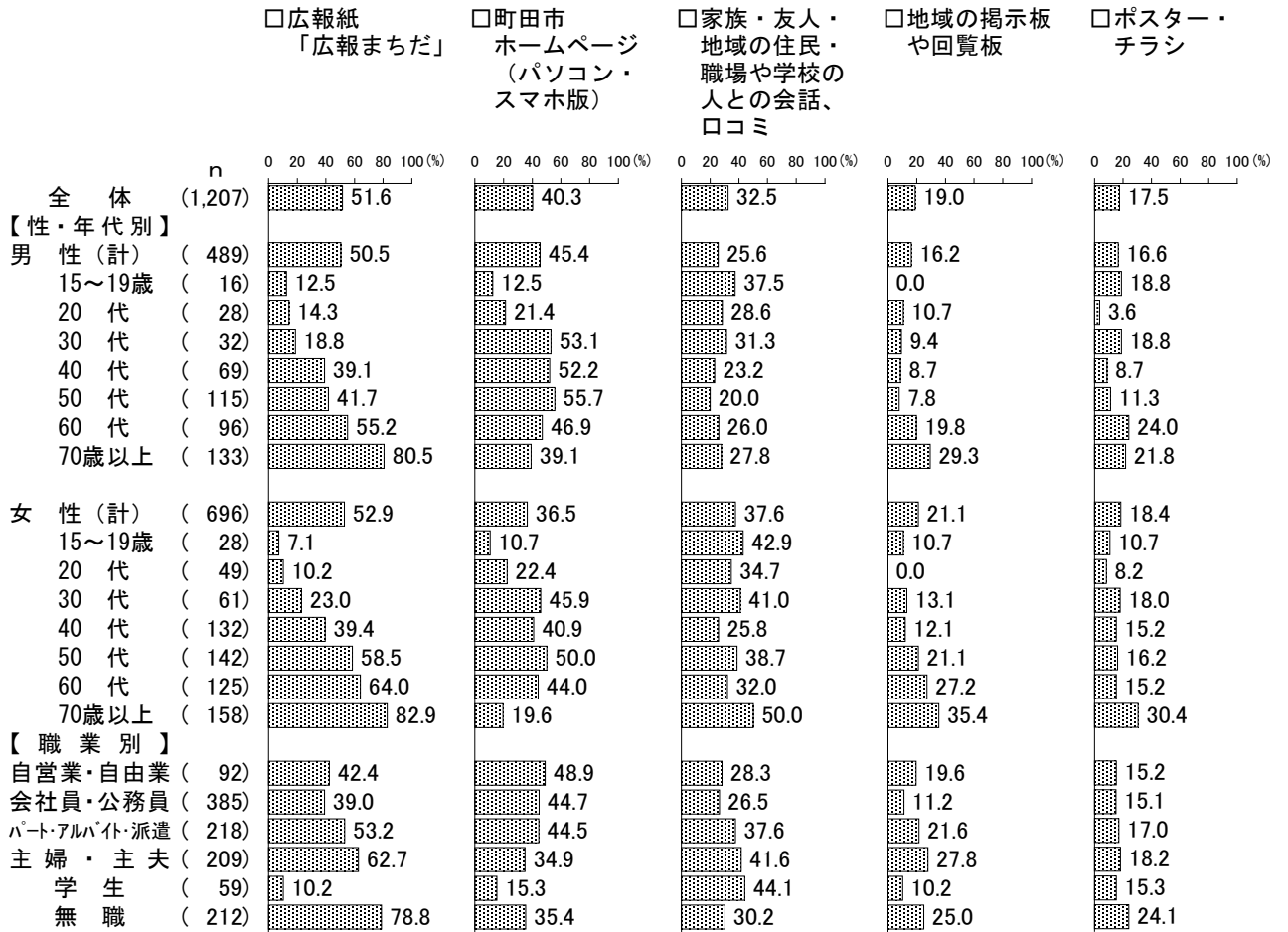


- (※1) 「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」は、2018年度調査までは「町田市ホームページ」と「町田市ホームページのスマートフォン版」に分かれており、「町田市ホームページのスマートフォン版」は、2015年度調査から追加した選択肢である。また、「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」の過去の値は、「町田市ホームページ」の値となっており、「町田市ホームページのスマートフォン版」の値は、2018年度調査（14.2%）、2015年度調査（9.1%）となっている。
- (※2) 「町田市ホームページ（携帯電話〔モバイル〕版）」は、2018年度調査までは「町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版」としていた。
- (※3) 「町田市公式LINE」、「町田市SNS（Instagram）」、「町田市公式動画チャンネル（YouTube）」は、今回調査から追加した選択肢である。
- (※4) 「まちだガイド マップ&インフォメーション」は、2018年度調査までは「わたしの便利帳・まちだガイド」としていた。
- (※5) 「町田市SNS（Twitter）」、「町田市SNS（Facebook）」、「ラジオ広報番組『東京町田インフォメーション』」は、2015年度調査から追加した選択肢である。

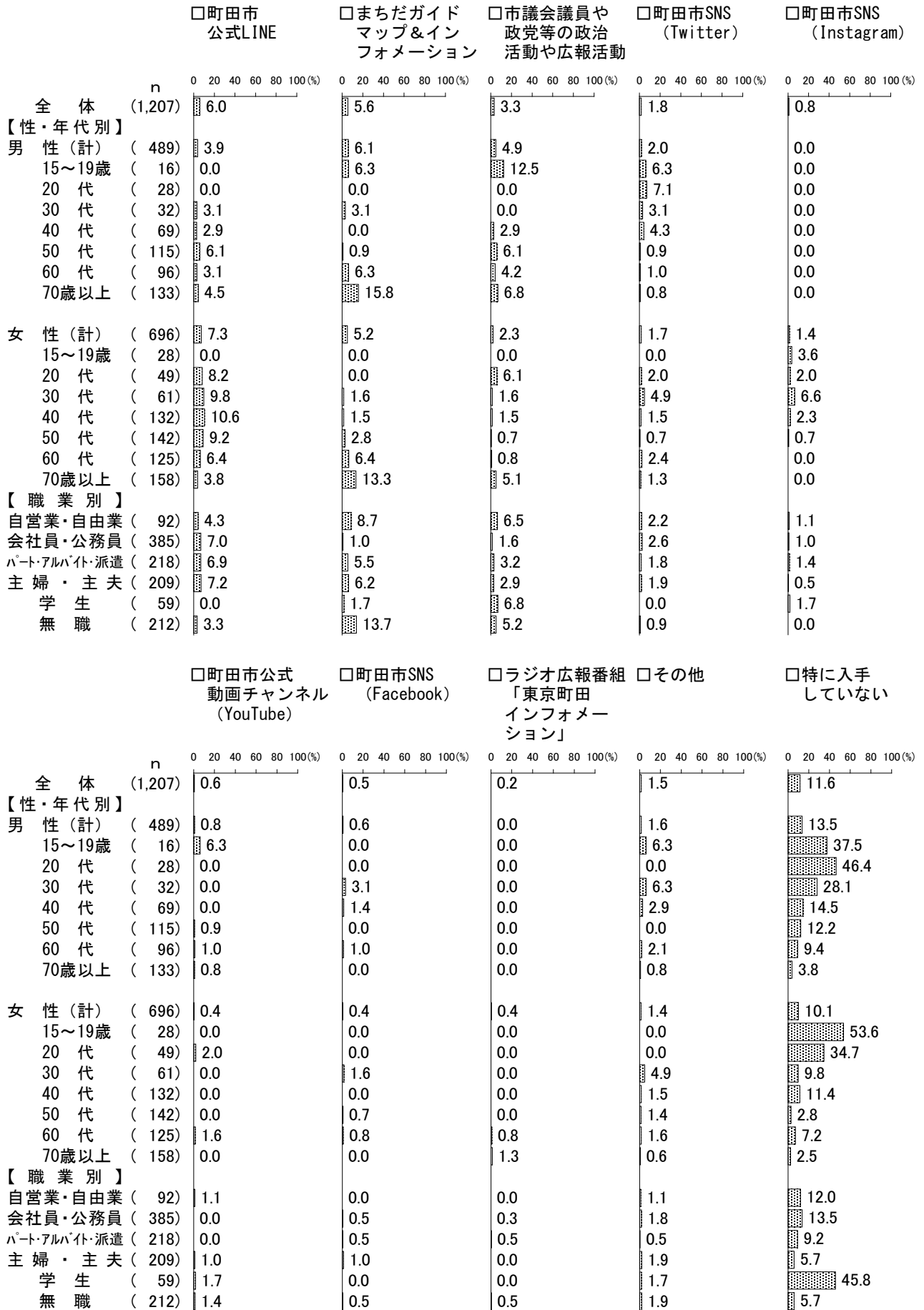
性・年代別にみると、「広報紙『広報まちだ』」は男女ともに年代が高くなるほど多くなっており、男女ともに70歳以上で8割台となっている。「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」は男性30代から50代と女性50代で5割以上となっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は女性70歳以上で5割となっている。

職業別にみると、「広報紙『広報まちだ』」は無職で8割近くと多くなっている。「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」は自営業・自由業で5割近くとなっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は学生で4割台半ばとなっている。（図表1-2-3）

図表 1-2-3 市の情報の入手手段—性・年代別、職業別（複数回答）



図表1-2-3 (つづき) 市の情報の入手手段—性・年代別、職業別 (複数回答)

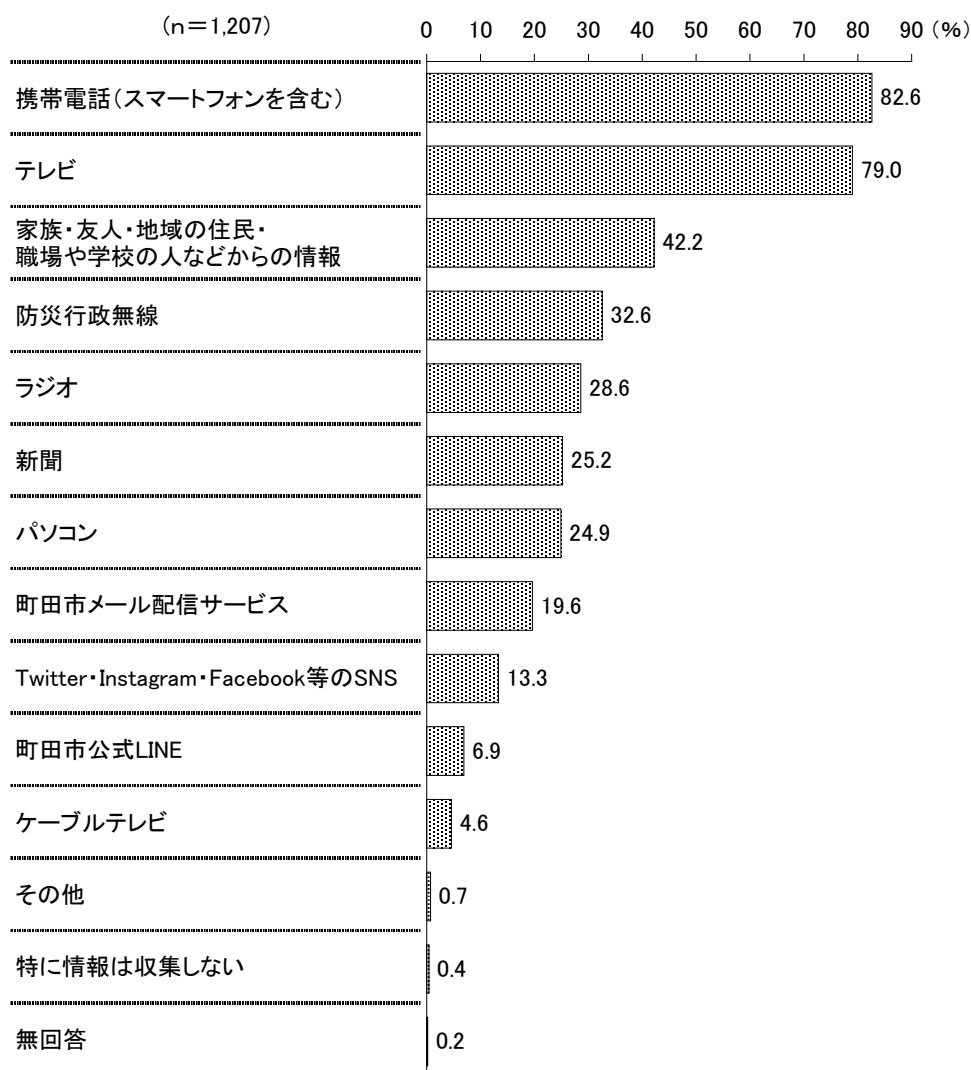


(3) 災害時の情報入手手段

問3 あなたは、災害が発生した際に必要な情報を得るためにどのような方法を利用しますか。
(〇はいくつでも)

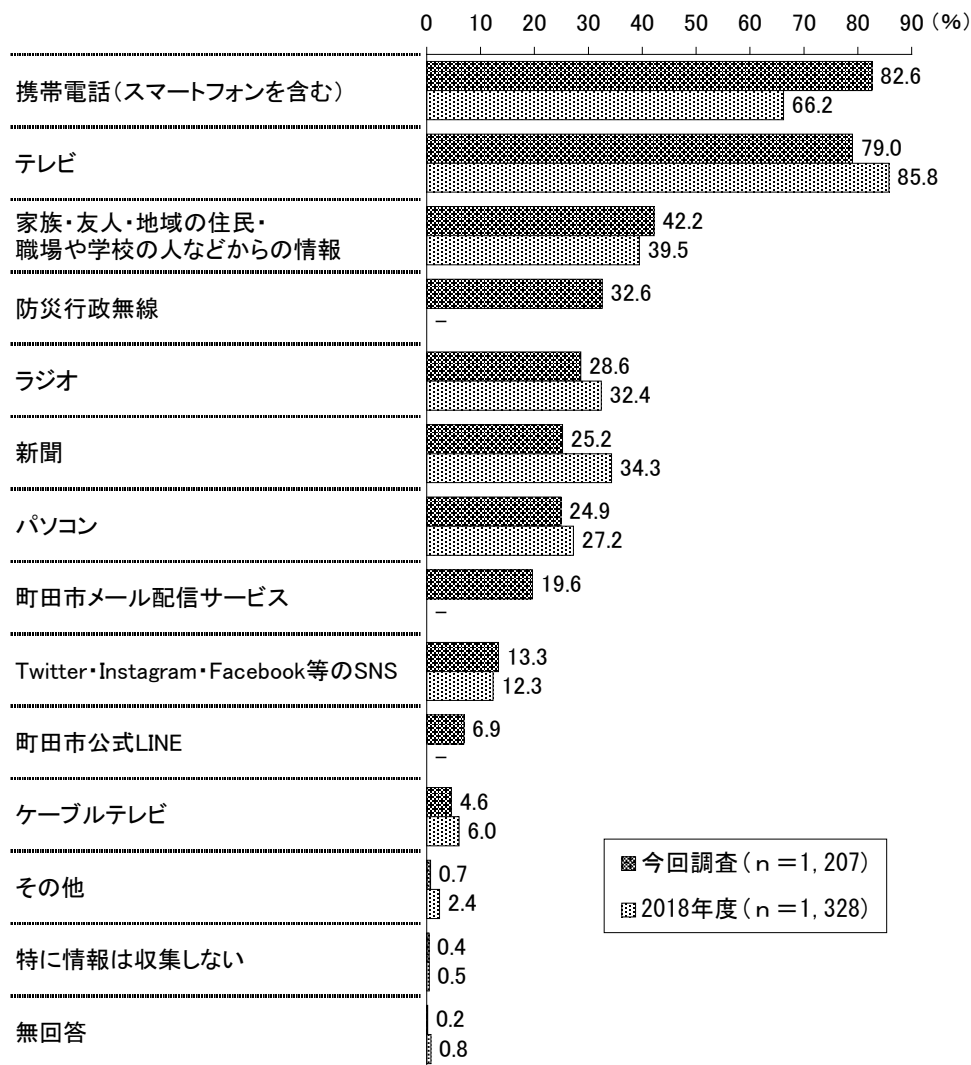
災害が発生した際に必要な情報を得るためにどのような方法を利用するか聞いたところ、「携帯電話（スマートフォンを含む）」が82.6%で最も多く、次いで「テレビ」（79.0%）、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人などからの情報」（42.2%）、「防災行政無線」（32.6%）などの順となっている。（図表1-3-1）

図表1-3-1 災害時の情報入手手段（複数回答）



過去の調査と比較すると、「携帯電話（スマートフォンを含む）」は2018年度調査より16.4ポイント増加している。一方、「新聞」は2018年度調査より9.1ポイント、「テレビ」は2018年度調査より6.8ポイント、それぞれ減少している。（図表1-3-2）

図表1-3-2 災害時の情報入手手段—過去との比較（複数回答）

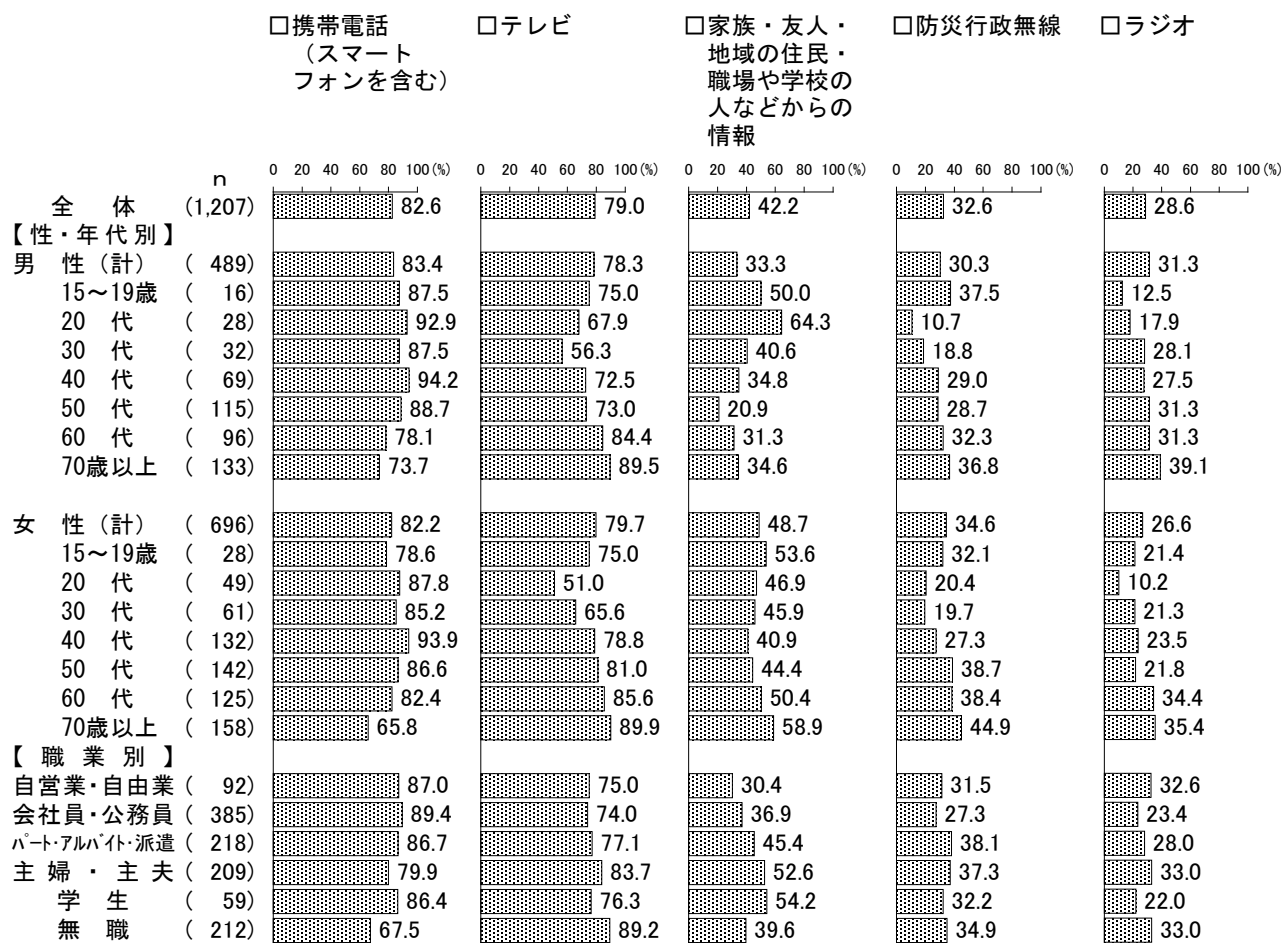


- (※1) 「携帯電話（スマートフォンを含む）」は、2018年度調査では「携帯電話（スマートフォンを含む）のインターネット」としていた。
- (※2) 「防災行政無線」、「町田市メール配信サービス」、「町田市公式LINE」は、今回調査から追加した選択肢である。
- (※3) 「パソコン」は、2018年度調査では「パソコンのインターネット」としていた。
- (※4) 「Twitter・Instagram・Facebook等のSNS」は、2018年度調査では「ツイッター等のソーシャルメディア」としていた。

性・年代別にみると、「携帯電話（スマートフォンを含む）」は男女ともに全世代で約7割以上と多くなっている。「テレビ」は男女とも70歳以上で9割と多くなっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人などからの情報」は男性20代で6割台半ばとなっている。「Twitter・Instagram・Facebook等のSNS」は男女ともに10代から30代で約3割以上となっている。

職業別にみると、「携帯電話（スマートフォンを含む）」は無職以外で8割前後と多くなっている。「テレビ」は無職で約9割と多くなっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人などからの情報」は学生と主婦・主夫で5割台となっている。「Twitter・Instagram・Facebook等のSNS」は学生で約5割となっている。（図表1-3-3）

図表1-3-3 災害時の情報入手手段一性・年代別、職業別（複数回答）



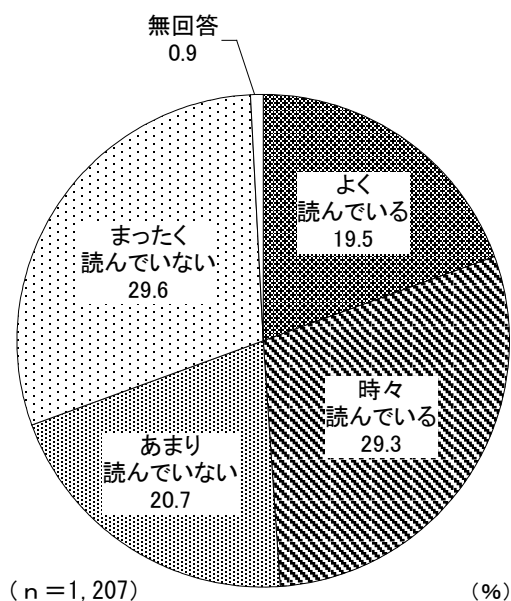
2 広報紙「広報まちだ」について

(1) 「広報まちだ」の閲読状況

問4 あなたは、「広報まちだ」を読んでいますか。(○は1つ)

「広報まちだ」を読んでいるか聞いたところ、「よく読んでいる」(19.5%)と「時々読んでいる」(29.3%)の2つを合わせた『読んでいる(計)』は48.8%となっている。一方、「あまり読んでいない」(20.7%)と「まったく読んでいない」(29.6%)の2つを合わせた『読んでいない(計)』は50.3%となっている。(図表2-1-1)

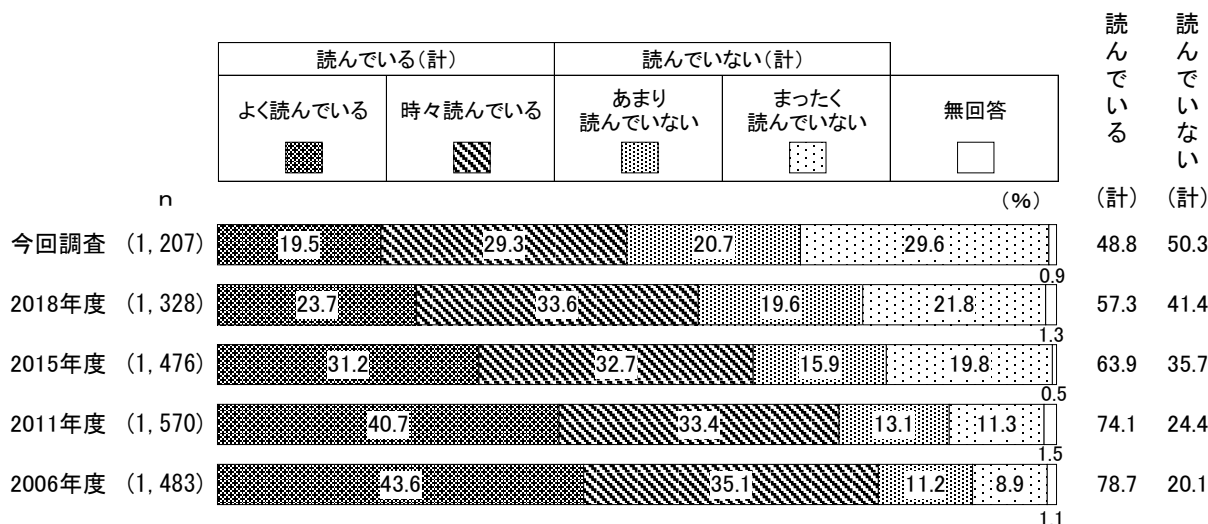
図表2-1-1 「広報まちだ」の閲読状況



過去の調査と比較すると、『読んでいない(計)』は2018年度調査より8.9ポイント増加している。

(図表2-1-2)

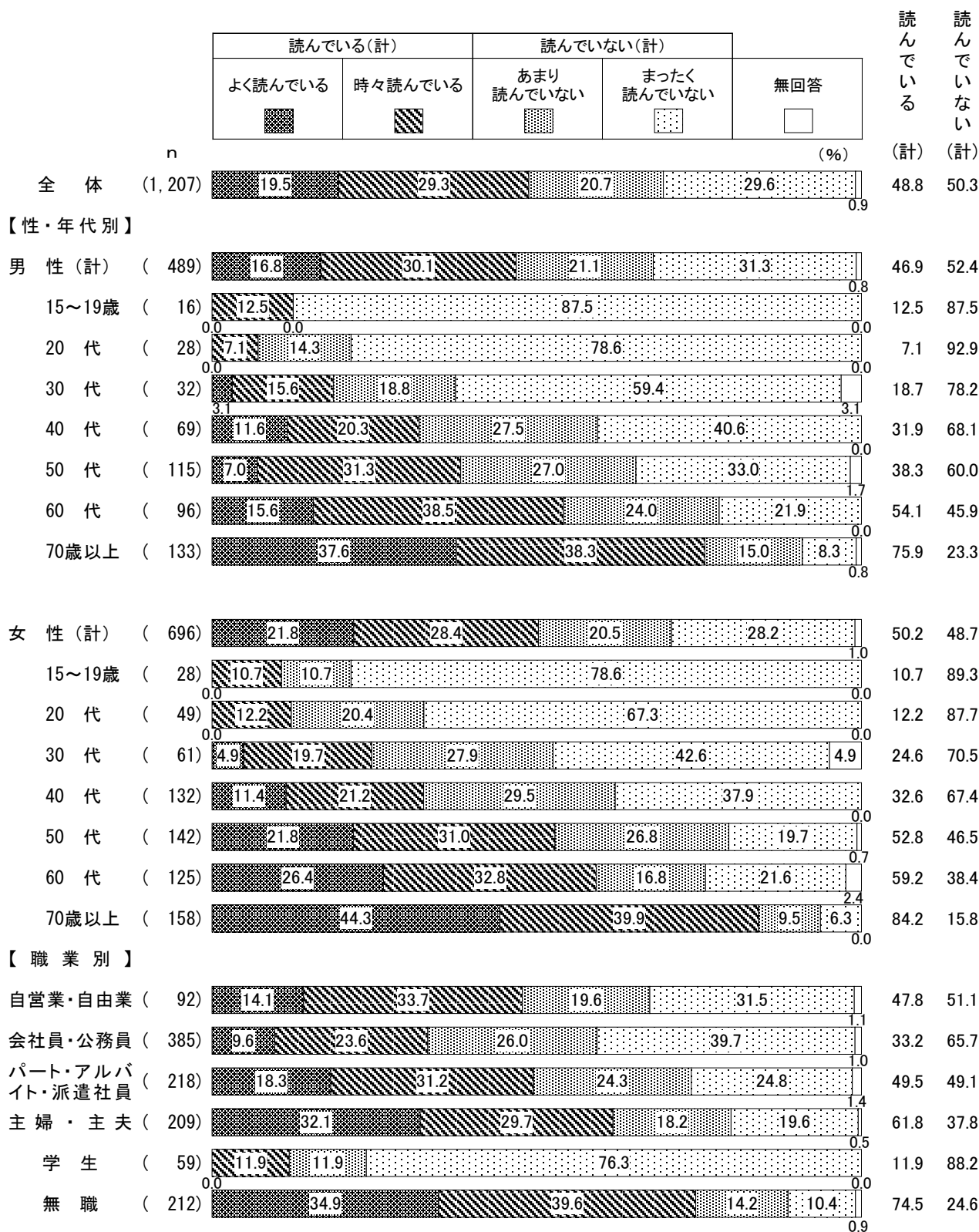
図表2-1-2 「広報まちだ」の閲読状況—過去との比較



性・年代別にみると、『読んでいる（計）』は男女ともにおおむね年代が高くなるほど多くなっており、女性70歳以上で8割台半ば、男性70歳以上で7割台半ばとなっている。一方、『読んでいない（計）』は男性20代で9割を超えて多くなっている。

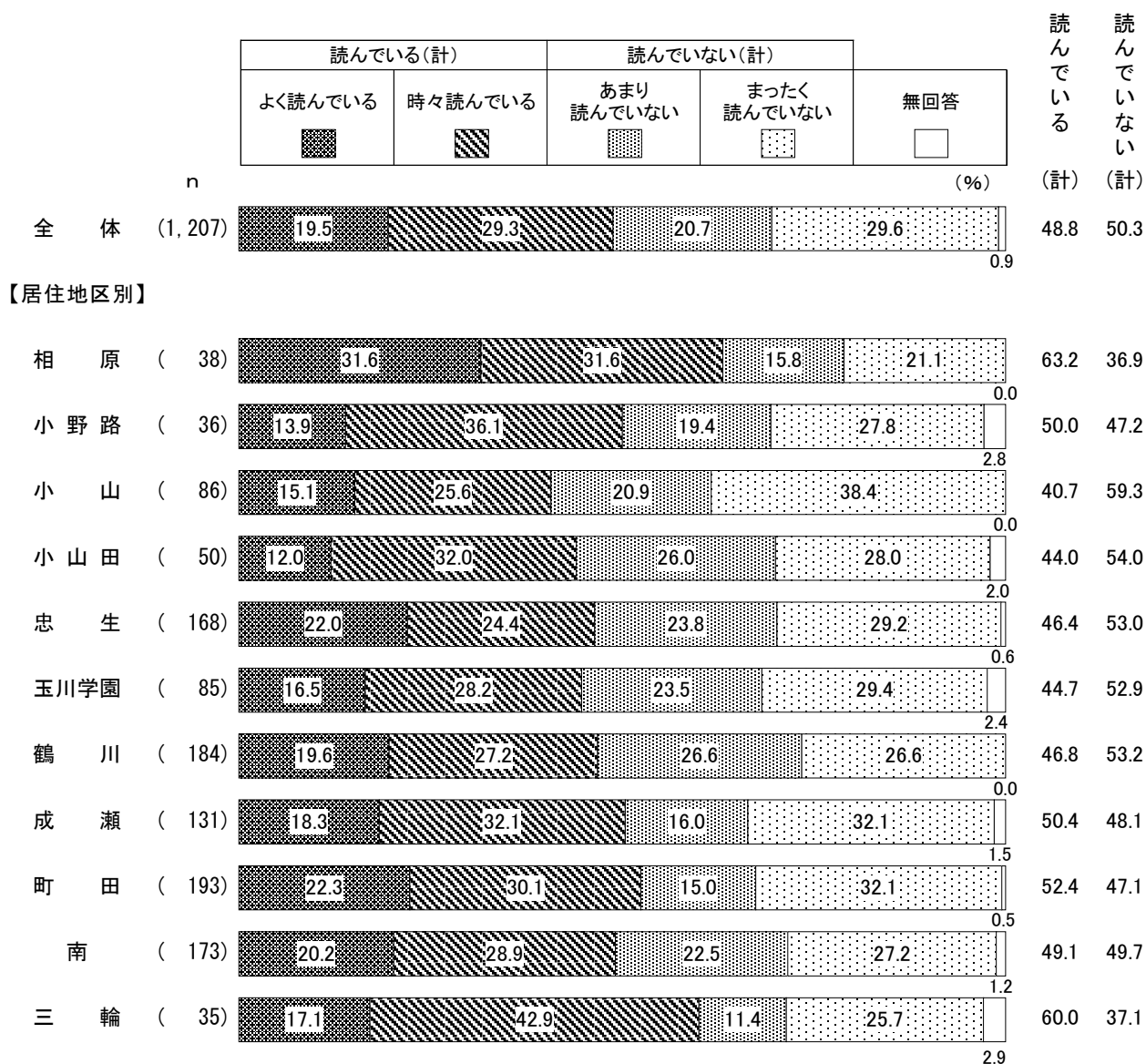
職業別にみると、『読んでいる（計）』は無職で7割台半ばと多くなっている。一方、『読んでいない（計）』は学生で9割近くと多くなっている。（図表2-1-3）

図表2-1-3 「広報まちだ」の閲読状況－性・年代別、職業別



居住地区別にみると、『読んでいる（計）』は相原と三輪で6割台となっている。一方、『読んでいない（計）』は小山で約6割となっている。（図表2-1-4）

図表2-1-4 「広報まちだ」の閲読状況一居住地区別

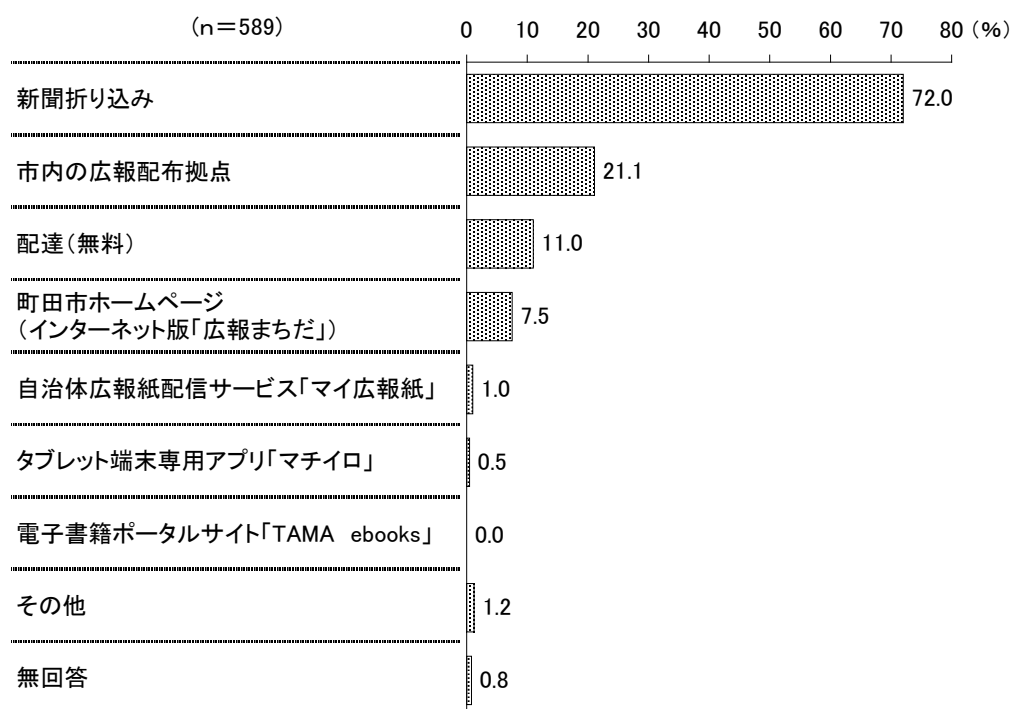


(1-1)「広報まちだ」の入手方法

(問4で「よく読んでいる」「時々読んでいる」のいずれかをお答えの方に)
問4-1 「広報まちだ」をどのように入手していますか。(〇はいくつでも)

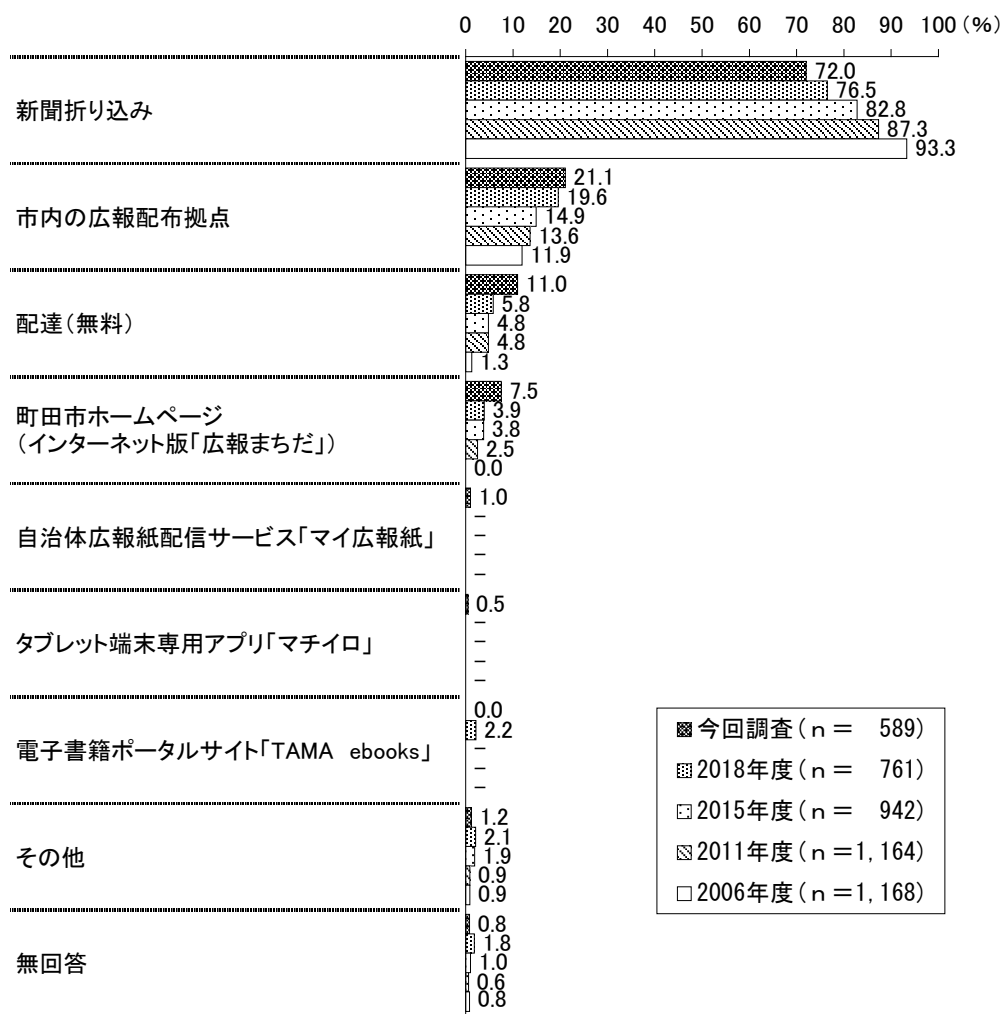
「広報まちだ」を「よく読んでいる」「時々読んでいる」と答えた人(589人)に、「広報まちだ」の入手方法を聞いたところ、「新聞折り込み」が72.0%で最も多く、次いで「市内の広報配布拠点」(21.1%)、「配達(無料)」(11.0%)、「町田市ホームページ(インターネット版『広報まちだ』)」(7.5%)などの順となっている。(図表2-1-5)

図表2-1-5 「広報まちだ」の入手方法(複数回答)



過去の調査と比較すると、「配達（無料）」は2018年度調査より5.2ポイント、「市内の広報配布拠点」は2018年度調査より1.5ポイント、それぞれ増加している。一方、「新聞折り込み」は2018年度調査より4.5ポイント減少している。（図表2-1-6）

図表2-1-6 「広報まちだ」の入手方法一過去との比較（複数回答）

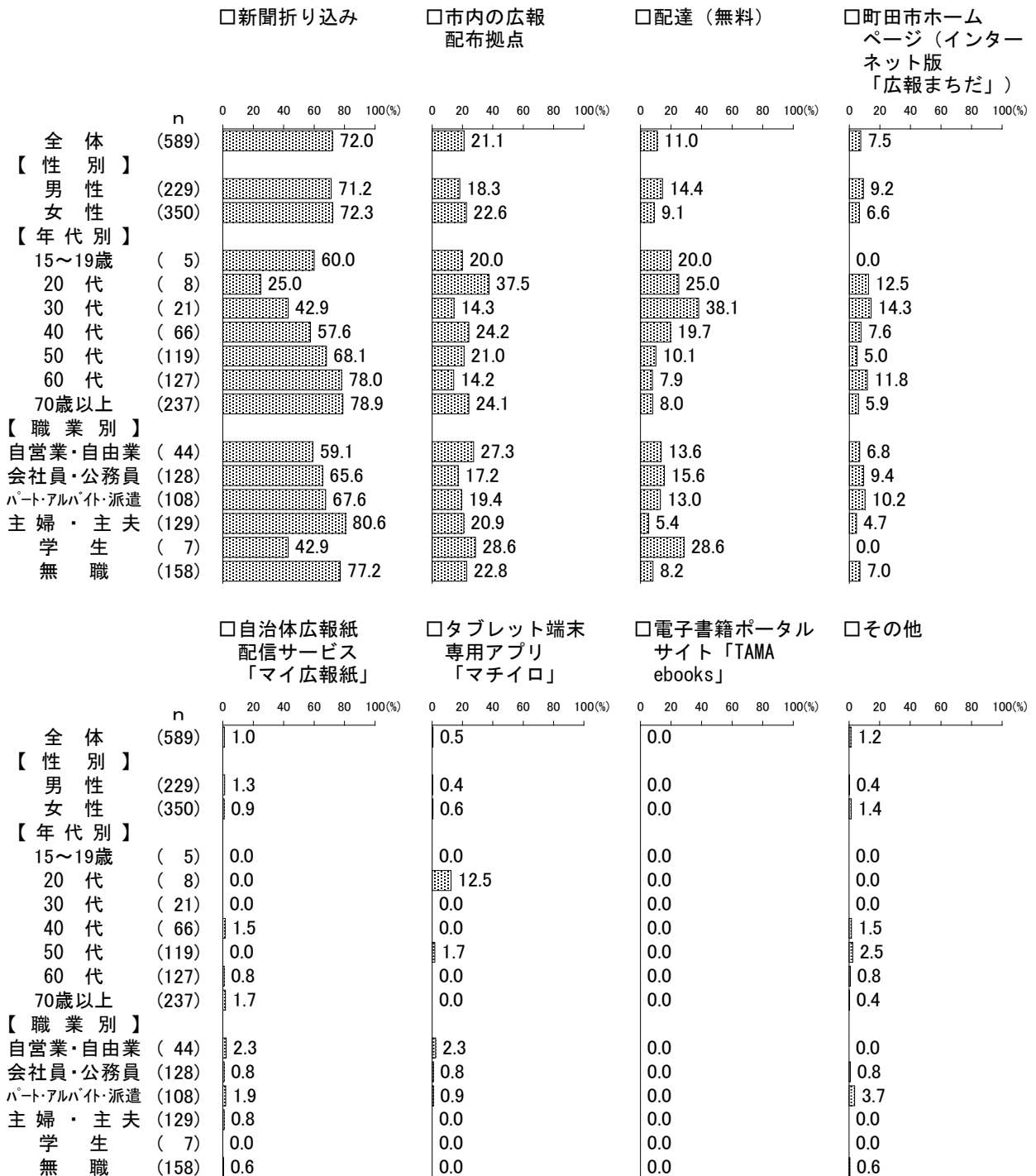


- (※1) 「市内の広報配布拠点」は、2015年度調査以前では「公の施設や駅、銀行・郵便局等の拠点」としていた。
- (※2) 「配達（無料）」は、2006年度調査では「郵送（無料）」としていた。
- (※3) 「配達（無料）」は、2017年度から配布要件の変更を行った。
- (※4) 「町田市ホームページ（インターネット版『広報まちだ』）」は、2018年度調査までは「町田市ホームページ」としていた。
- (※5) 「自治体広報紙配信サービス『マイ広報紙』」と「タブレット端末専用アプリ『マチイロ』」は、今回調査から追加した選択肢である。
- (※6) 「電子書籍ポータルサイト『TAMA ebooks』」は、2018年度調査から追加した選択肢で、選択肢は「電子書籍」としていた。

年代別にみると、「新聞折り込み」は60代と70歳以上で8割近くと多くなっている。
 職業別にみると、「新聞折り込み」は主婦・主夫で約8割、無職で8割近くと多くなっている。

(図表2-1-7)

図表2-1-7 「広報まちだ」の入手方法—性別、年代別、職業別（複数回答）



(注) 15～19歳、20代、学生では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(1-1-1) 利用している広報配布拠点

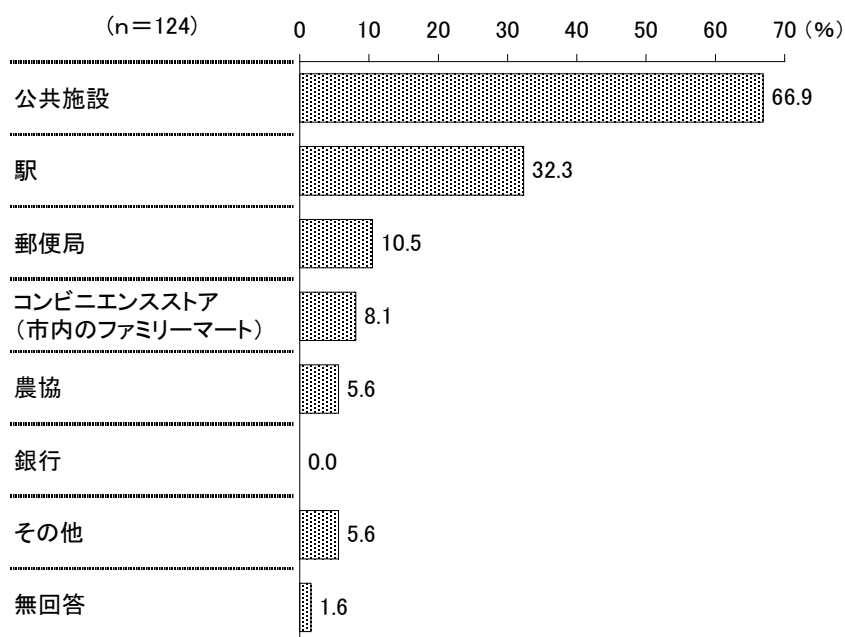
(問4-1で「市内の広報配布拠点」とお答えの方に)

問4-1-1 具体的にはどこで入手していますか。(〇はいくつでも)

「広報まちだ」の入手方法で「市内の広報配布拠点」と答えた人(124人)に、具体的にどこで入手しているか聞いたところ、「公共施設」が66.9%で最も多く、次いで「駅」(32.3%)、「郵便局」(10.5%)、「コンビニエンスストア(市内のファミリーマート)」(8.1%)などの順となっている。

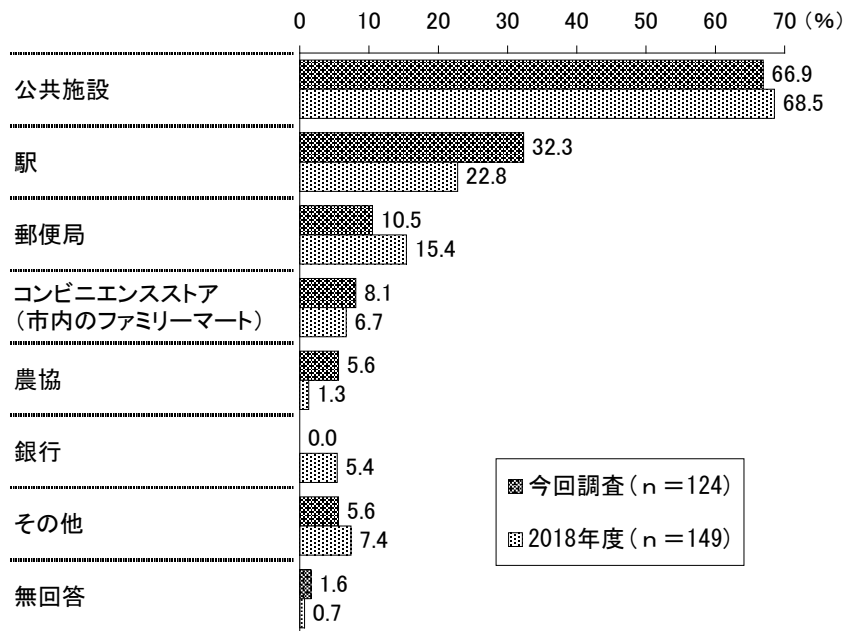
(図表2-1-8)

図表2-1-8 利用している広報配布拠点(複数回答)



過去の調査と比較すると、「駅」は2018年度調査より9.5ポイント、「農協」は2018年度調査より4.3ポイント、それぞれ増加している。一方、「銀行」は2018年度調査より5.4ポイント、「郵便局」は2018年度調査より4.9ポイント、それぞれ減少している。(図表2-1-9)

図表2-1-9 利用している広報配布拠点—過去との比較(複数回答)



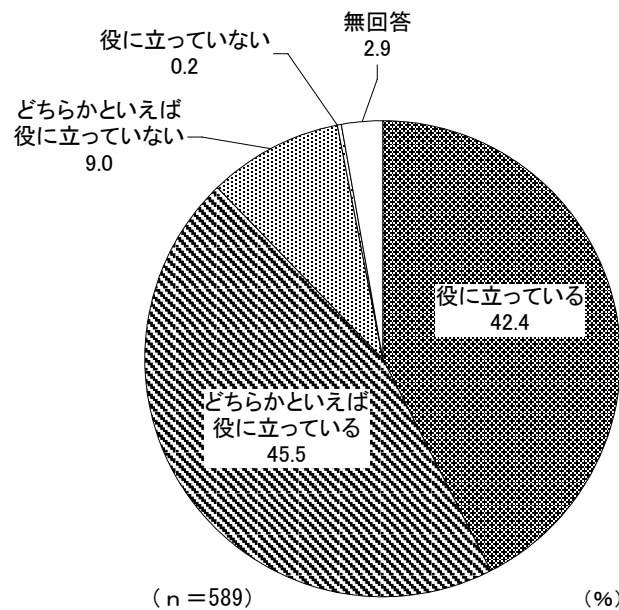
(1-2)「広報まちだ」の有用性

(問4で「よく読んでいます」「時々読んでいます」のいずれかをお答えの方に)

問4-2 「広報まちだ」は市の情報入手するのに役に立っていますか。(○は1つ)

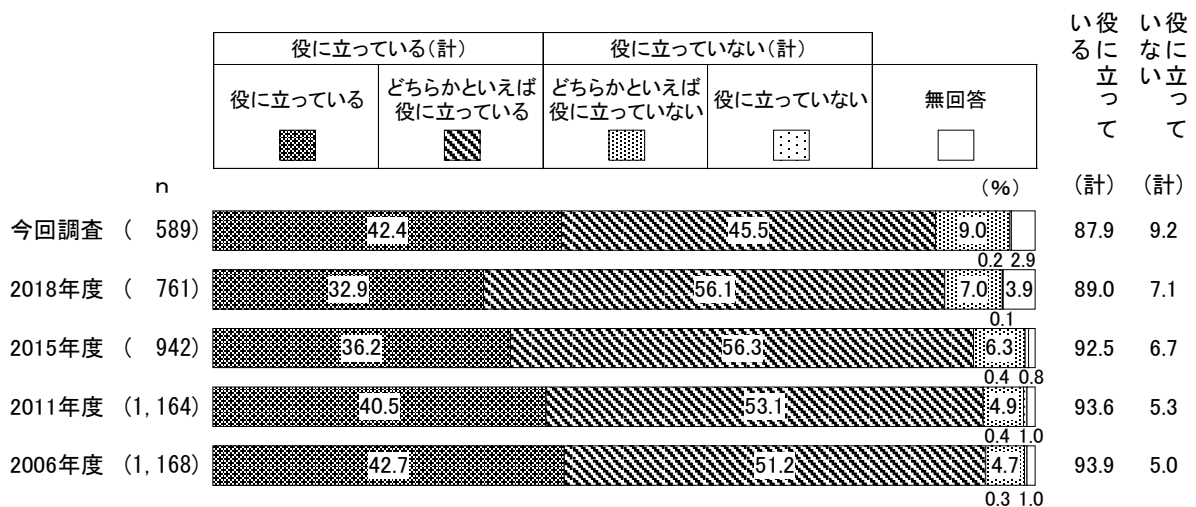
「広報まちだ」を「よく読んでいます」「時々読んでいます」と答えた人(589人)に、「広報まちだ」は市の情報入手するのに役に立っているか聞いたところ、「役に立っている」(42.4%)と「どちらかといえば役に立っている」(45.5%)の2つを合わせた『役に立っている(計)』は87.9%となっている。一方、「どちらかといえば役に立っていない」(9.0%)と「役に立っていない」(0.2%)の2つを合わせた『役に立っていない(計)』は9.2%となっている。(図表2-1-10)

図表2-1-10 「広報まちだ」の有用性



過去の調査との比較は、選択肢が異なるため、参考に図示する。(図表2-1-11)

図表2-1-11 「広報まちだ」の有用性—過去との比較



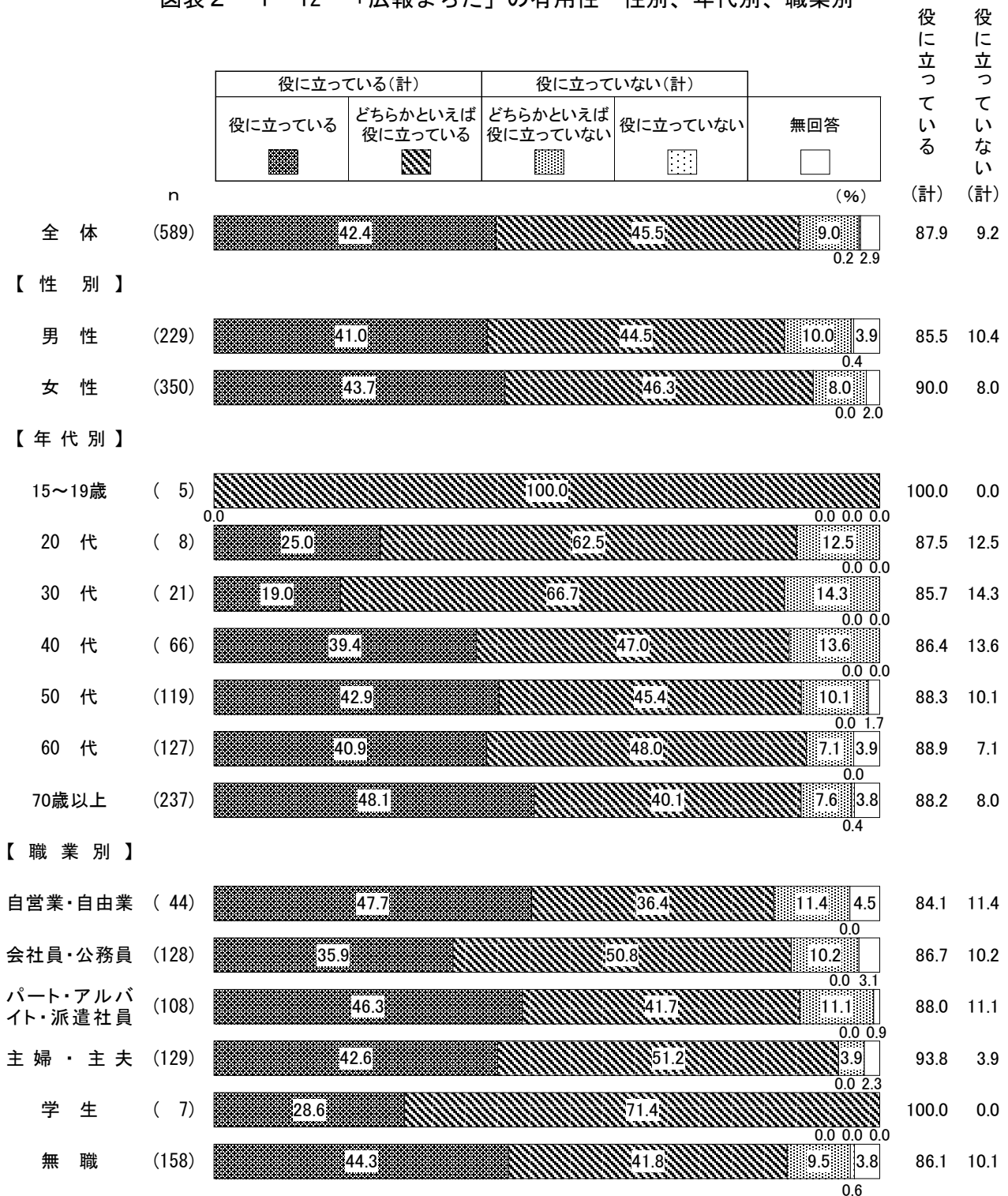
(※1)「役に立っている」は、2018年度調査までは「たいへん役に立っている」としていた。

(※2)「どちらかといえば役に立っている」は、2018年度調査までは「少し役に立っている」としていた。

(※3)「どちらかといえば役に立っていない」は、2018年度調査までは「あまり役に立っていない」としていた。

年代別にみると、『役に立っている（計）』は特に大きな差はない。
 職業別にみると、『役に立っている（計）』は特に大きな差はない。（図表 2-1-12）

図表 2-1-12 「広報まちだ」の有用性—性別、年代別、職業別



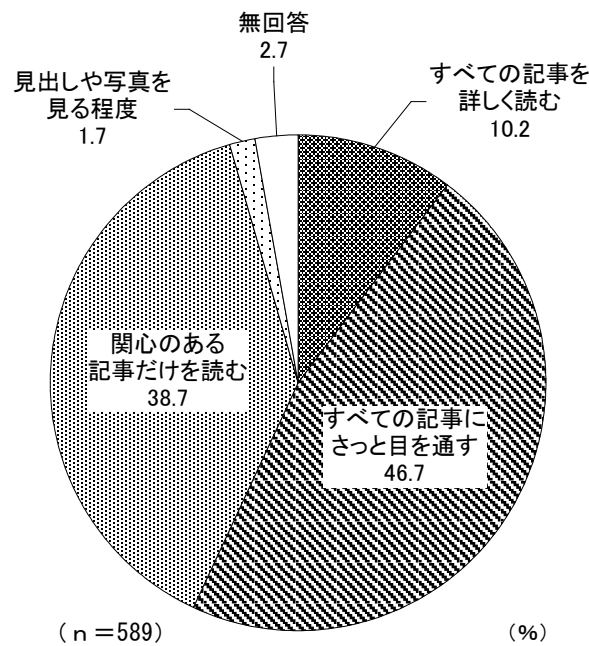
(注) 15~19歳、20代、学生では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(1-3)「広報まちだ」の読み方

(問4で「よく読んでいる」「時々読んでいる」のいずれかをお答えの方に)
 問4-3 あなたは、「広報まちだ」をどのように読んでいますか。(〇は1つ)

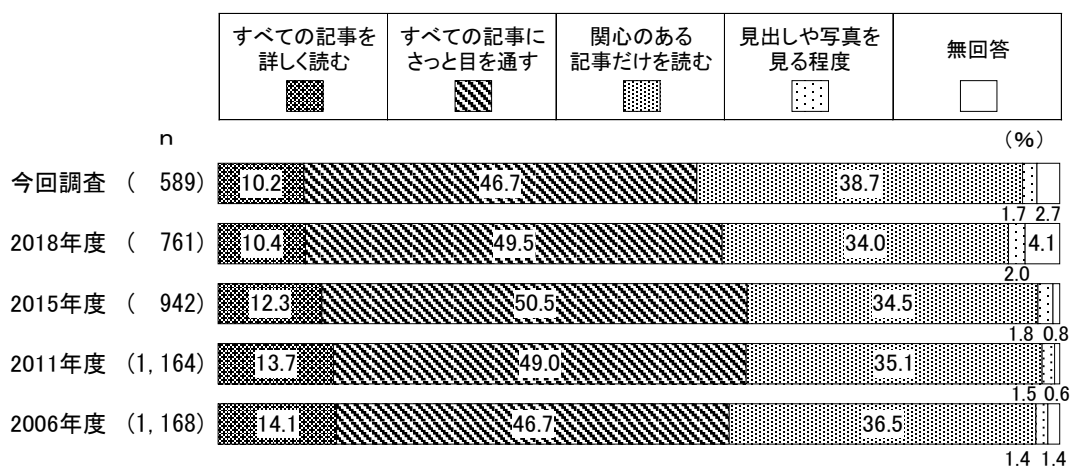
「広報まちだ」を「よく読んでいる」「時々読んでいる」と答えた人(589人)に、「広報まちだ」をどのように読んでいるか聞いたところ、「すべての記事にさっと目を通す」が46.7%で最も多く、次いで「関心のある記事だけを読む」(38.7%)、「すべての記事を詳しく読む」(10.2%)、「見出しや写真を見る程度」(1.7%)の順となっている。(図表2-1-13)

図表2-1-13 「広報まちだ」の読み方



過去の調査と比較すると、「関心のある記事だけを読む」は2018年度調査より4.7ポイント増加している。「すべての記事を詳しく読む」は調査開始時から減少傾向となっている。(図表2-1-14)

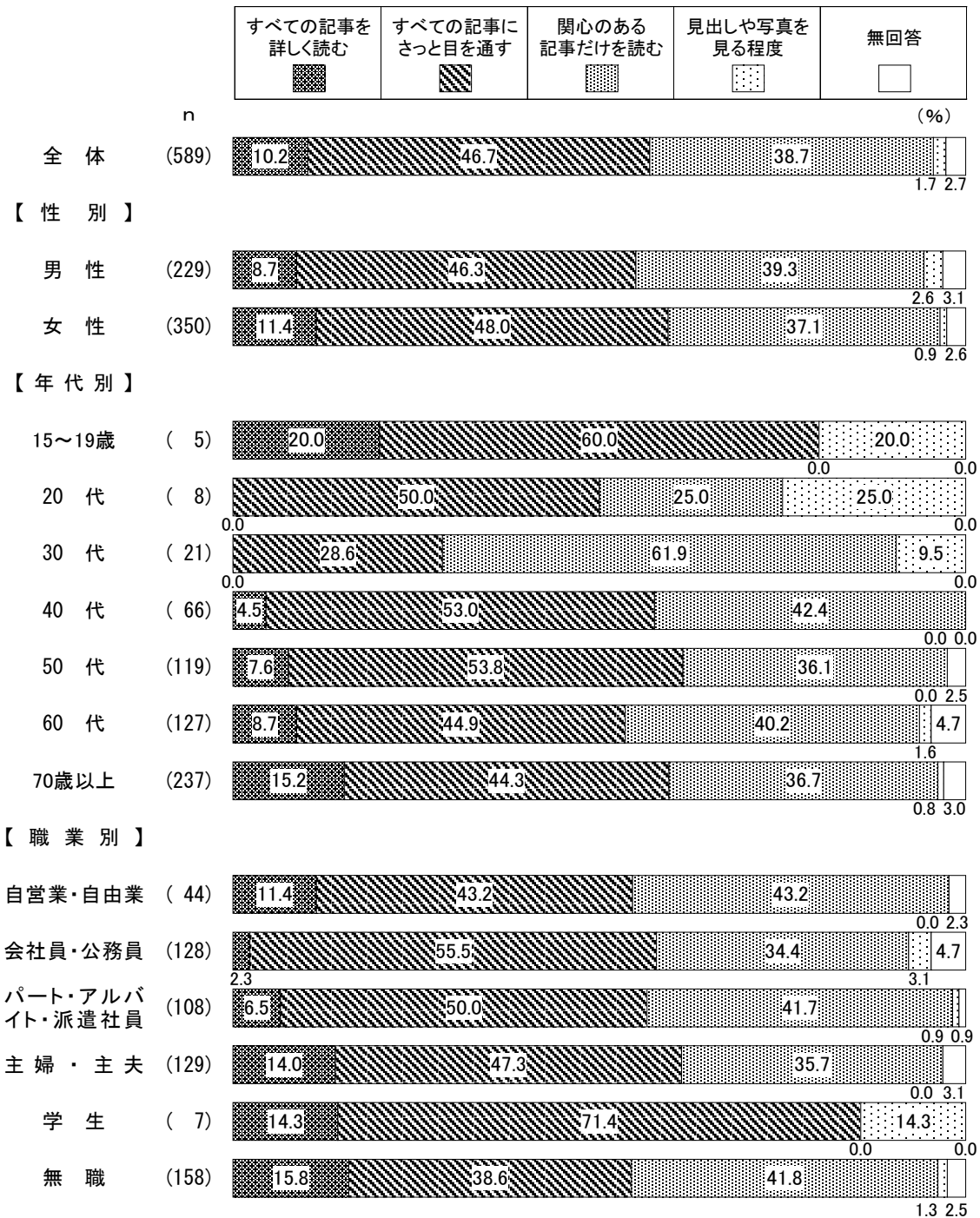
図表2-1-14 「広報まちだ」の読み方—過去との比較



年代別にみると、「すべての記事にさっと目を通す」は40代と50代で5割を超えている。「関心のある記事だけを読む」は30代で6割を超えている。

職業別にみると、「すべての記事にさっと目を通す」は会社員・公務員で5割台半ばとなっている。(図表2-1-15)

図表2-1-15 「広報まちだ」の読み方—性別、年代別、職業別



(注) 15～19歳、20代、学生では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

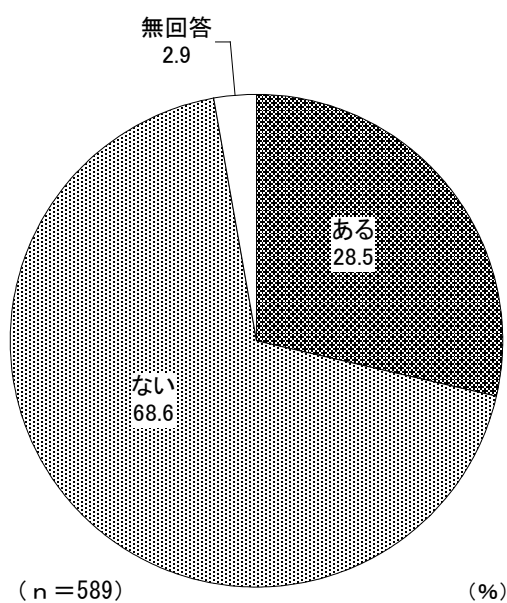
(1-4) 「広報まちだ」で読んだ情報を市の別の広報媒体で閲覧・利用した経験

(問4で「よく読んでいる」「時々読んでいる」のいずれかをお答えの方に)

問4-4 あなたは、「広報まちだ」で読んだ情報を、さらに市の別の広報媒体で閲覧・利用したことはありますか。(○は1つ)

「広報まちだ」を「よく読んでいる」「時々読んでいる」と答えた人(589人)に、「広報まちだ」で読んだ情報を、さらに市の別の広報媒体で閲覧・利用したことはあるか聞いたところ、「ある」が28.5%、「ない」は68.6%となっている。(図表2-1-16)

図表2-1-16 「広報まちだ」で読んだ情報を市の別の広報媒体で閲覧・利用した経験

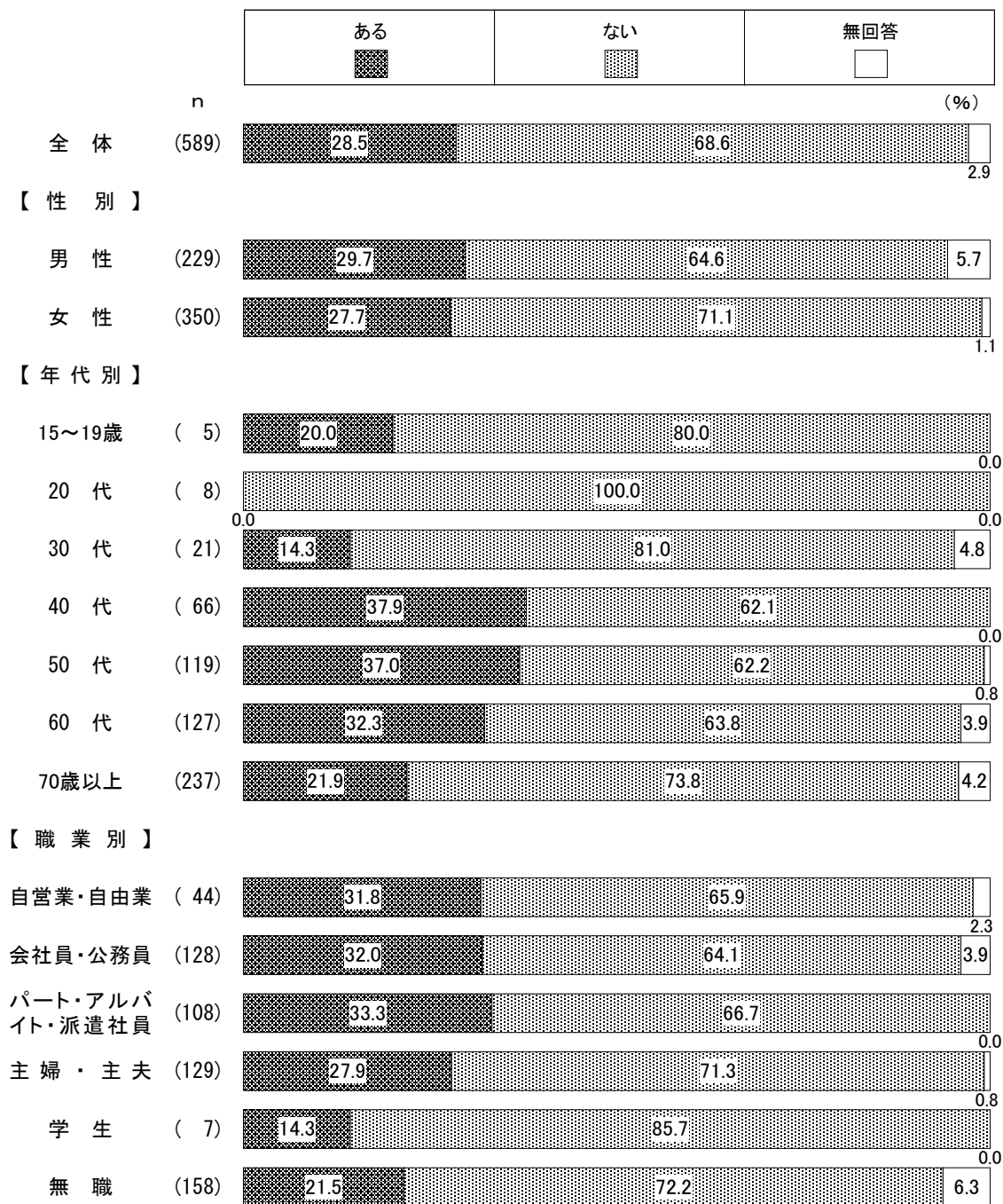


年代別にみると、「ある」は40代と50代で4割近くとなっている。一方、「ない」は30代で8割を超えて多くなっている。

職業別にみると、「ない」は無職と主婦・主夫で7割を超えて多くなっている。(図表2-1-17)

図表2-1-17 「広報まちだ」で読んだ情報を市の別の広報媒体で閲覧・利用した経験

一性別、年代別、職業別



(注) 15~19歳、20代、学生では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(1-4-1) 閲覧・利用したことがある媒体

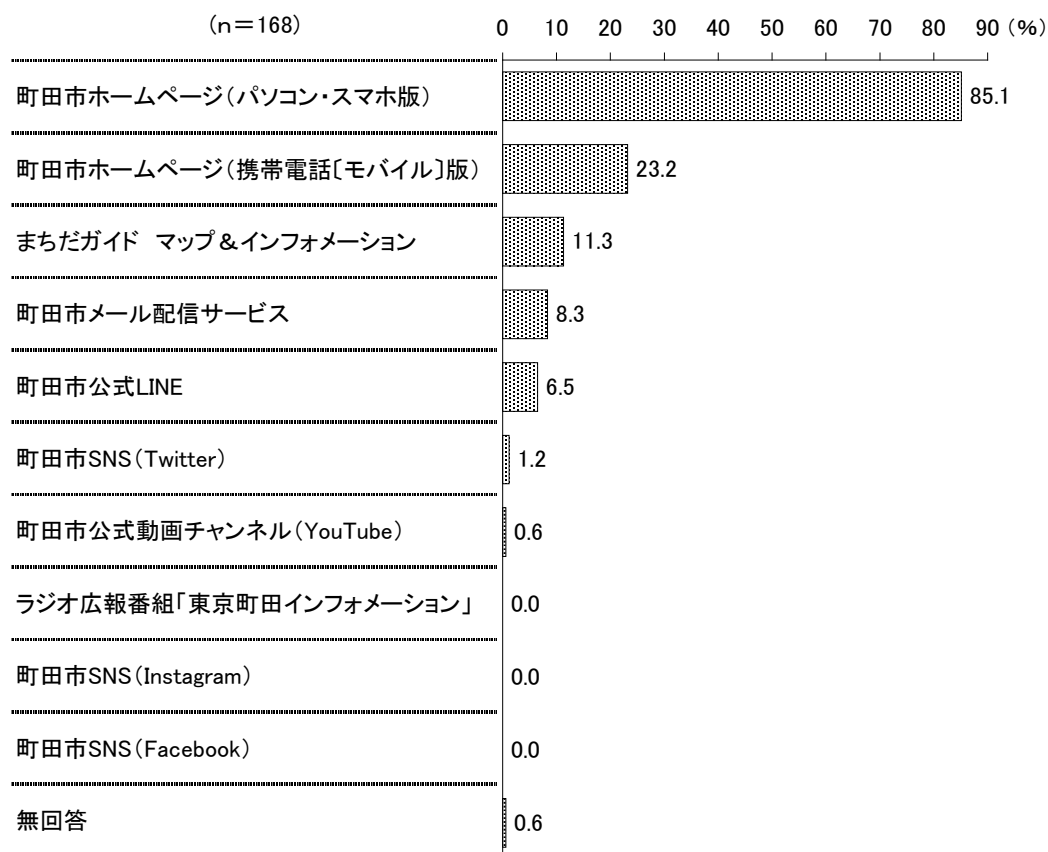
(問4-4で「ある」とお答えの方に)

問4-4-1 あなたが閲覧・利用したことがある媒体は次のうちどれですか。

(〇はいくつでも)

「広報まちだ」で読んだ情報を、さらに市の別の広報媒体で閲覧・利用したことが「ある」と答えた人(168人)に、閲覧・利用したことがある媒体を聞いたところ、「町田市ホームページ(パソコン・スマホ版)」が85.1%で最も多く、次いで「町田市ホームページ(携帯電話[モバイル]版)」(23.2%)、「まちだガイド マップ&インフォメーション」(11.3%)、「町田市メール配信サービス」(8.3%)などの順となっている。(図表2-1-18)

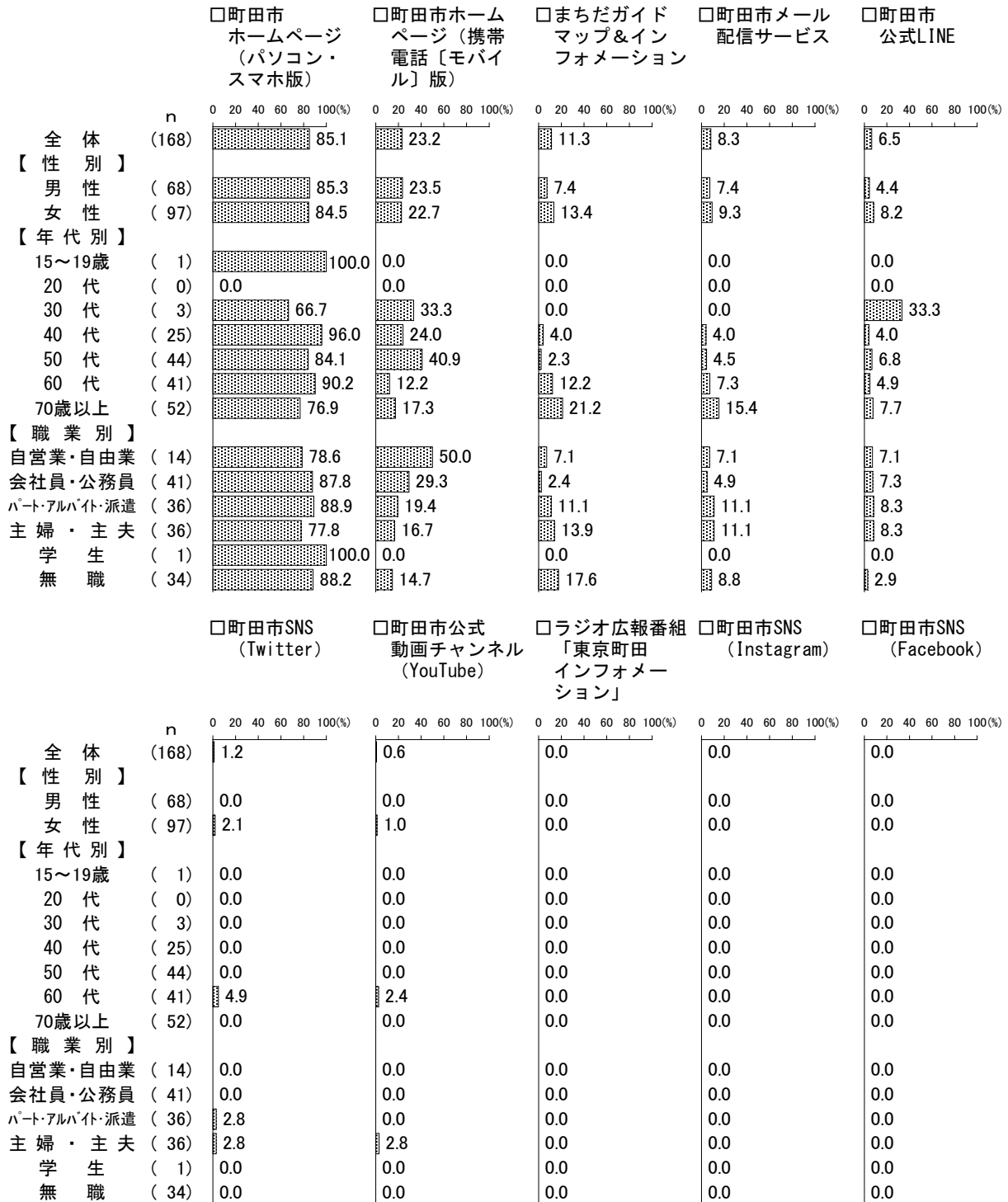
図表2-1-18 閲覧・利用したことがある媒体(複数回答)



年代別にみると、「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」は40代で9割台半ばと多くなっている。「町田市ホームページ（携帯電話〔モバイル〕版）」は50代で約4割となっている。

職業別にみると、「町田市ホームページ（携帯電話〔モバイル〕版）」は自営業・自由業で5割となっている。（図表2-1-19）

図表2-1-19 閲覧・利用したことがある媒体一性別、年代別、職業別（複数回答）



(注) 15~19歳、20代、30代、学生では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

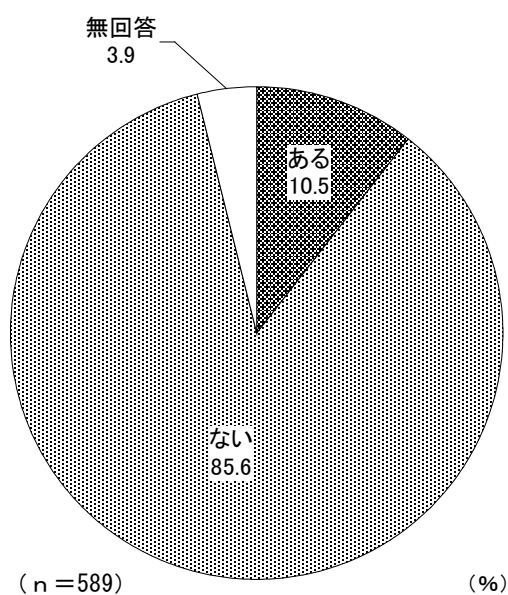
(1-5) 「広報まちだ」に掲載した二次元コードの利用経験

(問4で「よく読んでいる」「時々読んでいる」のいずれかをお答えの方に)

問4-5 あなたは、「広報まちだ」に掲載した二次元バーコード（QRコード（デンソーウェーブの登録商標））を利用したことはありますか。（○は1つ）

「広報まちだ」を「よく読んでいる」「時々読んでいる」と答えた人（589人）に、「広報まちだ」に掲載した二次元コードを利用したことがあるか聞いたところ、「ある」が10.5%、「ない」は85.6%となっている。（図表2-1-20）

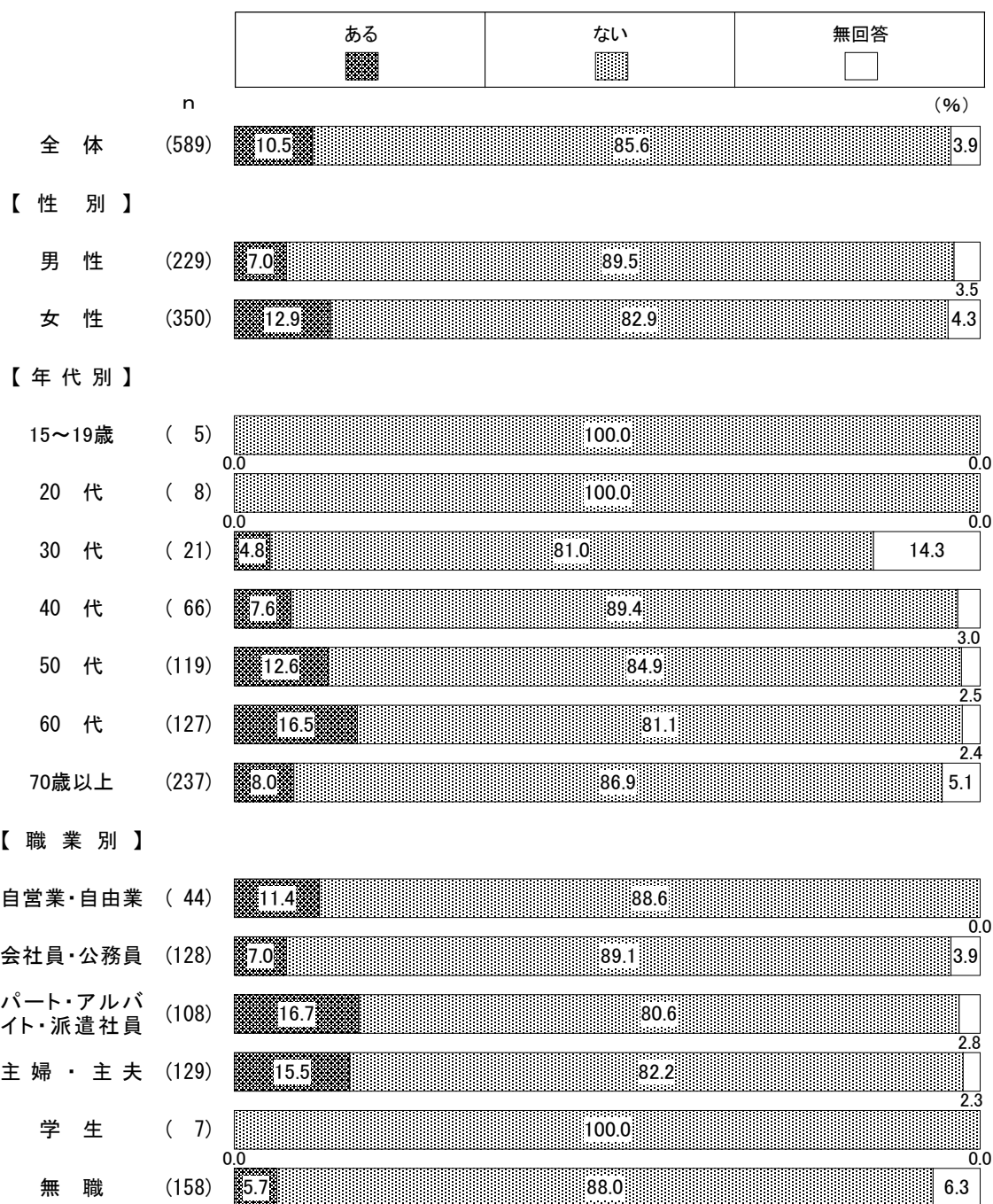
図表2-1-20 「広報まちだ」に掲載した二次元コードの利用経験



年代別にみると、「ある」は50代と60代が全体の平均よりも特に多くなっている。

職業別にみると、「ある」はパート・アルバイト・派遣社員と主婦・主夫が全体の平均よりも特に多くなっている。(図表2-1-21)

図表2-1-21 「広報まちだ」に掲載した二次元コードの利用経験—性別、年代別、職業別



(注) 15~19歳、20代、学生では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

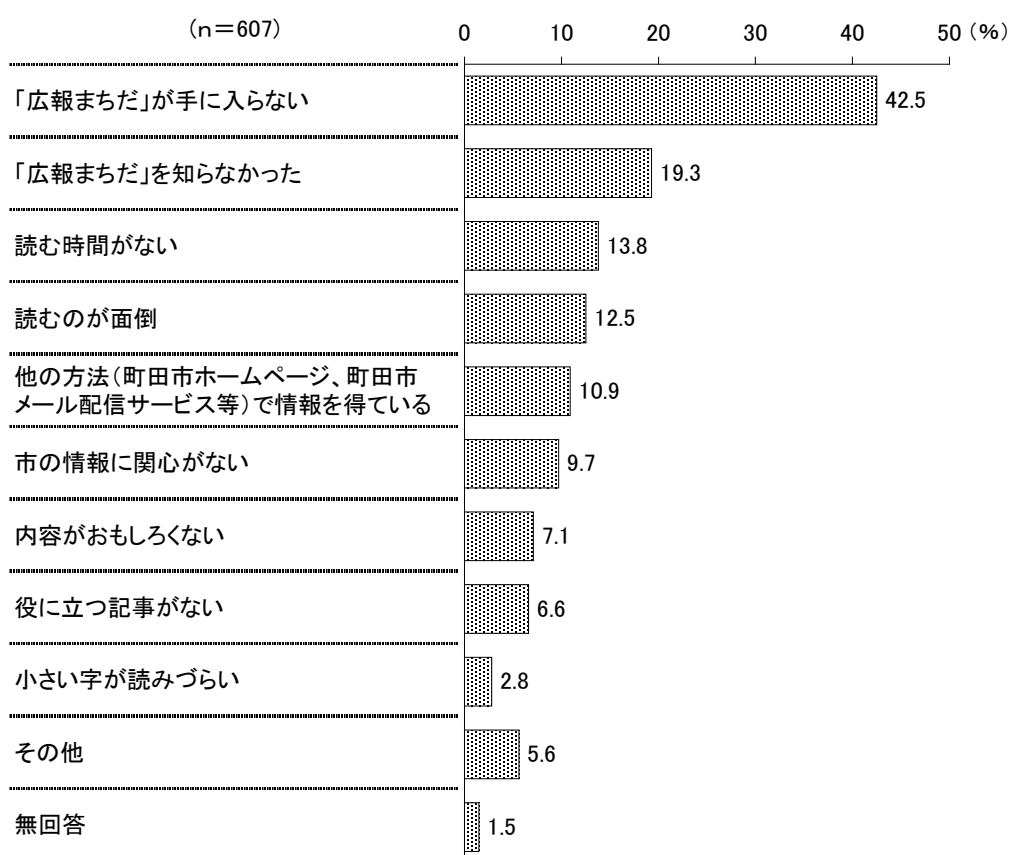
(1-6) 「広報まちだ」を読まない理由

(問4で「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」のいずれかをお答えの方に)
問4-6 あなたが「広報まちだ」を読まないのはどのような理由からですか。

(○はいくつでも)

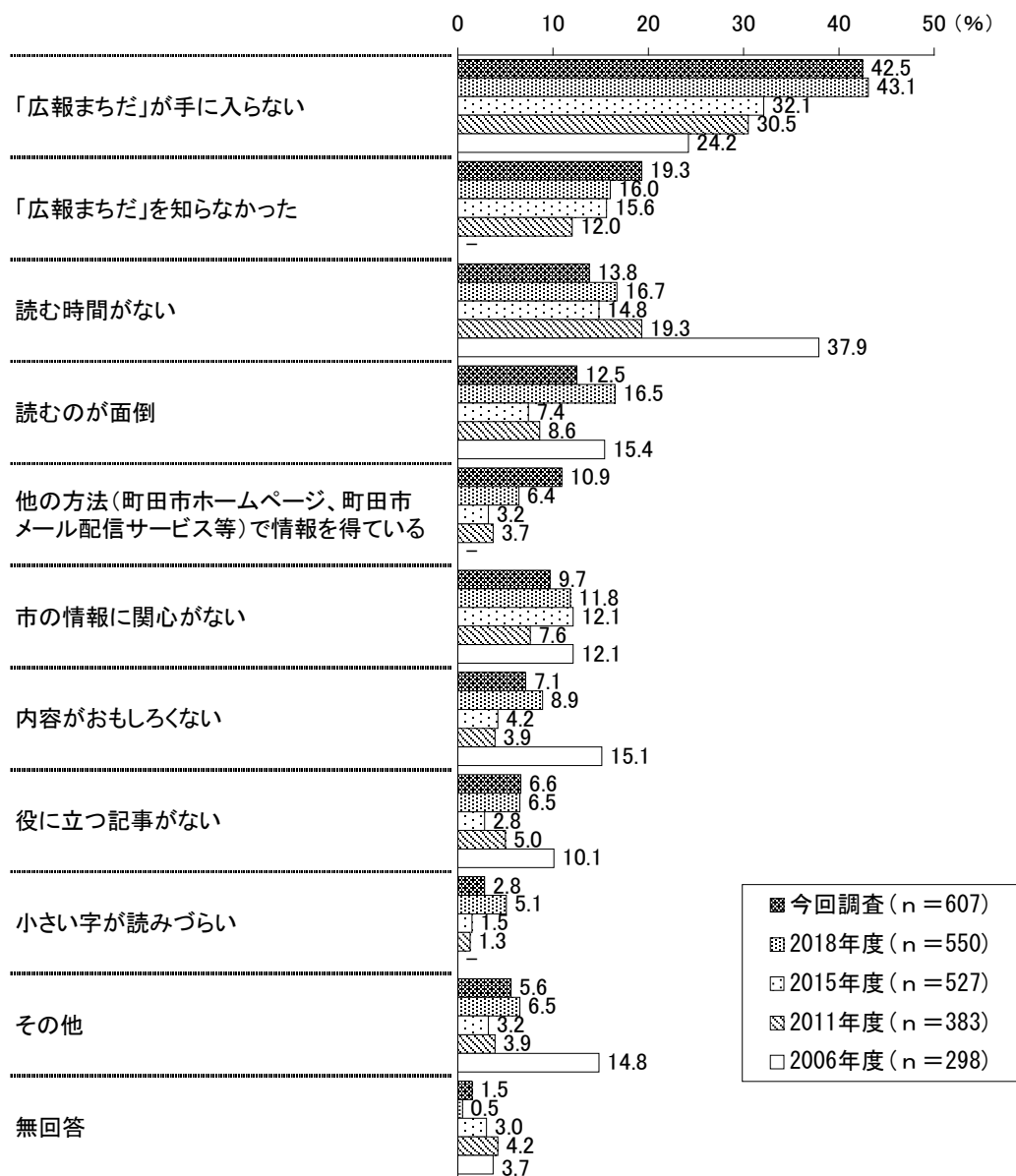
「広報まちだ」を「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」と答えた人(607人)に、その理由を聞いたところ、「『広報まちだ』が手に入らない」が42.5%で最も多く、次いで「『広報まちだ』を知らなかった」(19.3%)、「読む時間がない」(13.8%)、「読むのが面倒」(12.5%)などの順となっている。(図表2-1-22)

図表2-1-22 「広報まちだ」を読まない理由(複数回答)



過去の調査と比較すると、「他の方法（町田市ホームページ、町田市メール配信サービス等）で情報を得ている」は2018年度調査より4.5ポイント増加している。一方、「読むのが面倒」は2018年度調査より4.0ポイント減少している。（図表2-1-23）

図表2-1-23 「広報まちだ」を読まない理由—過去との比較（複数回答）



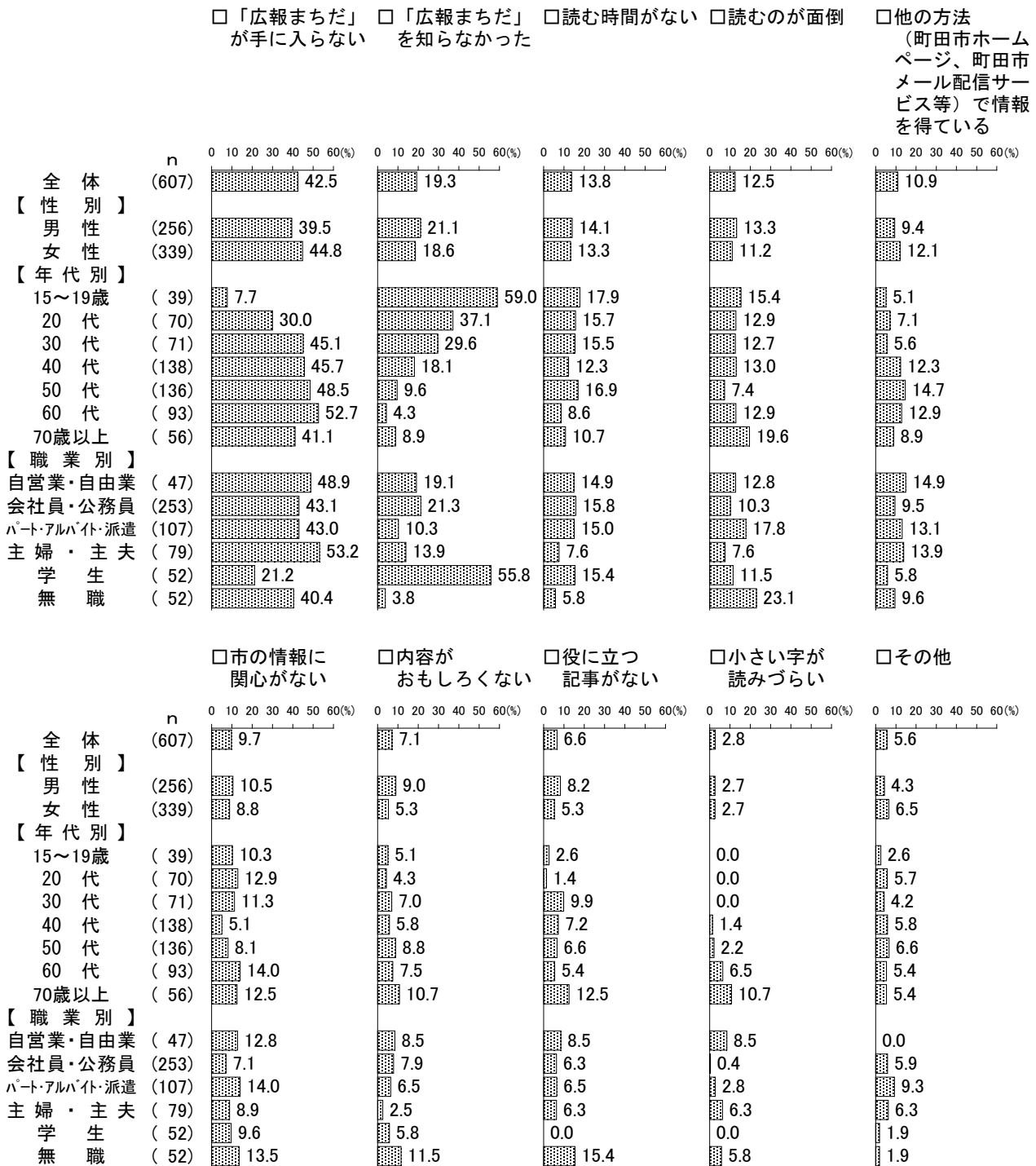
(※1) 「『広報まちだ』を知らなかった」、「他の方法（町田市ホームページ、町田市メール配信サービス等）で情報を得ている」、「小さい字が読みづらい」は、2011年度調査から追加した選択肢である。

(※2) 「市の情報に関心がない」は、2018年度調査までは「市政に関心がない」としていた。

年代別にみると、「『広報まちだ』が手に入らない」は60代で5割を超えている。「『広報まちだ』を知らなかった」はおおむね年代が低くなるほど多くなっており、15～19歳で約6割となっている。

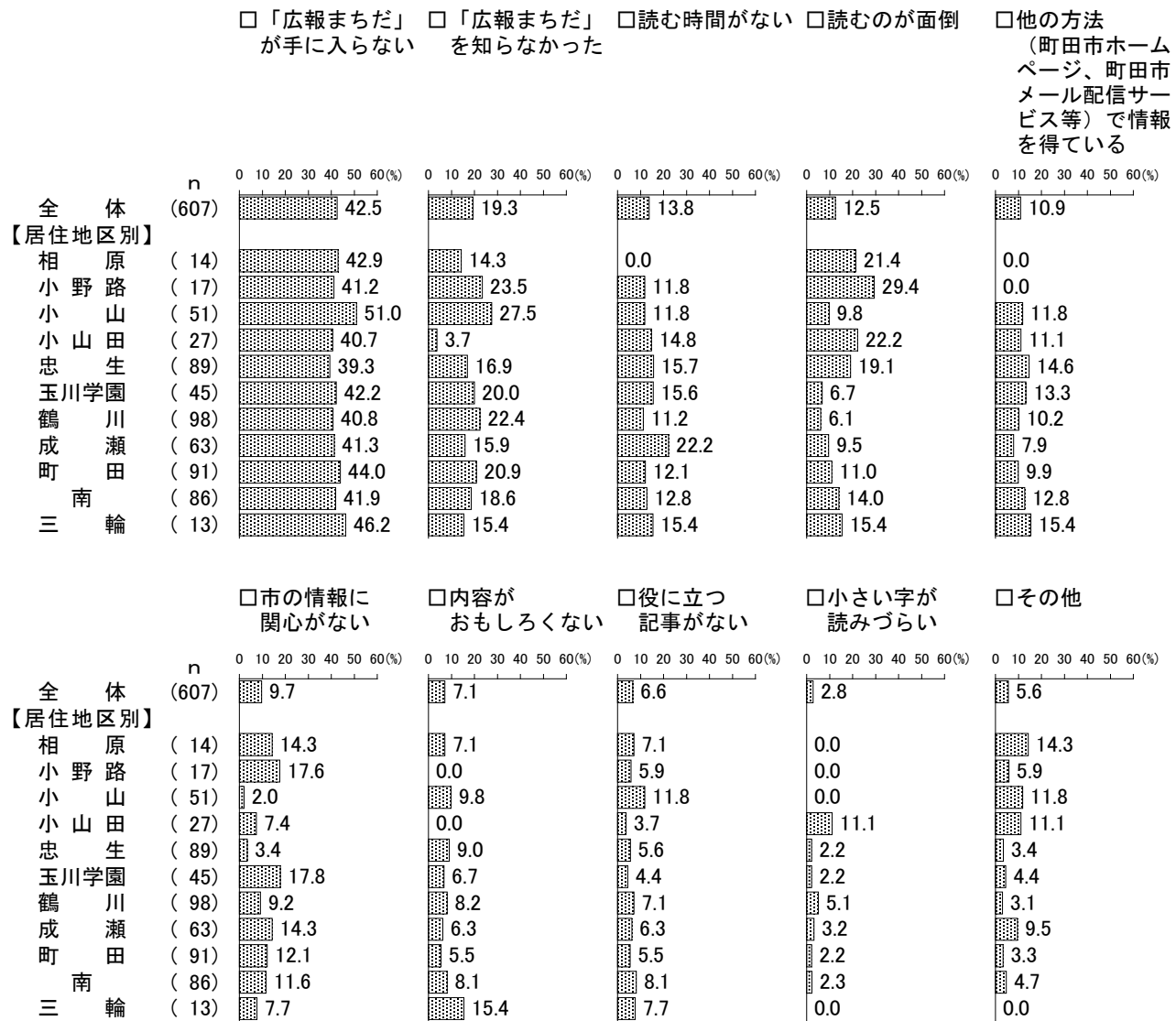
職業別にみると、「『広報まちだ』が手に入らない」は主婦・主夫で5割を超えている。「『広報まちだ』を知らなかった」は学生で5割台半ばとなっている。(図表2-1-24)

図表2-1-24 「広報まちだ」を読まない理由一性別、年代別、職業別（複数回答）



居住地区別にみると、「『広報まちだ』が手に入らない」は小山で5割を超えている。「『広報まちだ』を知らなかった」は小山で3割近くとなっている。「読むのが面倒」は小野路で約3割となっている。(図表2-1-25)

図表2-1-25 「広報まちだ」を読まない理由—居住地区別（複数回答）



(1-6-1)「広報まちだ」の情報を入手できない理由

(問4-6で『広報まちだ』が手に入らない」とお答えの方に)

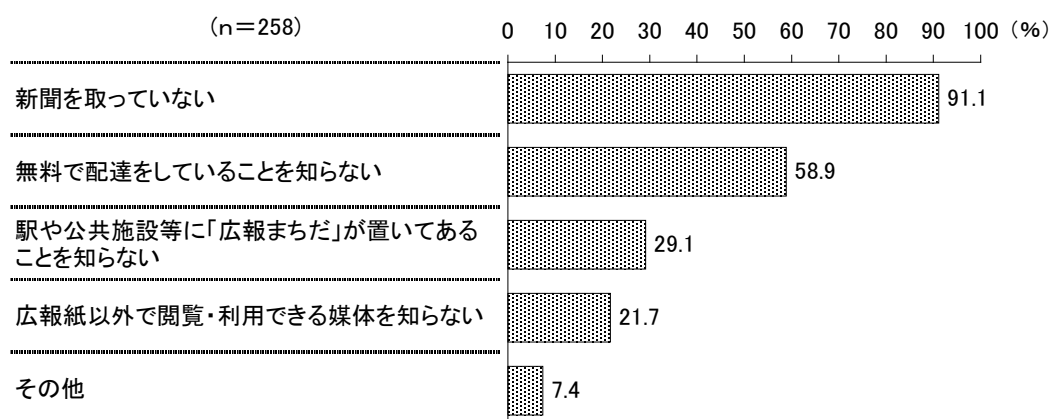
問4-6-1 あなたが「広報まちだ」の情報を入手できない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

「広報まちだ」を「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」と答えた理由として、『広報まちだ』が手に入らない」からと答えた人(258人)に、「広報まちだ」の情報を入手できない理由を聞いたところ、「新聞を取っていない」が91.1%で最も多く、次いで「無料で配達をしていることを知らない」(58.9%)、「駅や公共施設等に『広報まちだ』が置いてあることを知らない」(29.1%)、「広報紙以外で閲覧・利用できる媒体を知らない」(21.7%)などの順となっている。

(図表2-1-26)

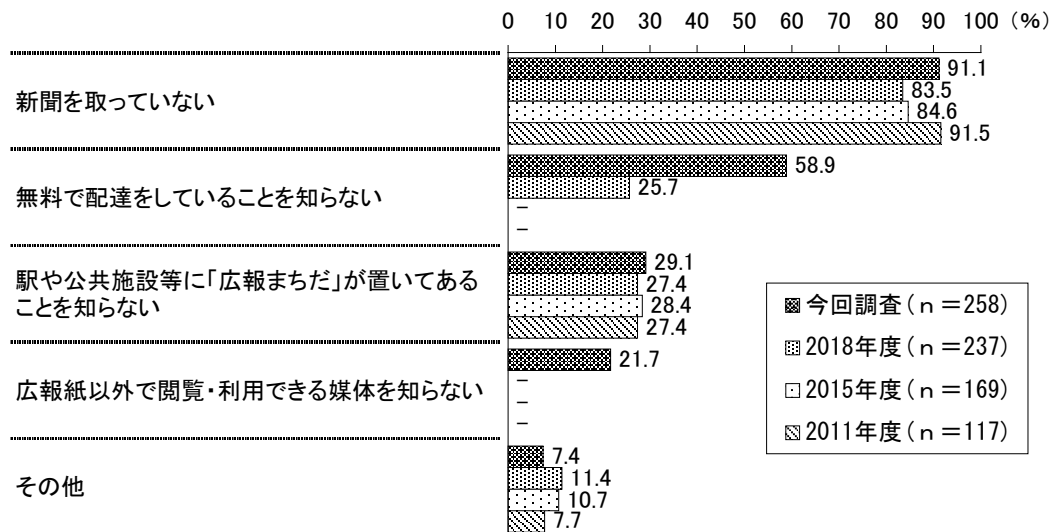
図表2-1-26 「広報まちだ」の情報を入手できない理由(複数回答)



過去の調査と比較すると、「新聞を取っていない」は2018年度調査より7.6ポイント増加している。

(図表 2 - 1 - 27)

図表 2 - 1 - 27 「広報まちだ」の情報を入手できない理由—過去との比較 (複数回答)

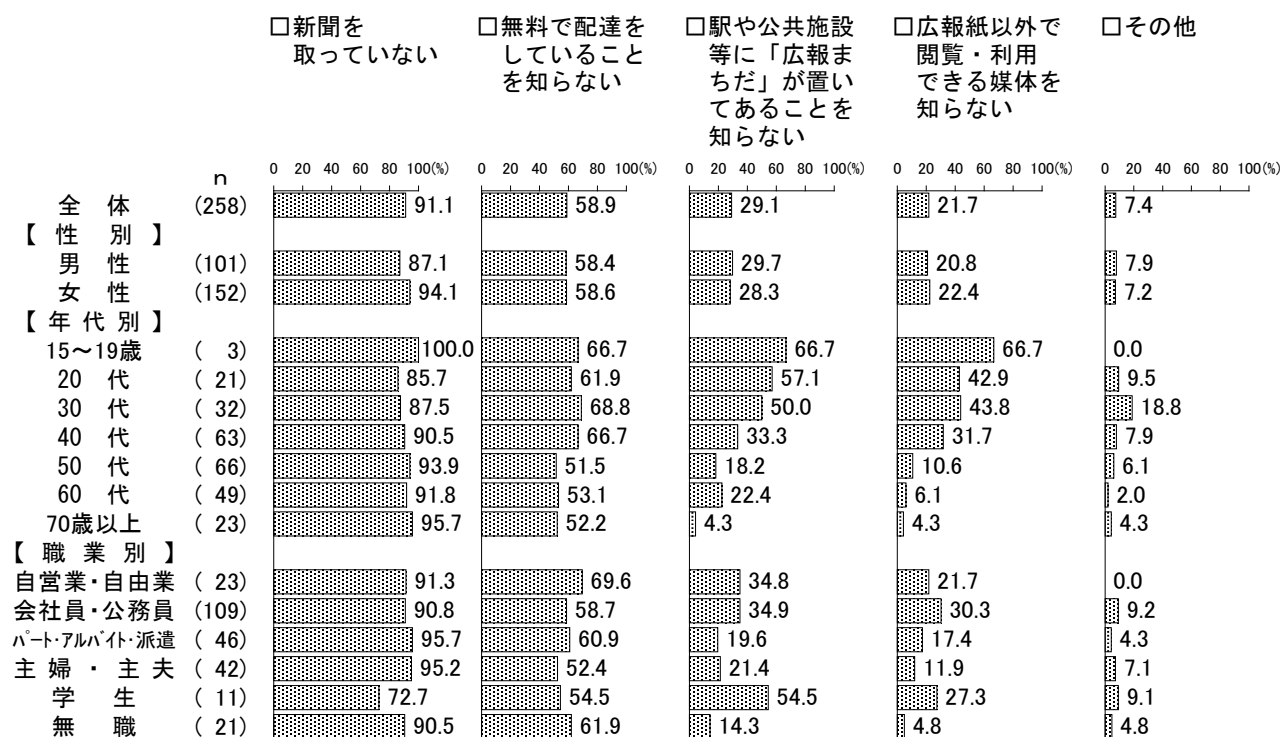


- (※1) 「無料で配達をしていることを知らない」は、2018年度調査から追加した選択肢で、選択肢は「無料配布をしていることを知らなかった」としていた。
- (※2) 「駅や公共施設等に『広報まちだ』が置いてあることを知らない」は、2018年度調査までは「駅や公共施設等に『広報まちだ』が置いてあることを知らなかった」としていた。
- (※3) 「広報紙以外で閲覧・利用できる媒体を知らない」は、今回調査から追加した選択肢である。

年代別にみると、「新聞を取っていない」は70歳以上で9割台半ばと多くなっている。「駅や公共施設等に『広報まちだ』が置いてあることを知らない」と「広報紙以外で閲覧・利用できる媒体を知らない」はともにおおむね年代が低くなるほど多くなっている。

職業別にみると、「無料で配達をしていることを知らない」は自営業・自由業で7割と多くなっている。「駅や公共施設等に『広報まちだ』が置いてあることを知らない」は学生で5割台半ばとなっている。(図表2-1-28)

図表2-1-28 「広報まちだ」の情報を入手できない理由—性別、年代別、職業別（複数回答）



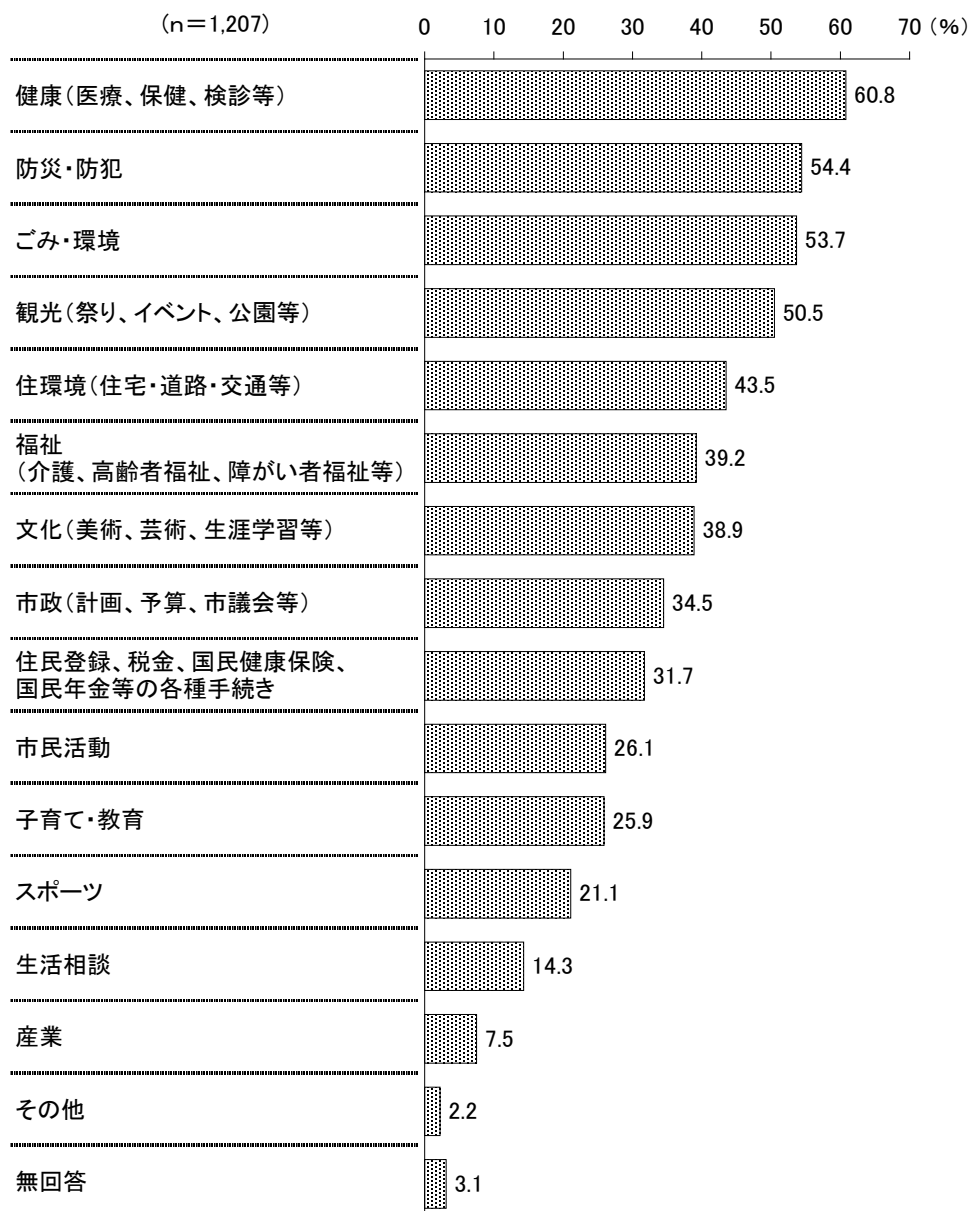
(注) 15～19歳では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(2) 「広報まちだ」で知りたい情報

問5 あなたは、「広報まちだ」でどのような情報を知りたいですか。(〇はいくつでも)

「広報まちだ」でどのような情報を知りたいか聞いたところ、「健康（医療、保健、検診等）」が60.8%で最も多く、次いで「防災・防犯」（54.4%）、「ごみ・環境」（53.7%）、「観光（祭り、イベント、公園等）」（50.5%）などの順となっている。（図表2-2-1）

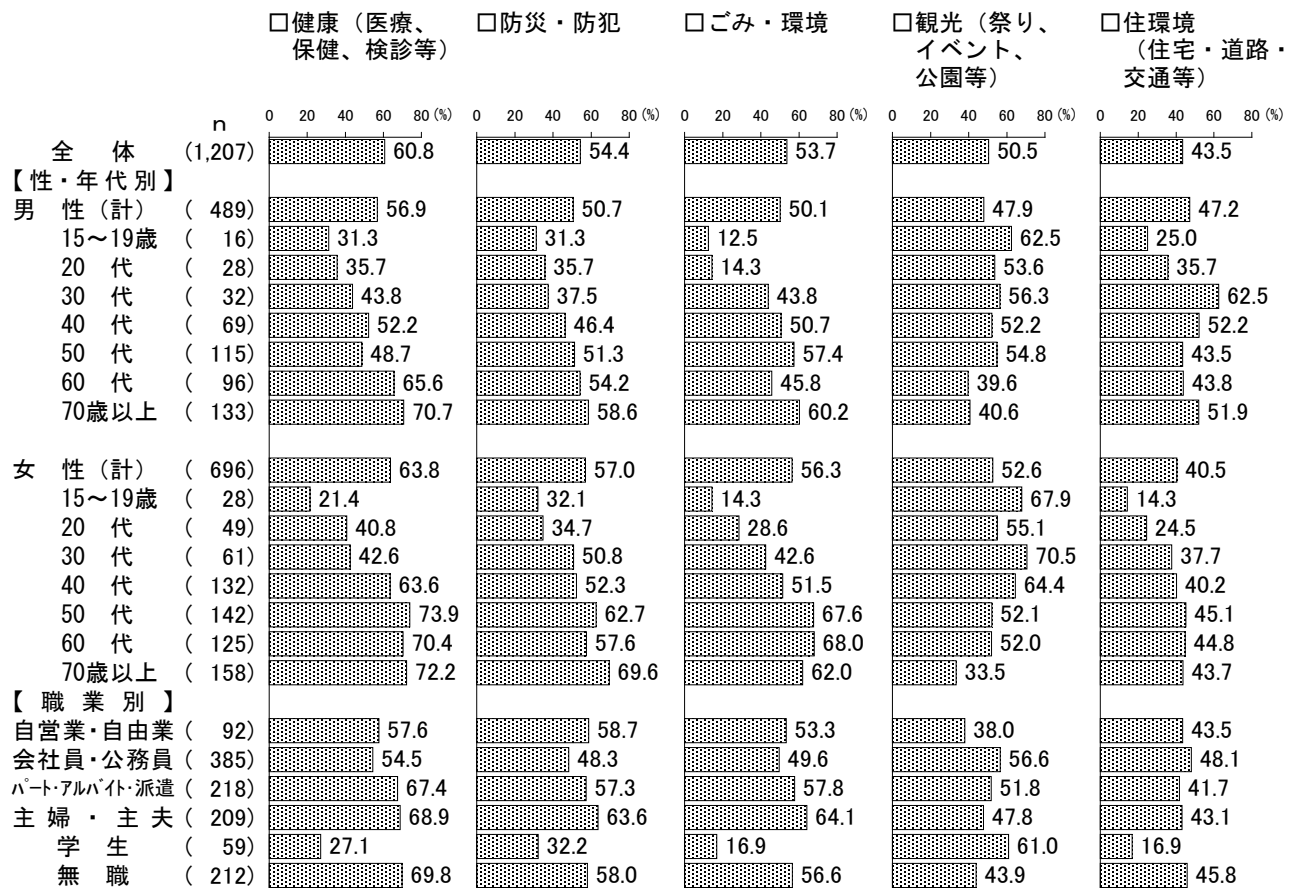
図表2-2-1 「広報まちだ」で知りたい情報（複数回答）



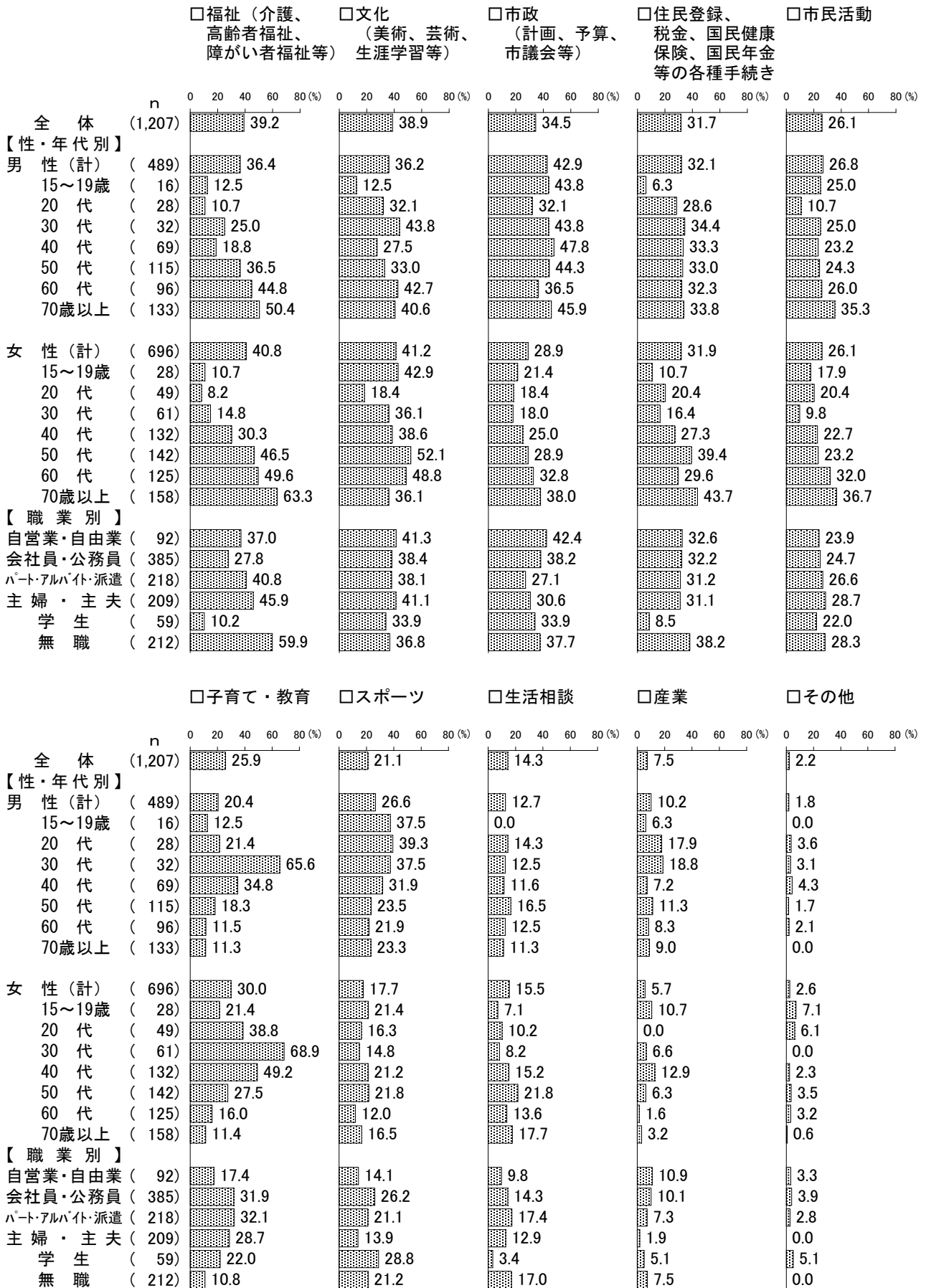
性・年代別にみると、「健康（医療、保健、検診等）」は男女ともにおおむね年代が高くなるほど多くなっており、男性70歳以上と女性の50代以上の年代で7割台となっている。「防災・防犯」は男女ともにおおむね年代が高くなるほど多くなっており、女性70歳以上で7割となっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は女性30代で約7割と多くなっている。「子育て・教育」は男女ともに30代で6割台となっている。

職業別にみると、「防災・防犯」は主婦・主夫で6割を超えている。「ごみ・環境」は主婦・主夫で6割台半ばとなっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は学生で6割を超えている。「福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等）」は無職で6割となっている。（図表2-2-2）

図表2-2-2 「広報まちだ」で知りたい情報－性・年代別、職業別（複数回答）



図表2-2-2 (つづき) 「広報まちだ」で知りたい情報一性・年代別、職業別 (複数回答)

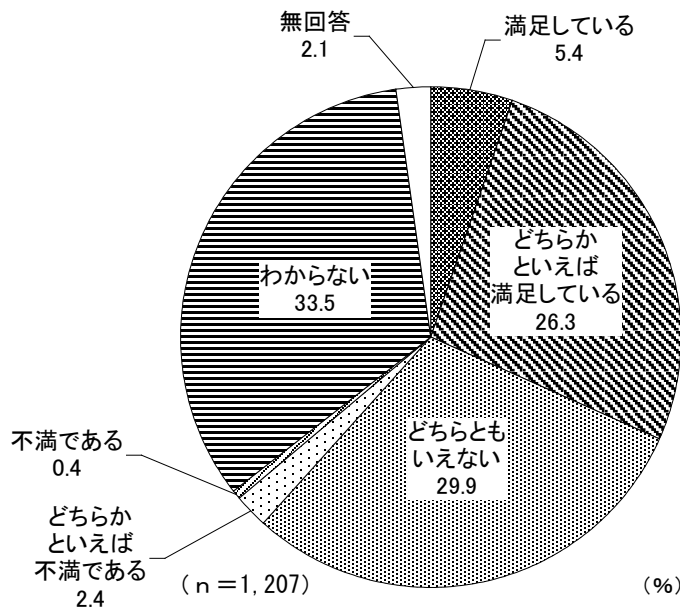


(3) 「広報まちだ」の内容の満足度

問6 あなたは、「広報まちだ」の内容に満足されていますか。(○は1つ)

「広報まちだ」の内容に満足しているか聞いたところ、「満足している」(5.4%)と「どちらかといえば満足している」(26.3%)の2つを合わせた『満足(計)』は31.7%となっている。「どちらともいえない」は29.9%で、「どちらかといえば不満である」(2.4%)と「不満である」(0.4%)の2つを合わせた『不満(計)』は2.8%となっている。(図表2-3-1)

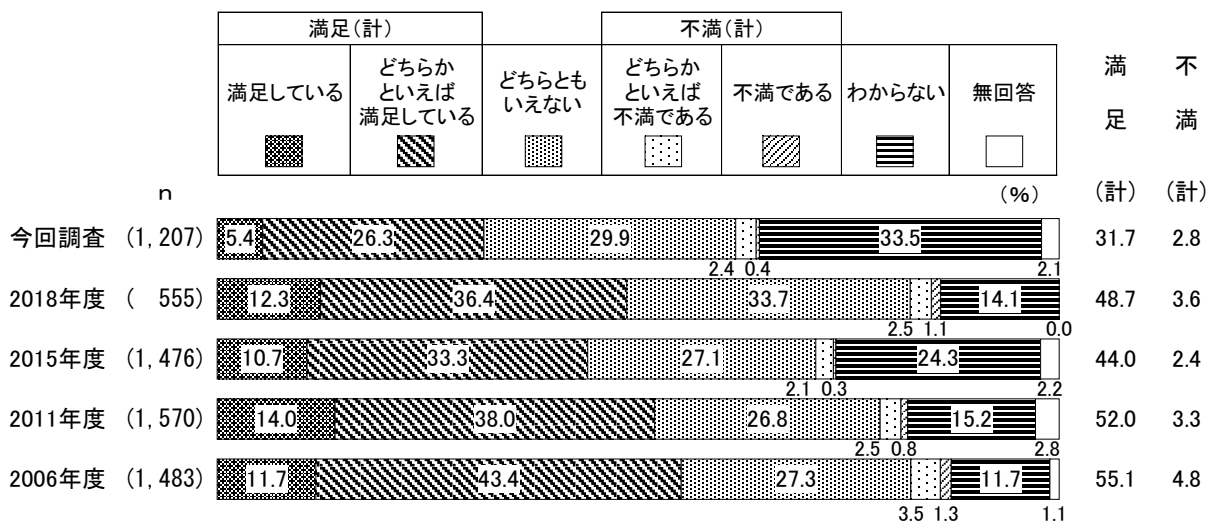
図表2-3-1 「広報まちだ」の内容の満足度



過去の調査と比較すると、『満足(計)』は2018年度調査より17.0ポイント減少している。また、『不満(計)』も0.8ポイント減少しているが、一方で「わからない」が19.4ポイント増加している。

(図表2-3-2)

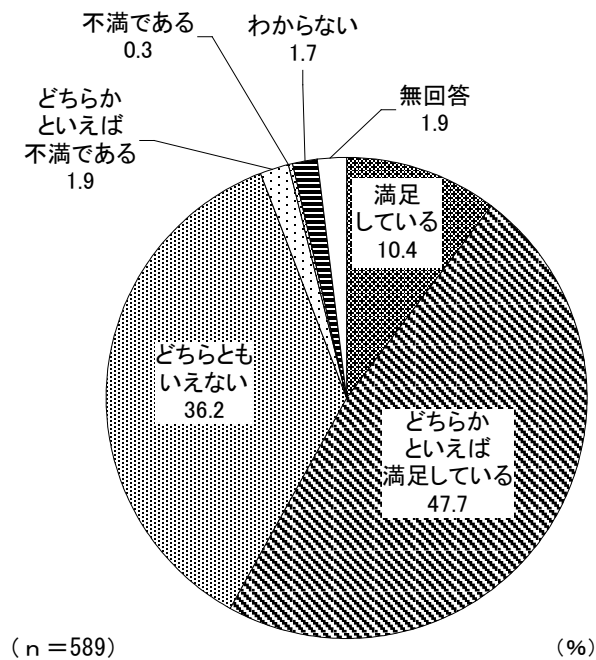
図表2-3-2 「広報まちだ」の内容の満足度—過去との比較



(注) 2018年度調査では、無回答者を母数から除いて算出している。

「広報まちだ」の内容の満足度を、「広報まちだ」を「よく読んでいる」「時々読んでいる」と答えた人（589人）のみで見ると、「満足している」（10.4%）と「どちらかといえば満足している」（47.7%）の2つを合わせた『満足（計）』は58.1%となっている。「どちらともいえない」は36.2%で、「どちらかといえば不満である」（1.9%）と「不満である」（0.3%）の2つを合わせた『不満（計）』は2.2%となっている。（図表2-3-3）

図表2-3-3 「広報まちだ」の内容の満足度（「広報まちだ」を読んでいる人のみで集計）

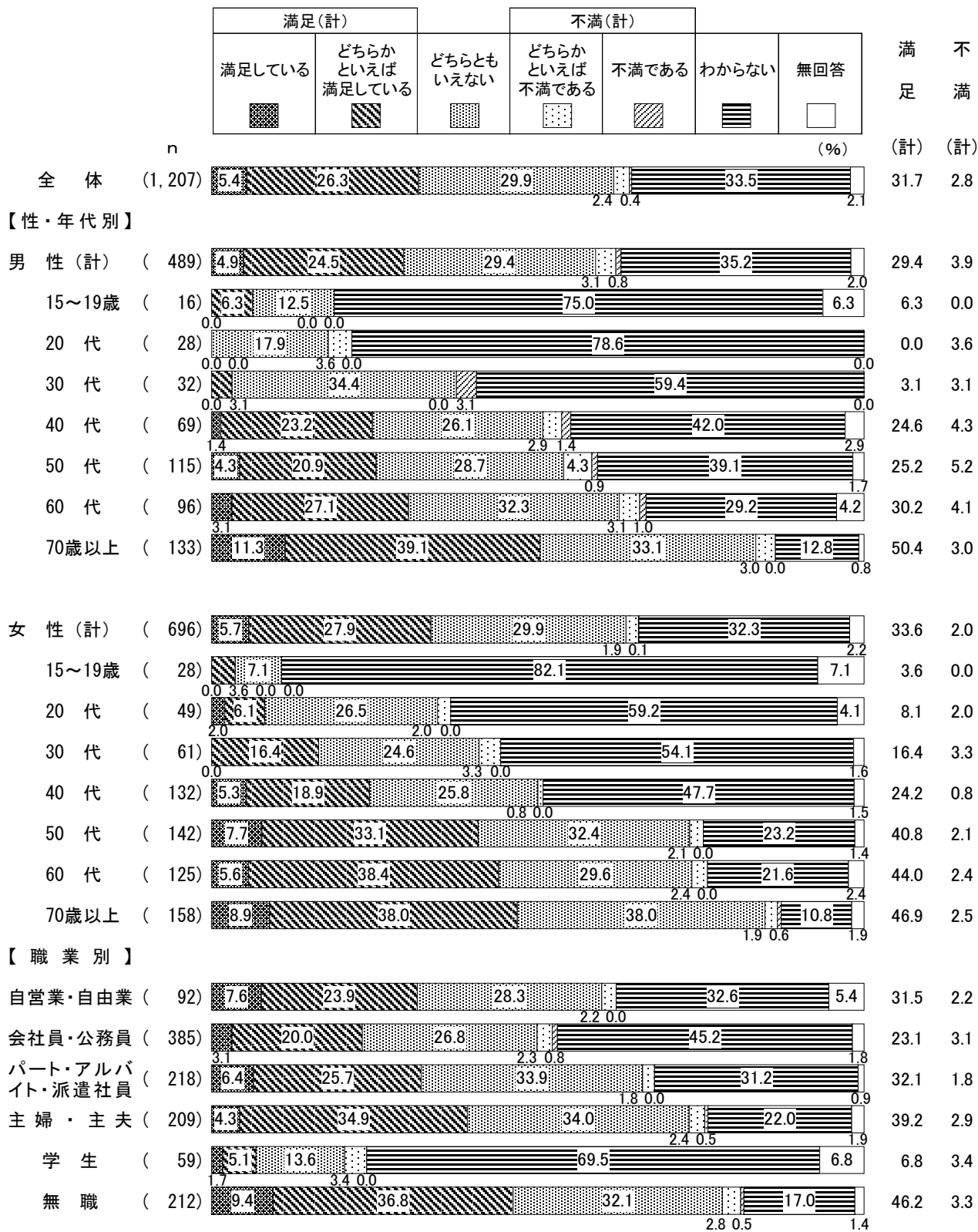


性・年代別にみると、『満足（計）』は男性70歳以上で5割となっている。

職業別にみると、『満足（計）』は無職で4割台半ば、主婦・主夫で約4割となっている。

(図表2-3-4)

図表2-3-4 「広報まちだ」の内容の満足度—性・年代別、職業別



(3-1) 不満を感じている理由

(問6で「どちらかといえば不満である」「不満である」のいずれかをお答えの方に)

問6-1 その理由について自由にお書きください。

「広報まちだ」の内容に「どちらかといえば不満である」「不満である」と答えた人(34人)に、その理由を自由記述形式で聞いたところ、34人(100.0%)から36件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 掲載内容について(17件)

- ホームページの方が詳しく書いてあるので、初めからホームページを見た方が良い。
- 個人的に欲しい(必要な)情報が少ない。
- 年配の方向けの記事が多いように思います。イベントや今後の町田市の計画がより分かりやすく載っていると嬉しいです。
- 市の都合の悪い事でも市民に伝えておかななくてはならないことがあると思うが、そのような事が出ていない。
- 自分たちのライフスタイルに情報が入ってこないため。町田市のために何をどうされているのか知らない人は多いと思います。
- 情報量が少ない。一面の特集記事に魅力がない。ここを削ってもっと役立つ情報を掲載してほしい。
- 次号を待ち遠しくなるような工夫がない。お役立ち情報(町田市民への)が欲しい。
- 一回ごとにテーマを絞って具体的に分かりやすく、大きな字で出して欲しい。四コママンガ風にパッパッパッと分かりやすい紙面にして欲しい。

② 紙面の構成について(12件)

- 紙面がぱっと見、なかなか読みたいと思う構成ではない。いかにもお役所的な感じで親近感がない。
- 文字の色の種類や大きさ(強調するところ)の変化が少なく読みづらい。全体的な事を広く伝える事も良いけれど、情報が多い社会なので、子育てや福祉と行政的なこと等、ジャンルの違うものは別冊子にした方が読む人が増えるのでは、と思う。
- 数年前に「広報まちだ」の形式が変わって以来、読みにくくなったような気がして目を通すことが少なくなりました。
- タイトルだけを表示し、必要に応じてバーコード読み込みで他のメディアから情報入手できれば良い。
- 文字が多すぎるので、探すのに時間がかかる。広報には簡潔に記載し、詳細はHPで確認すれば良いので、文字を少なく、フォントを大きくしてもらいたい。

③ 配布方法について(2件)

- 内容についてはありませんが、希望世帯に配布して下さると嬉しいです。
- ネット発信をもっと活用してほしい。

④ その他の意見(5件)

- 発行回数が少ない。
- 広報まちだの認知度が低い。

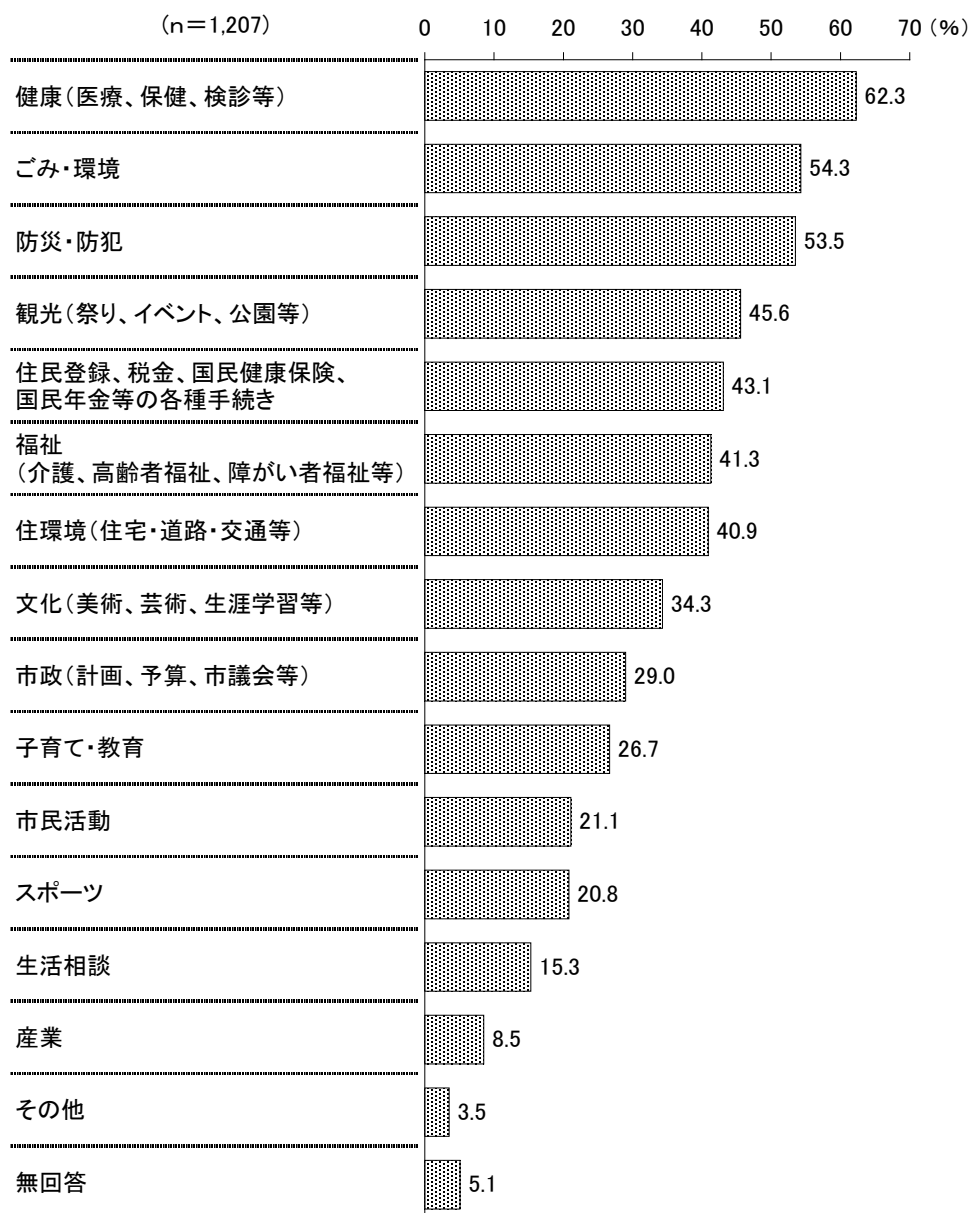
3 町田市ホームページについて

(1) 町田市ホームページで知りたい情報

問7 あなたは、町田市ホームページでどのような情報を知りたいですか。(〇はいくつでも)

町田市ホームページでどのような情報を知りたいか聞いたところ、「健康（医療、保健、検診等）」が62.3%で最も多く、次いで「ごみ・環境」（54.3%）、「防災・防犯」（53.5%）、「観光（祭り、イベント、公園等）」（45.6%）などの順となっている。（図表3-1-1）

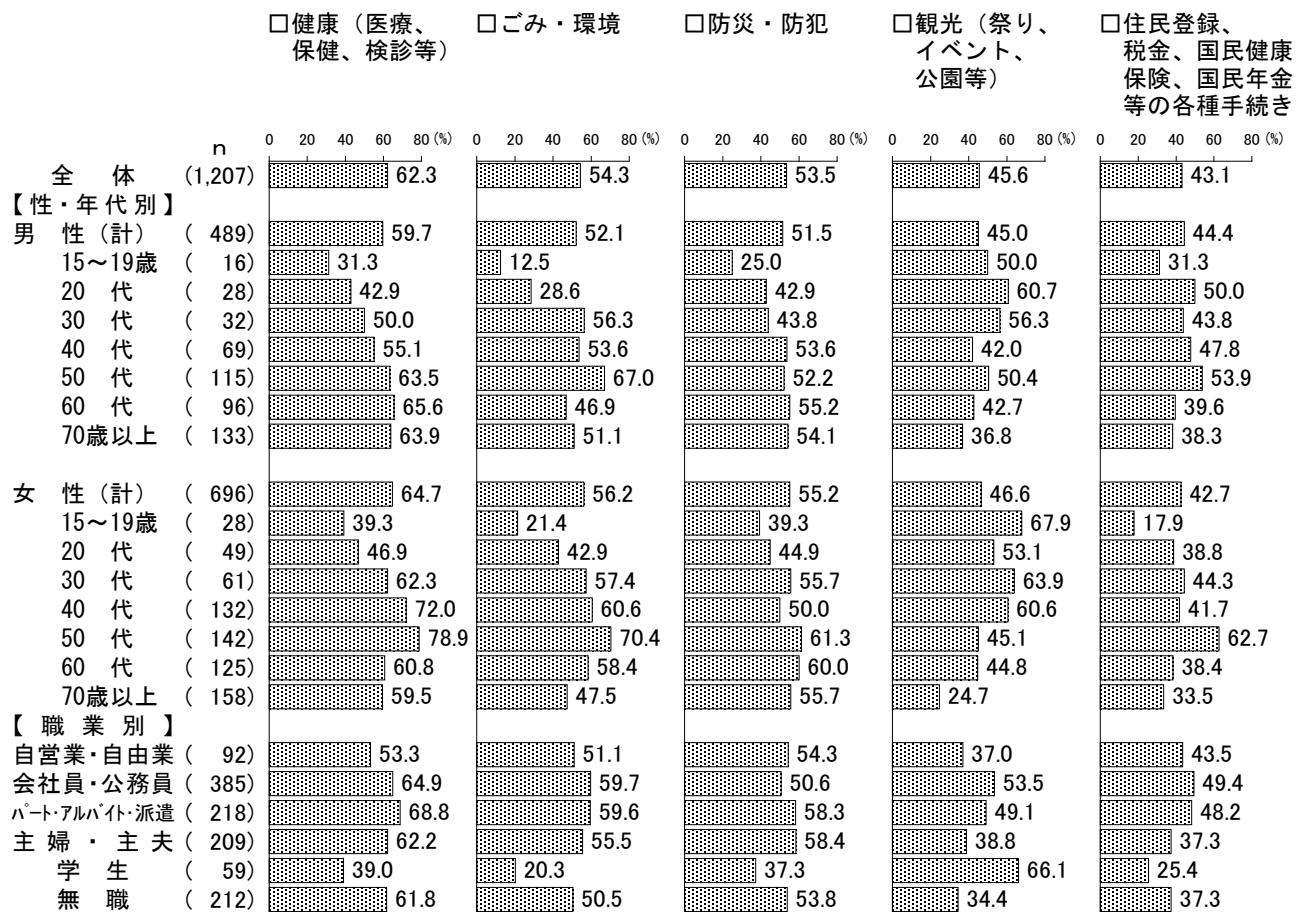
図表3-1-1 町田市ホームページで知りたい情報（複数回答）



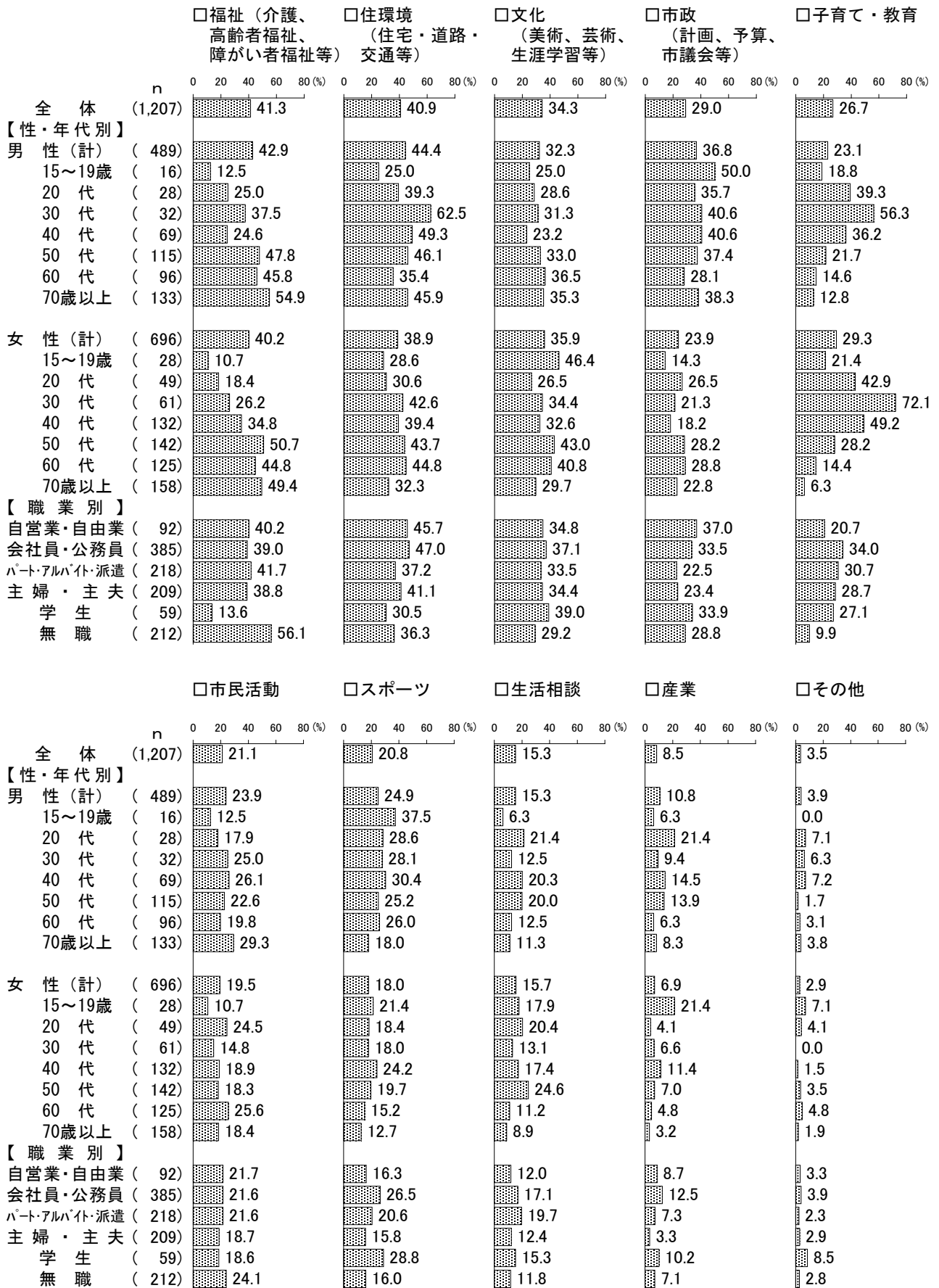
性・年代別にみると、「健康（医療、保健、検診等）」は女性40代と女性50代で7割台と多くなっている。「ごみ・環境」は女性50代で7割と多くなっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は女性15～19歳で7割近くと多くなっている。「子育て・教育」は女性30代で7割を超えて多くなっている。

職業別にみると、「健康（医療、保健、検診等）」はパート・アルバイト・派遣社員で7割近くと多くなっている。「ごみ・環境」は会社員・公務員とパート・アルバイト・派遣社員で6割となっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は学生で6割台半ばとなっている。「福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等）」は無職で5割台半ばとなっている。（図表3-1-2）

図表3-1-2 町田市ホームページで知りたい情報－性・年代別、職業別（複数回答）



図表3-1-2 (つづき) 町田市ホームページで知りたい情報－性・年代別、職業別 (複数回答)

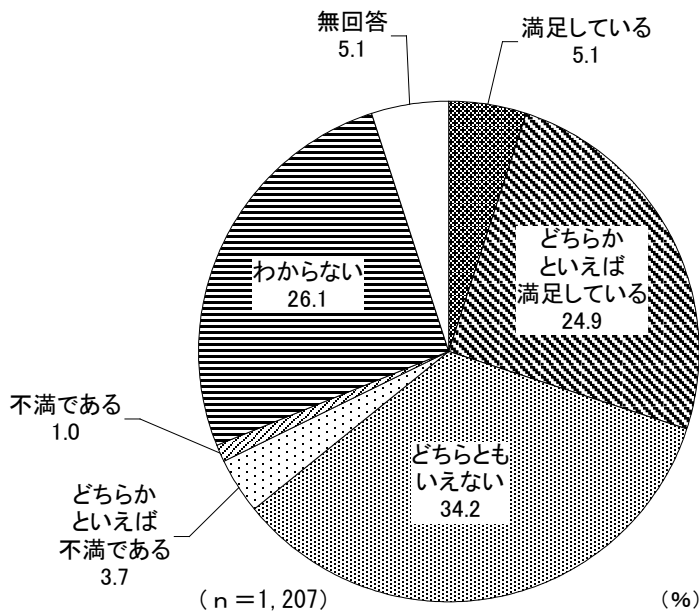


(2) 町田市ホームページの満足度

問8 あなたは、町田市ホームページに満足していますか。(○は1つ)

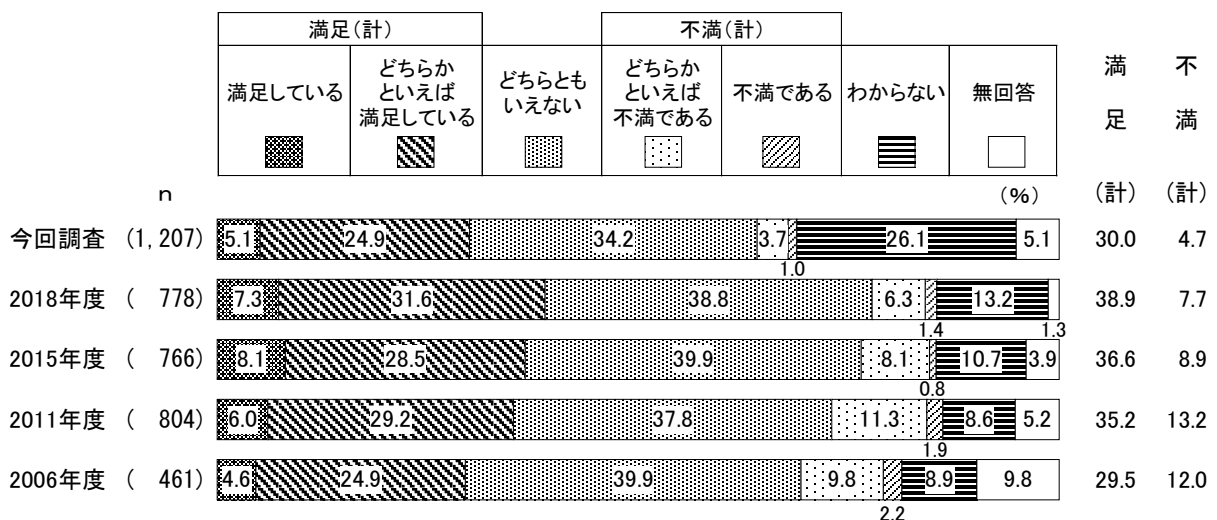
町田市ホームページに満足しているか聞いたところ、「満足している」(5.1%)と「どちらかといえば満足している」(24.9%)の2つを合わせた『満足(計)』は30.0%となっている。「どちらともいえない」は34.2%で、「どちらかといえば不満である」(3.7%)と「不満である」(1.0%)の2つを合わせた『不満(計)』は4.7%となっている。(図表3-2-1)

図表3-2-1 町田市ホームページの満足度



過去の調査との比較は、回答対象が異なるため、参考に図示する。(図表3-2-2)

図表3-2-2 町田市ホームページの満足度—過去との比較

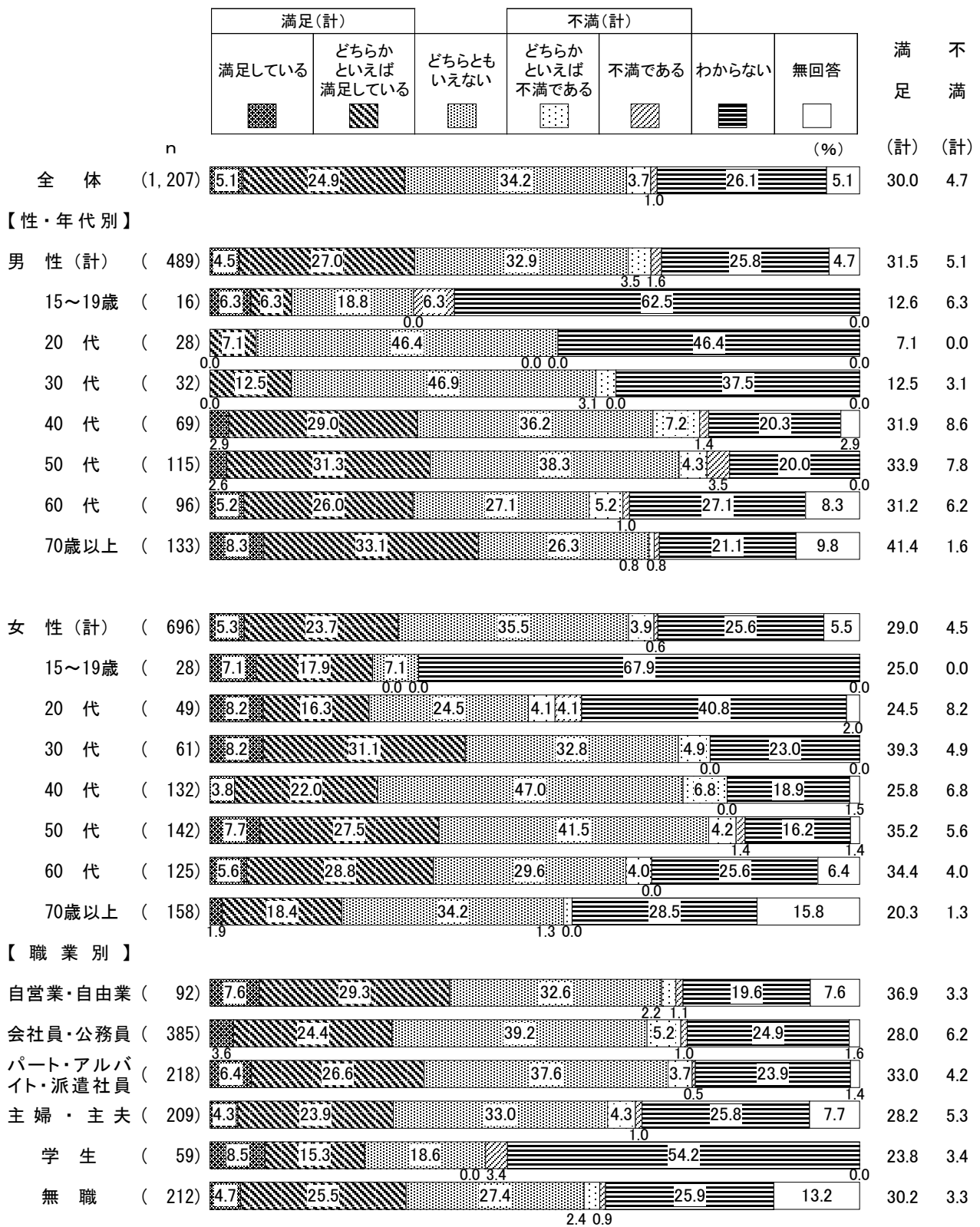


(※)2018年度調査までは、町田市ホームページを「見たことがある」と回答した方のみを回答の対象としていた。

性・年代別にみると、『満足（計）』は男性70歳以上で4割を超えている。

職業別にみると、『満足（計）』は自営業・自由業で4割近くとなっている。（図表3-2-3）

図表3-2-3 町田市ホームページの満足度－性・年代別、職業別



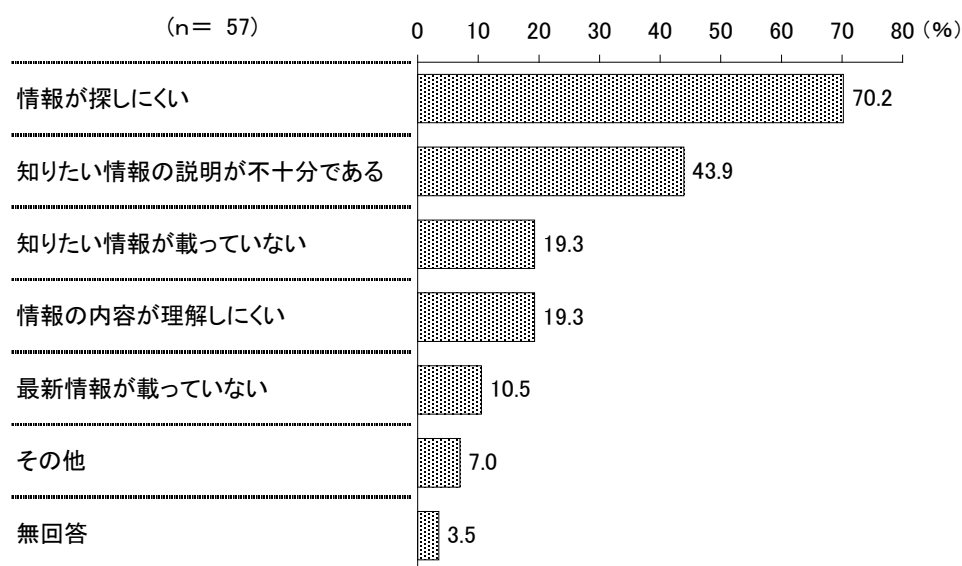
(2-1) 不満を感じている理由

(問8で「どちらかといえば不満である」「不満である」のいずれかをお答えの方に)

問8-1 町田市ホームページに不満を感じるのはどのような理由からですか。次の中からあてはまるものをお答えください。(〇はいくつでも)

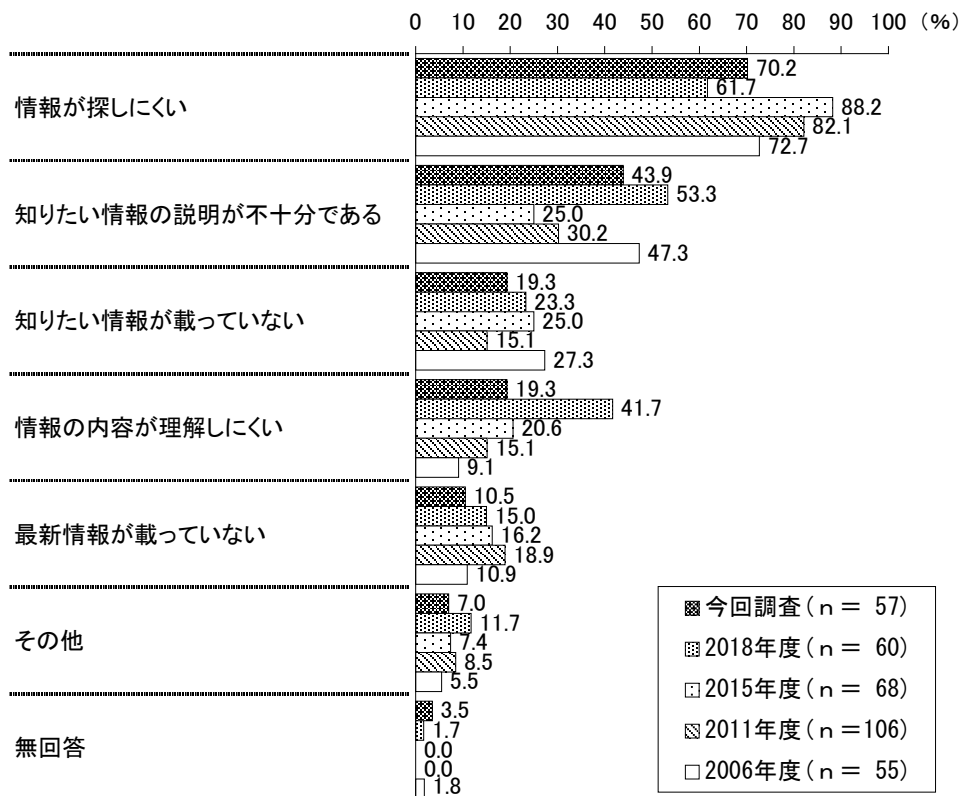
町田市ホームページに「どちらかといえば不満である」「不満である」と答えた人(57人)に、その理由を聞いたところ、「情報が探しにくい」が70.2%で最も多く、次いで「知りたい情報の説明が不十分である」(43.9%)、「知りたい情報が載っていない」と「情報の内容が理解しにくい」(ともに19.3%)などの順となっている。(図表3-2-4)

図表3-2-4 不満を感じている理由(複数回答)



過去の調査と比較すると、「情報が探しにくい」は2018年度調査より8.5ポイント増加している。一方、「情報の内容が理解しにくい」は2018年度調査より22.4ポイント、「知りたい情報の説明が不十分である」は2018年度調査より9.4ポイント、それぞれ減少している。(図表3-2-5)

図表3-2-5 不満を感じている理由—過去との比較(複数回答)



(3) 町田市ホームページへの意見

問9 町田市ホームページへの意見を自由にお書きください。

町田市ホームページへの意見を自由記述形式で聞いたところ、241人から266件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① ページのデザイン・レイアウトについて (44件)

- 以前よりはカラフルになり、画像も増えて見やすくなっていると思います。
- スマートフォンなどのサイトもしっかり整備されていて見やすいです。
- トップページから必要な情報へ、最短で探せる工夫が欲しい。(今は持ち込みゴミの方法確認程度なので問題なしです。)
- ユーザビリティを高くして、もっと見やすくしてほしい。
- 見たいテーマ別に分けられているし、見やすくできているのは良いと思う。AIスタッフもいてかわいい。
- なるべく文章よりもURLでとんで、動画などの説明の方が、わかりやすいかと思います。
- 見づらい。分かりやすくし、オシャレにすべき。(人の流入が見込める)
- トップページ(ポータル)のデザインはわかり易く好感がもてるが、その次のページから、いわゆる役所のページになってしまうのが残念である。しかし、目的にたどり着きやすく使いやすと思慮する。
- 一般企業のように見やすく表示を変えて頂きたい。色々な表現方法はあるが、リンク先が分かり難い事も多い。低年齢者も閲覧しやすい様な工夫をして頂きたい。
- わかりやすいし、役に立っていると思う。以前は市役所へ電話で問い合わせる事が多かったが、最近はHPから調べて解決するので助かっている。

② 情報の探しやすさ、検索機能について (44件)

- 知りたい情報にたどり着くための検索方法がいまひとつ。チャットボットも知りたい情報にたどり着けない。せめて相談窓口の提案が上手くできるような作りにしてほしい。
- 自分の知りたいことだけ、素早く検索しやすいようにしてほしい。
- 子育てサイトを中心によく閲覧していますが、階層構造が分かりにくいです。サイトカテゴリーからはうまく見つけられない情報が、Google検索の方がダイレクトに見つけられたりします。
- 外部リンクへの誘導が多く、高齢の方やインターネットに慣れていない方は、情報が探しにくいと感じました。
- とても見辛く、必要な情報が探しにくいいため、ホームページを見ようという気がおきないです。
- 調べたい情報をチェックポイント式で入力し、ピックアップされるような仕組みにしてほしい。情報を拾ってきてくれる形(例:ソフトバンクのような感じ。リモートサービス)。情報を拾ってくるようにしてもらいたい。
- 検索ボックスをポータルページに置いて欲しい。何がどこにあるかわかりづらいです。
- 分かりやすいですし、自分が探している情報が見つけやすい。

- 以前年末にけがをしたので、年末年始の病院を探そうとしたのだが、なかなかそのページを探す事ができなかった。ただ、今回のアンケートを機に、再度ホームページを開いたら以前よりも使いやすくなっていた。
- 調べたい事柄に辿り着くまでに何アクションか必要なので、キーワードから選べる範囲を広げて欲しい。

③ ホームページを見ていない、見たことがない（35件）

- ホームページは、見たことがないからわからない。
- ほとんど開いたことがないのでよくわかりません。
- 急いで入手するような情報があればみる時があるかもしれないが、特に必要なこともないので見ない。
- ホームページにアクセスしていないので、わからない。「広報まちだ」は、まだ重要な役割を果たしている。
- 一度見たが、広報まちだの方が情報を得るのに楽なことと、次見たいと思わなかったので、それ以来見ていない。

④ 掲載内容について（31件）

- イベント情報や防犯情報など、もう少し知りたいです。
- スポンサーを募集し、中小企業等の特集をしてもらいたい。
- 60歳以上向けの仕事案内・紹介をしてほしいです。飲食店の新規オープン情報がほしいです。
- ゴミの分別について、更に具体的に記載していただければありがたいと思います。
- 各手続き等は各論的な感じで詳しく載せてほしい。メール、チャットの間合せができるとう良い。
- ゴミの出し方(分別)で、よくHPを見ますが、もっと詳しく載せてほしいです。もえるゴミ、もえないゴミのどちらかわからない時に調べても載っていない事が多い！
- もう少し健康・医療・観光・文化・スポーツなど、市民に密着した記事をのせてもらいたい。
- 子育て支援に関する情報を増やしてほしい。例えば、医療機関・一時金の情報等。

⑤ 新型コロナ・コロナワクチン関連の情報について（18件）

- コロナ状況の、さらなるリアルタイムの配信環境。
- コロナワクチンの予約の時の会場選びが少しわかりづらかった。何回も選び直すのが手間取った（その間に予約が埋まってしまった）。
- コロナに関する情報が希薄。特に感染した時等の手順など、図解した資料があると良い。
- コロナのワクチン接種の予約をするときに、予約の仕方の説明がたくさん書かれていて、肝心の予約するページがどこにあるのかわかりづらかった。
- 市内のコロナ感染状況を知るのに重宝している。ありがたい。

⑥ 情報量について（15件）

- 知りたい事を探しやすいが、内容が大まかすぎるので、もう少し詳細を書いてほしい。
- 情報量が多い。
- 詳しく載ってないので結局は電話をかけて聞くことになることが多い。詳しく知りたいから調べているのに詳しくない。
- 必要な情報がのっていないページもあり、もっと充実させてほしいです。

⑦ 便利、役に立っている、問題ない（12件）

- 子どもを授かってからは、主に町田子育てサイトを利用して、とても便利です。
- 大変満足している。
- 町田市の情報収集に役立っている。
- 何か調べたい事があり、何回かホームページを見ましたが、特に不便はなく、必要な情報は得ることができました。

⑧ 必要な時だけ見る（10件）

- 手続きなどで必要な情報があるとき、ホームページは見ますが、それ以外のタイミングではあまり見る機会がありません。
- 必要な時はHP参照するが、それ以外の時は見ていない。
- 積極的に利用しているわけではないので、ある情報を確認できればよい。
- 実際のところ必要な時にしか見ていません。

⑨ インターネット等を使わない、使えない（10件）

- インターネットをそもそもやらない。
- ホームページは、ほとんど見ないし利用もしていない。私自身がアナログ人間なので…。スマホ等、使い方もわからないため。
- 高齢のためパソコン等が使用できず、情報は新聞又は広報まちだ等のみ。

⑩ 記事内容の見やすさ、わかりやすさについて（9件）

- スマホでホームページを見ると、例えば、粗大ごみの予約電話をするときなど、番号をコピーするのはなく、番号をタップすれば電話を掛けられるように設定して欲しい。
- もっと簡潔明瞭に書いて下さい。
- わかりやすい説明にしてほしい。
- みんなの健康だよりは、PDF版だけでなく音声読み上げ対応版があり、読み上げが正しくなされるように漢字をひらがなに直してあり、聴いていてとてもわかりやすかった。広報もPDF版だけでなくみんなの健康だよりのような音声読み上げ対応版があると良いと思う。

⑪ 情報の更新頻度（7件）

- 更新が遅いページもあるので、随時更新をお願いしたい。
- レスポンスを良くして、都度更新すると、鮮度の高い情報を得ることが出来るので、よろしくをお願いします。
- 古い情報が残っている。履歴は大切かも知れませんが、知りたいのは今です。

⑫ WEB上での事務手続きの充実（5件）

- Web上で手続きができるようになるといい。
- マイナンバーカードを使って、様々な手続きがHP上で出来るようになるとう便利。

⑬ 市民の意見について（4件）

- SNSなどを掲載して、市民の声を載せるとおもしろいのではないかな。

⑭ その他の意見（22件）

- あまり期待していない。
- 情報に満足していると言うより、記事掲載に取り組んで頂いているスタッフの努力に敬意を表します。
- スマートニュースに「町田チャンネル」があった方が見る気になる。
- 若者にも関心を持ってもらえるような工夫をして頂きたいです。ホームページがあることさえ、知らない方もいると思うので…。
- テレビ番組で、町田市が特集される時など、教えてほしい。
- 町田市の小中学校で、町田市ホームページを見る時間をとれば、子供やその保護者などにも興味を持ってもらえると思う。

4 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEについて

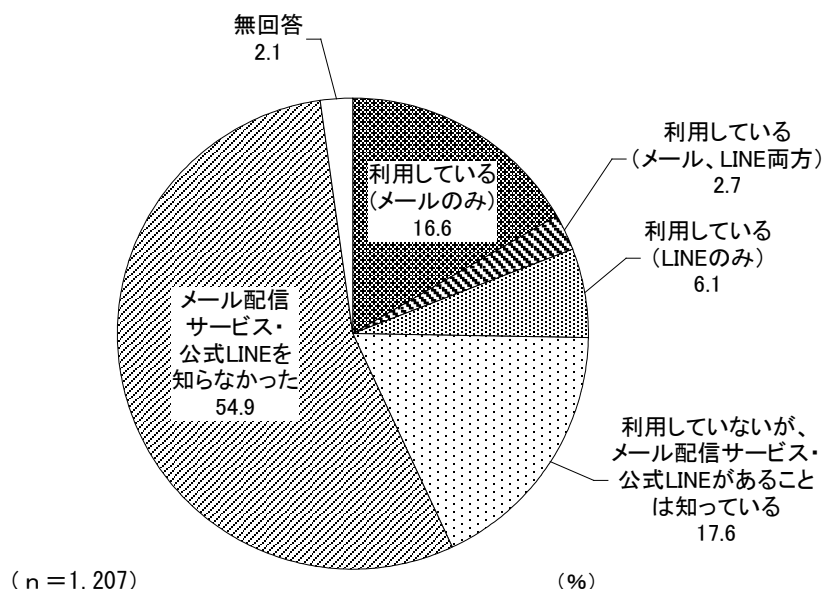
(1) メール配信サービス・公式LINEの認知度

問10 町田市では、市の「不審者・犯罪情報」「防災情報」「ごみ資源情報」「イベント情報」などをメールとLINEで配信しています。あなたは、メール配信サービス・公式LINEを利用していますか。(○は1つ)

町田市メール配信サービス・公式LINEを利用しているか聞いたところ、「利用している（メールのみ）」が16.6%、「利用している（メール、LINE両方）」は2.7%、「利用している（LINEのみ）」は6.1%となっている。一方、「利用していないが、メール配信サービス・公式LINEがあることは知っている」は17.6%、「メール配信サービス・公式LINEを知らなかった」は54.9%となっている。

(図表4-1-1)

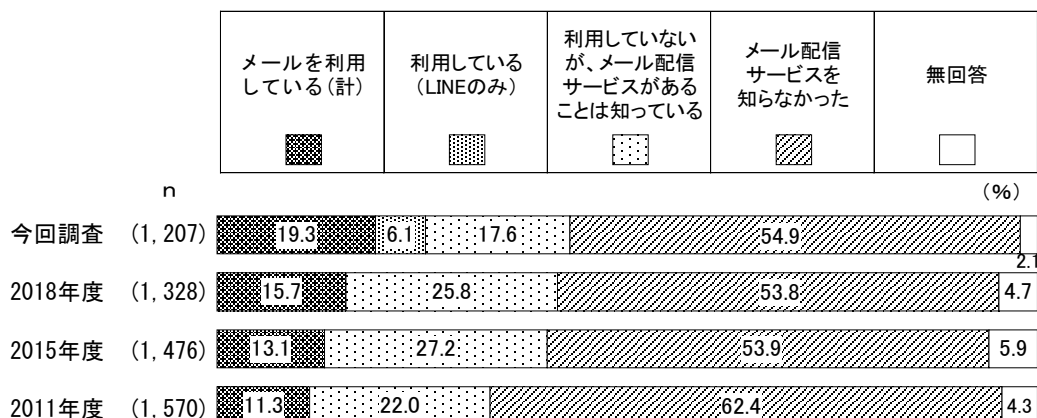
図表4-1-1 メール配信サービス・公式LINEの認知度



過去の調査と比較すると、『メールを利用している (計)』（「利用している (メールのみ)」及び「利用している (メール、LINE両方)」) は、2018年度調査より3.6ポイント増加している。

(図表4-1-2)

図表4-1-2 メール配信サービスの認知度—過去との比較

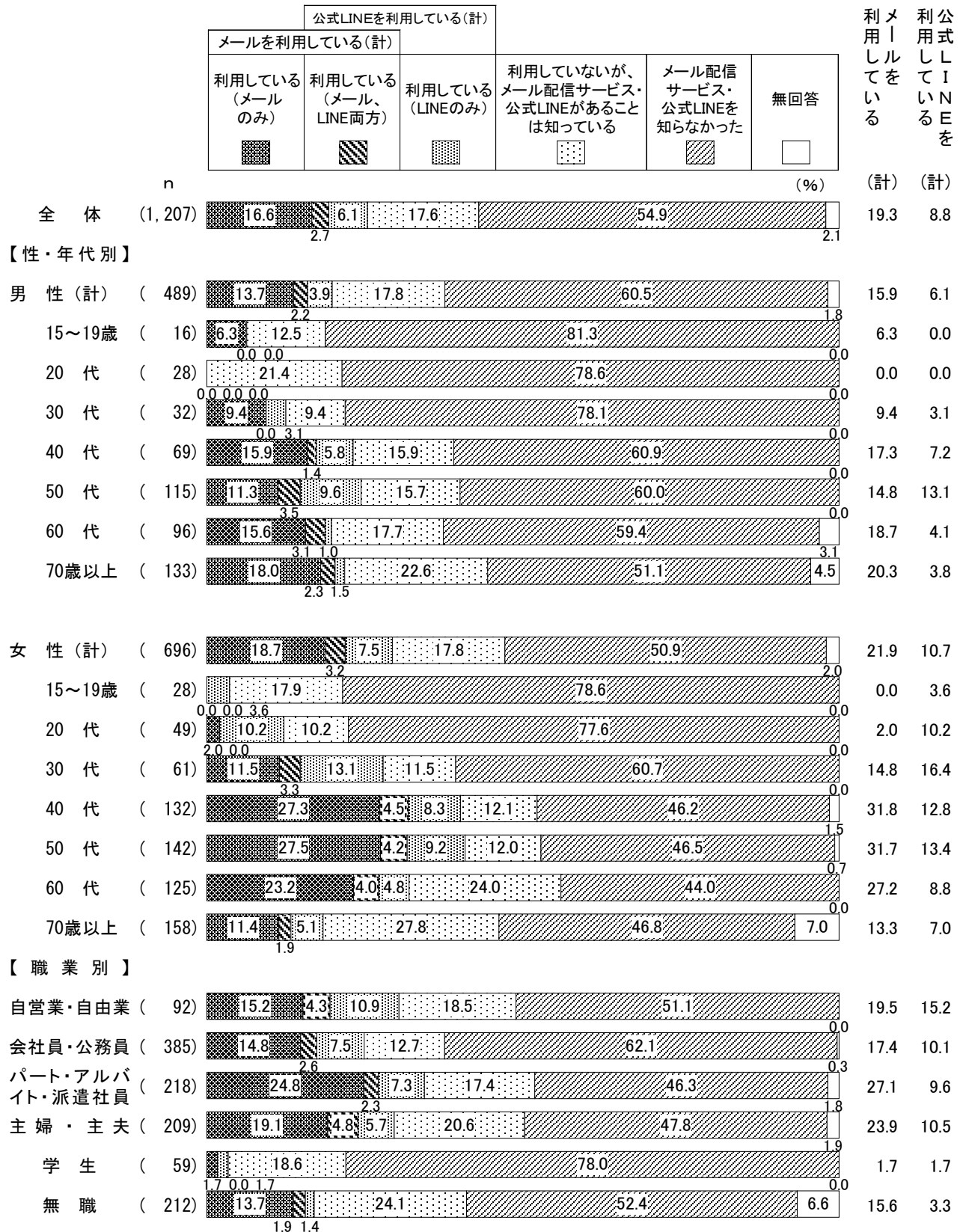


(※)2018年度調査までは、町田市メール配信サービスのみを回答の対象としていた。

性・年代別にみると、「利用している（メールのみ）」、「利用している（メール、LINE両方）」、「利用している（LINEのみ）」は女性40代と女性50代で約4割となっている。「メール配信サービス・公式LINEを知らなかった」は男女ともに10代と20代で約8割と多くになっている。

職業別にみると、「利用している（メールのみ）」、「利用している（メール、LINE両方）」、「利用している（LINEのみ）」はパート・アルバイト・派遣社員で3割台半ばとなっている。「メール配信サービス・公式LINEを知らなかった」は学生で8割近くと多くになっている。（図表4-1-3）

図表4-1-3 メール配信サービス・公式LINEの認知度－性・年代別、職業別



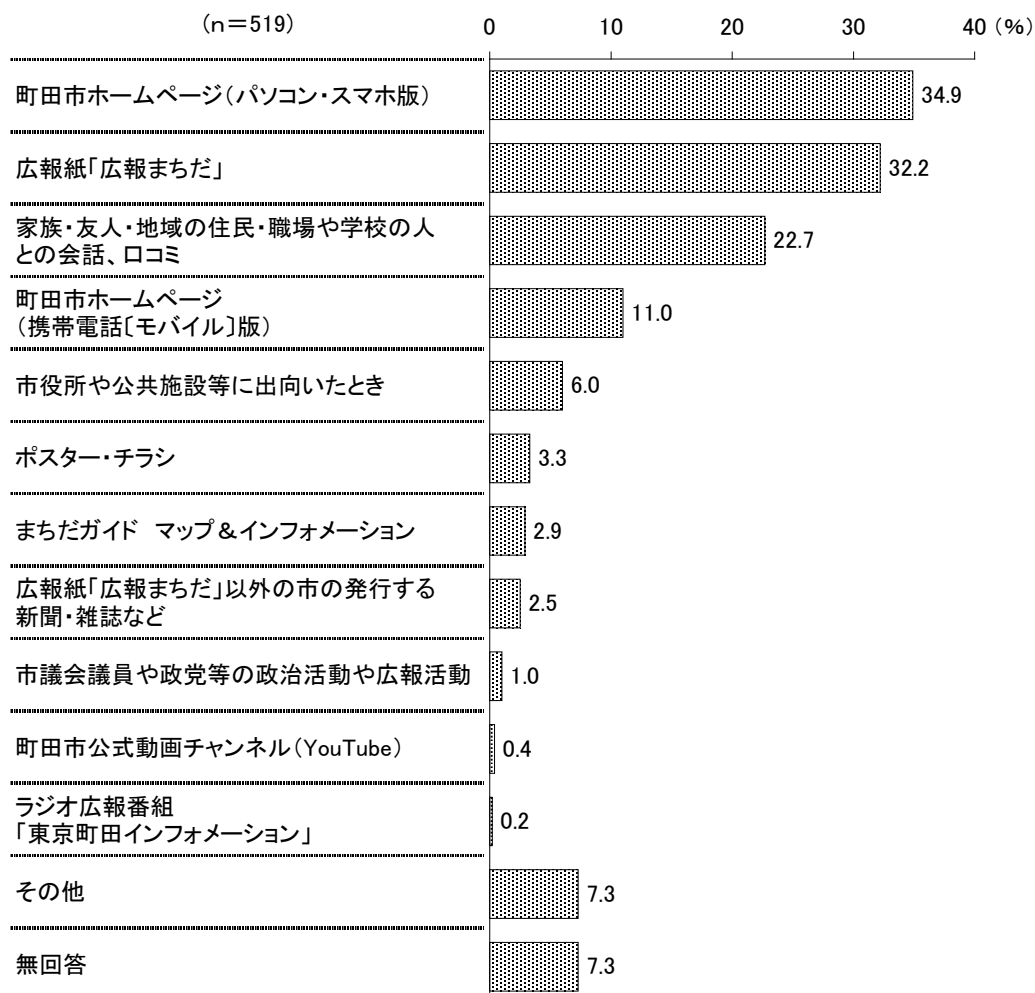
(1-1) メール配信サービス・公式LINEを知ったきっかけ

(問10で「利用している(メールのみ)」「利用している(LINEのみ)」「利用している(メール、LINE両方)」「利用していないが、メール配信サービス・公式LINEがあることは知っている」のいずれかをお答えの方に)

問10-1 あなたは、メール配信サービス・公式LINEを何で知りましたか。(〇はいくつでも)

町田市メール配信サービス・公式LINEを「利用している(メールのみ)」「利用している(LINEのみ)」「利用している(メール、LINE両方)」「利用していないが、メール配信サービス・公式LINEがあることは知っている」と答えた人(519人)に、メール配信サービス・公式LINEを知ったきっかけを聞いたところ、「町田市ホームページ(パソコン・スマホ版)」が34.9%で最も多く、次いで「広報紙『広報まちだ』」(32.2%)、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」(22.7%)などの順となっている。(図表4-1-4)

図表4-1-4 メール配信サービス・公式LINEを知ったきっかけ(複数回答)

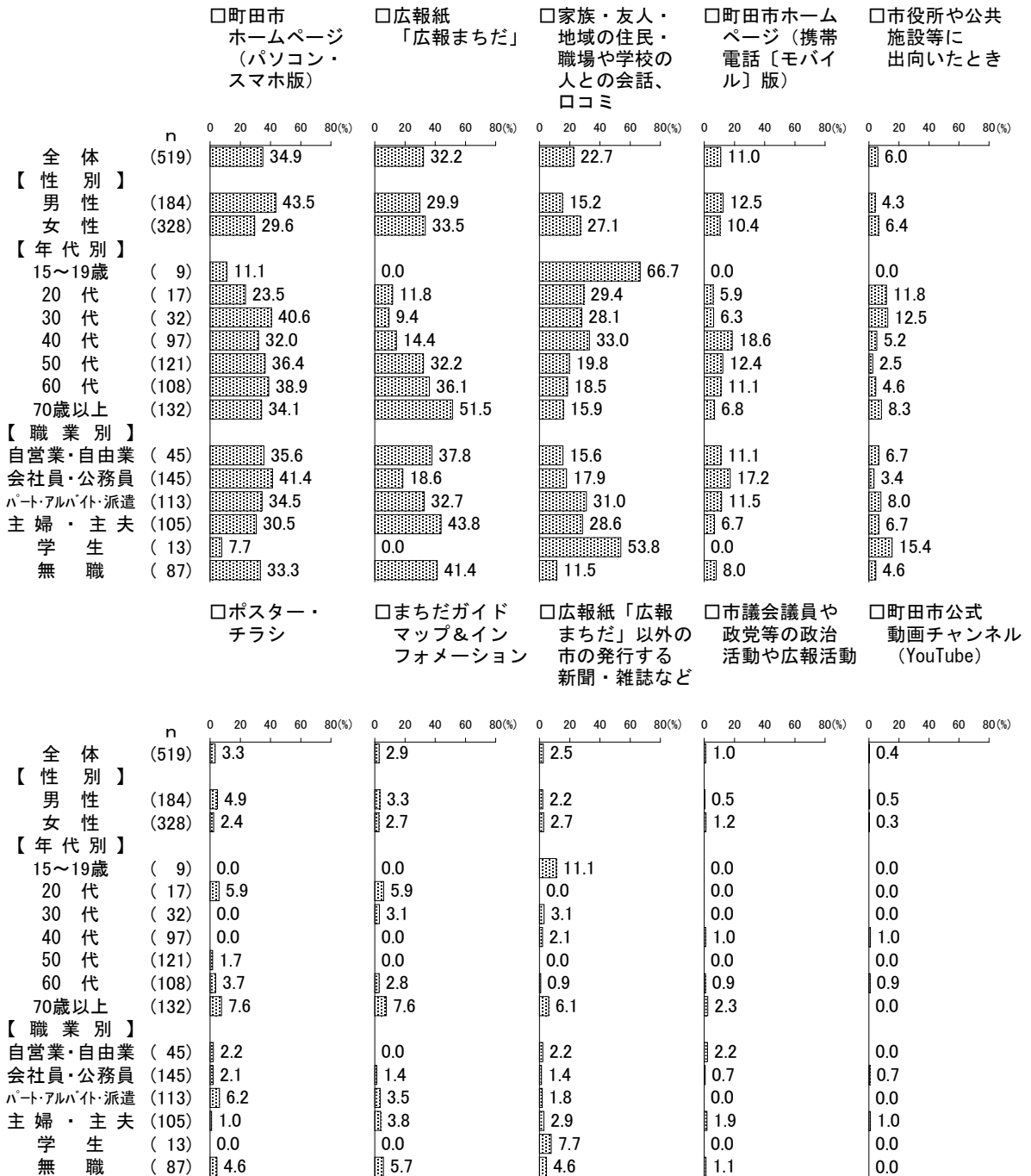


年代別にみると、「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」は30代で約4割となっている。「広報紙『広報まちだ』」はおおむね年代が高くなるほど多くなっており、70歳以上で5割を超えている。

職業別にみると、「広報紙『広報まちだ』」は主婦・主夫と無職で4割を超えている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」は学生で5割を超えている。

(図表4-1-5)

図表4-1-5 メール配信サービス・公式LINEを知ったきっかけ
—性別、年代別、職業別（上位10項目）（複数回答）



(注) 15~19歳では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(1-2) メール配信サービス・公式LINEを利用していない理由

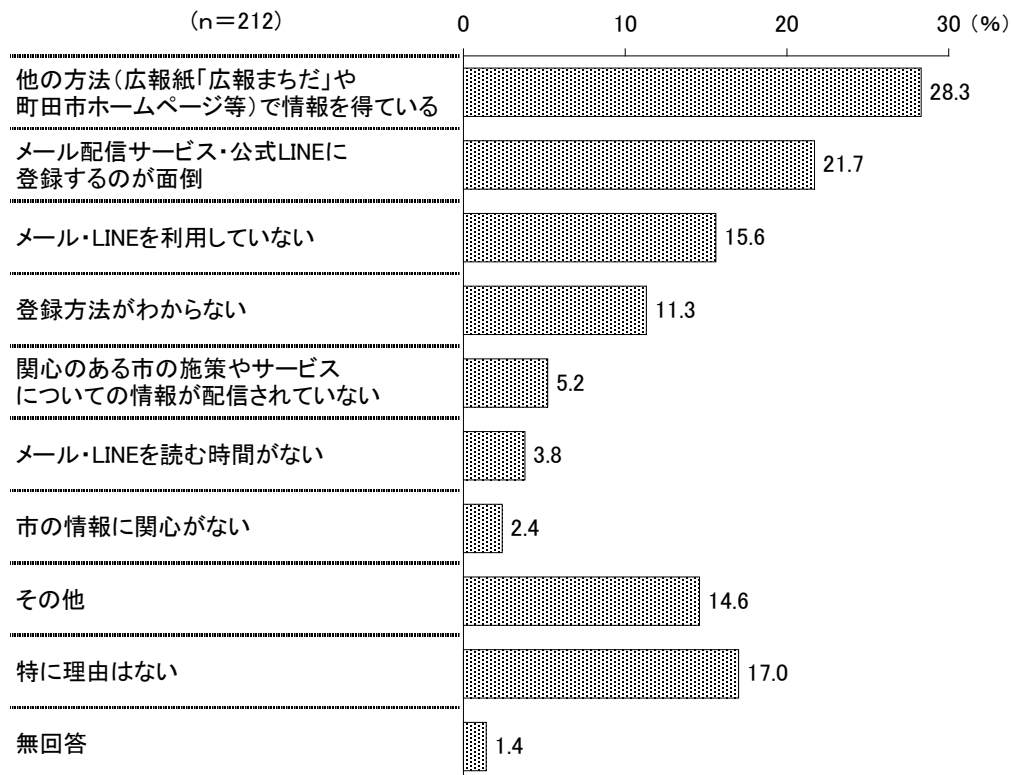
(問10で「利用していないが、メール配信サービス・公式LINEがあることは知っている」とお答えの方に)

問10-2 あなたがメール配信サービス・公式LINEを利用していない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

町田市メール配信サービス・公式LINEを「利用していないが、メール配信サービス・公式LINEがあることは知っている」と答えた人(212人)に、メール配信サービス・公式LINEを利用していない理由を聞いたところ、「他の方法(広報紙『広報まちだ』や町田市ホームページ等)で情報を得ている」が28.3%で最も多く、次いで「メール配信サービス・公式LINEに登録するのが面倒」(21.7%)、「メール・LINEを利用していない」(15.6%)などの順となっている。また、「特に理由はない」は17.0%となっている。(図表4-1-6)

図表4-1-6 メール配信サービス・公式LINEを利用していない理由(複数回答)

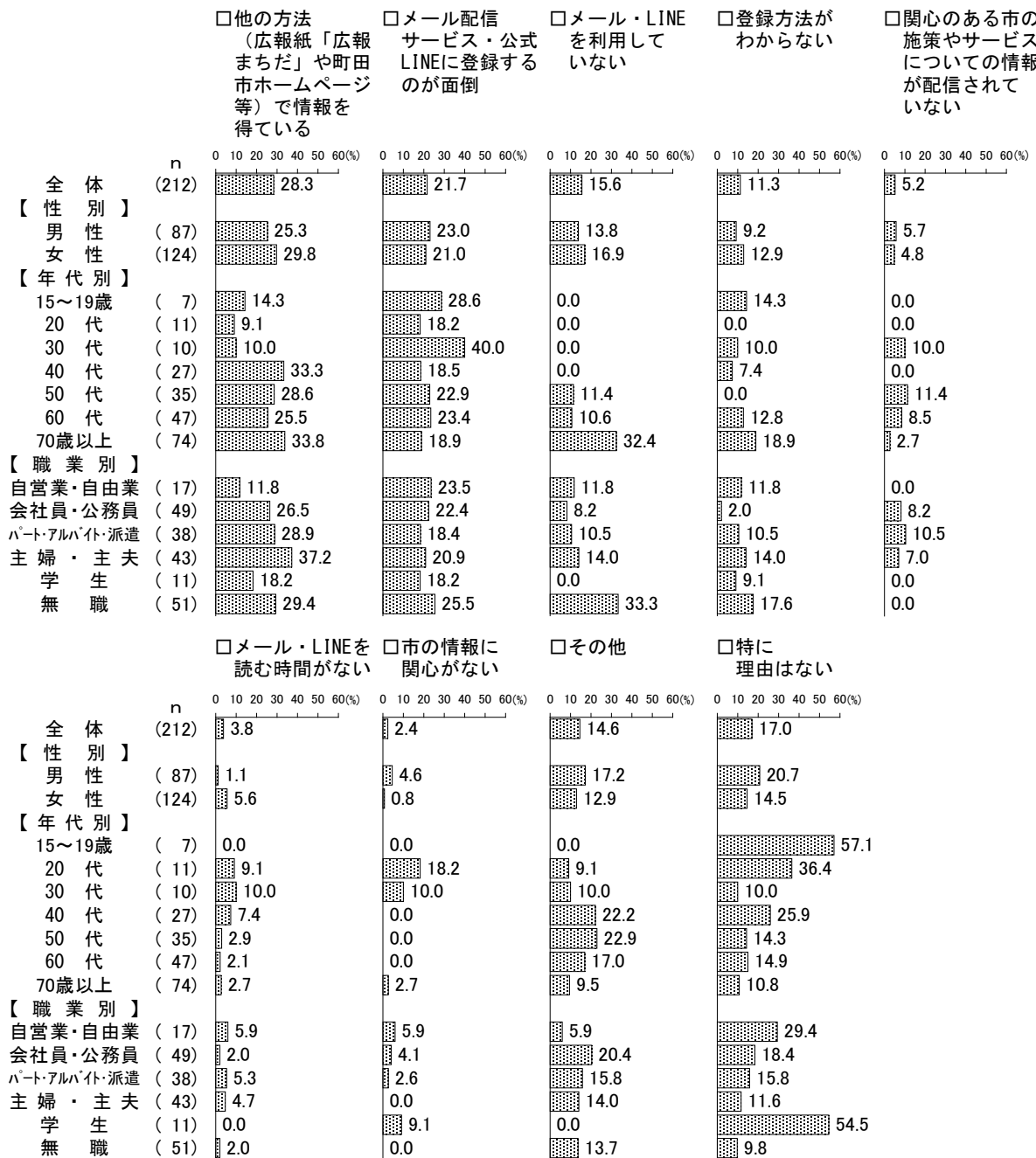


年代別にみると、「他の方法（広報紙『広報まちだ』や町田市ホームページ等）で情報を得ている」は40代以上で約3割となっている。「メール配信サービス・公式LINEに登録するのが面倒」は30代で4割となっている。「メール・LINEを利用していない」は70歳以上で3割を超えている。

職業別にみると、「他の方法（広報紙『広報まちだ』や町田市ホームページ等）で情報を得ている」は主婦・主夫で4割近くとなっている。「メール・LINEを利用していない」は無職で3割を超えている。（図表4-1-7）

図表4-1-7 メール配信サービス・公式LINEを利用していない理由

一性別、年代別、職業別（複数回答）



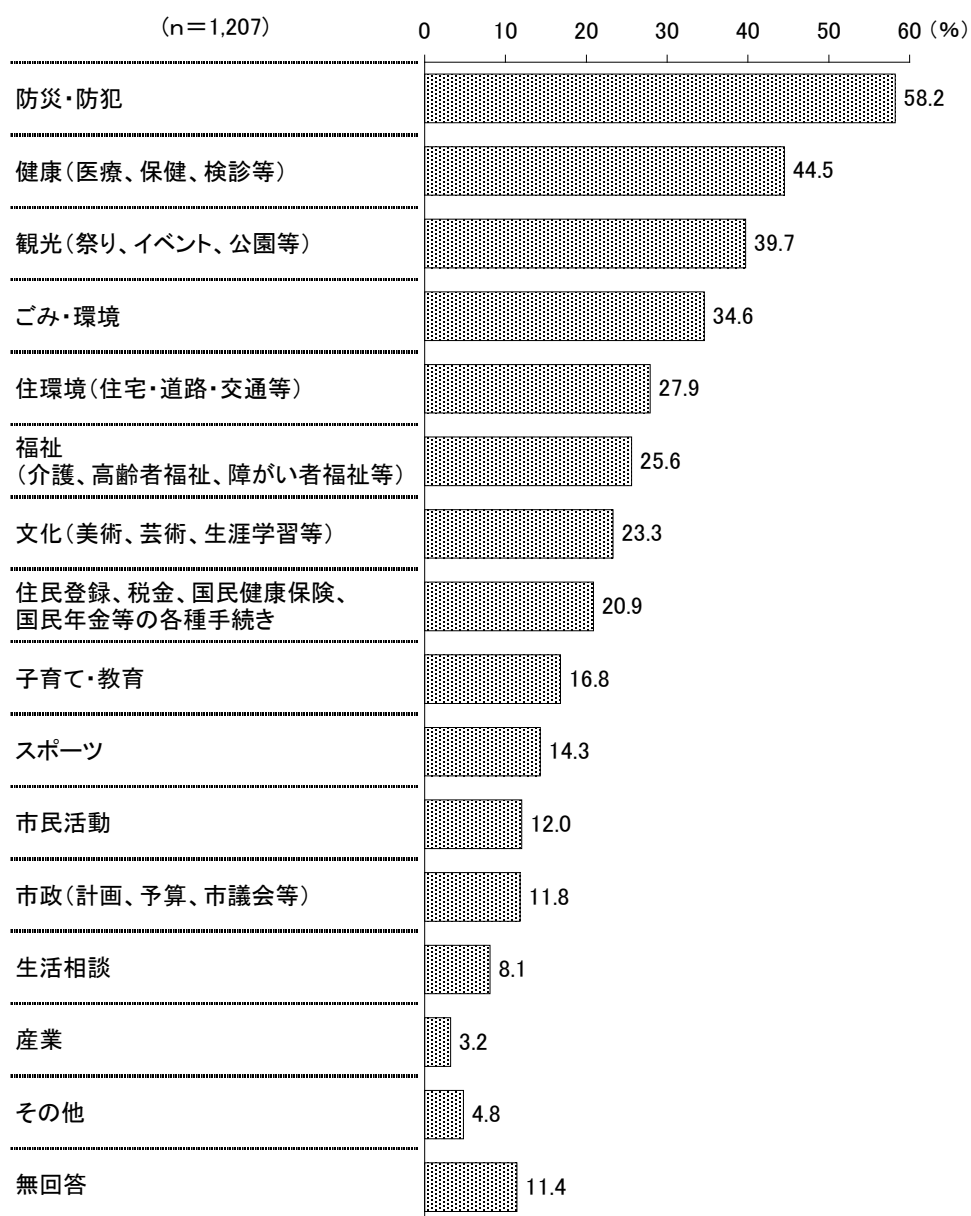
(注) 15~19歳では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(2) メール配信サービス・公式LINEで知りたい情報

問11 あなたは、メール配信サービス・公式LINEでどのような情報を知りたいですか。
(〇はいくつでも)

町田市メール配信サービス・公式LINEで知りたい情報を聞いたところ、「防災・防犯」が58.2%で最も多く、次いで「健康（医療、保健、検診等）」（44.5%）、「観光（祭り、イベント、公園等）」（39.7%）、「ごみ・環境」（34.6%）などの順となっている。（図表4-2-1）

図表4-2-1 メール配信サービス・公式LINEで知りたい情報（複数回答）

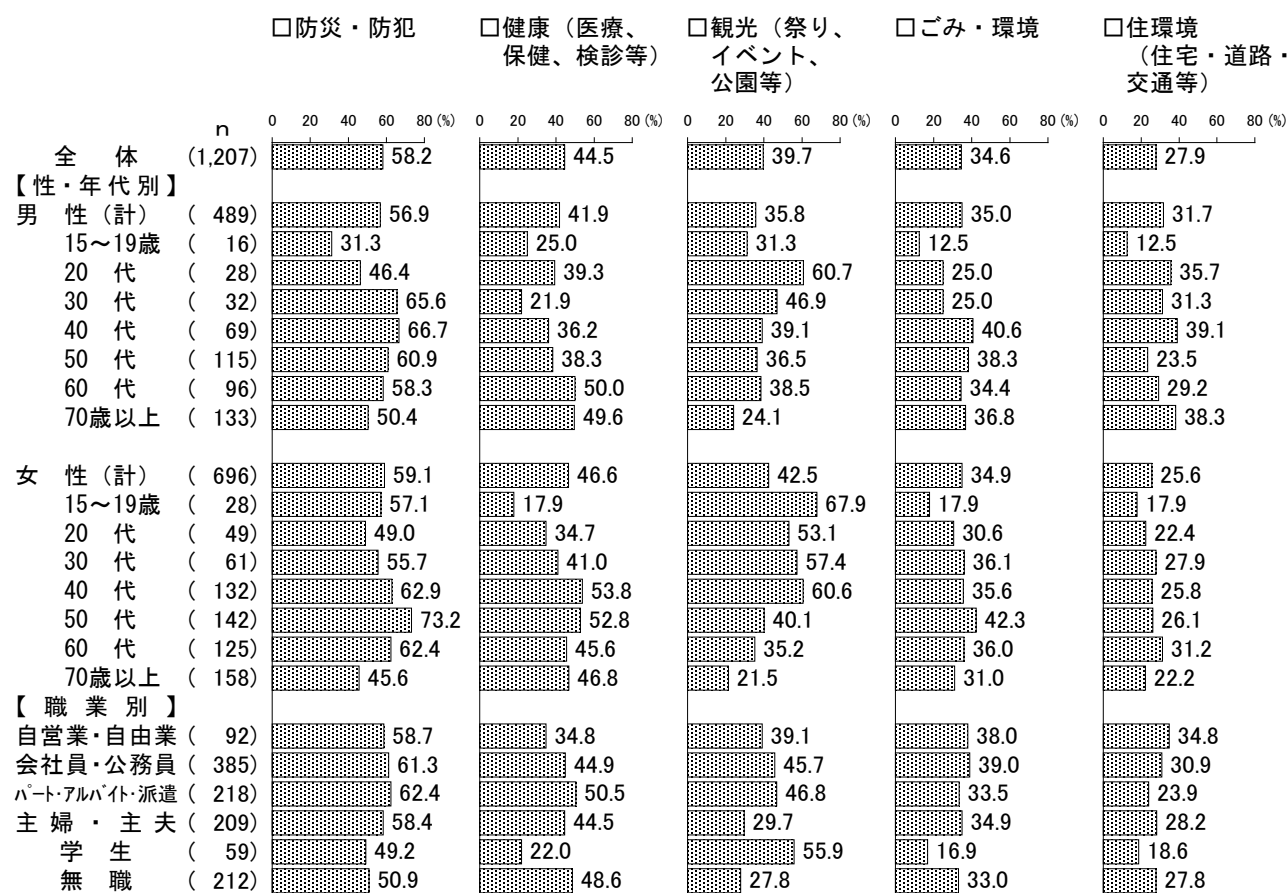


性・年代別にみると、「防災・防犯」は女性50代で7割を超えて多くなっている。「健康（医療、保健、検診等）」は女性40代、女性50代、男性60代で5割台となっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は女性15～19歳で7割近くと多くなっている。「子育て・教育」は女性30代で約6割となっている。

職業別にみると、「防災・防犯」はパート・アルバイト・派遣社員と会社員・公務員で6割を超えている。「健康（医療、保健、検診等）」はパート・アルバイト・派遣社員で約5割となっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は学生で5割台半ばとなっている。（図表4-2-2）

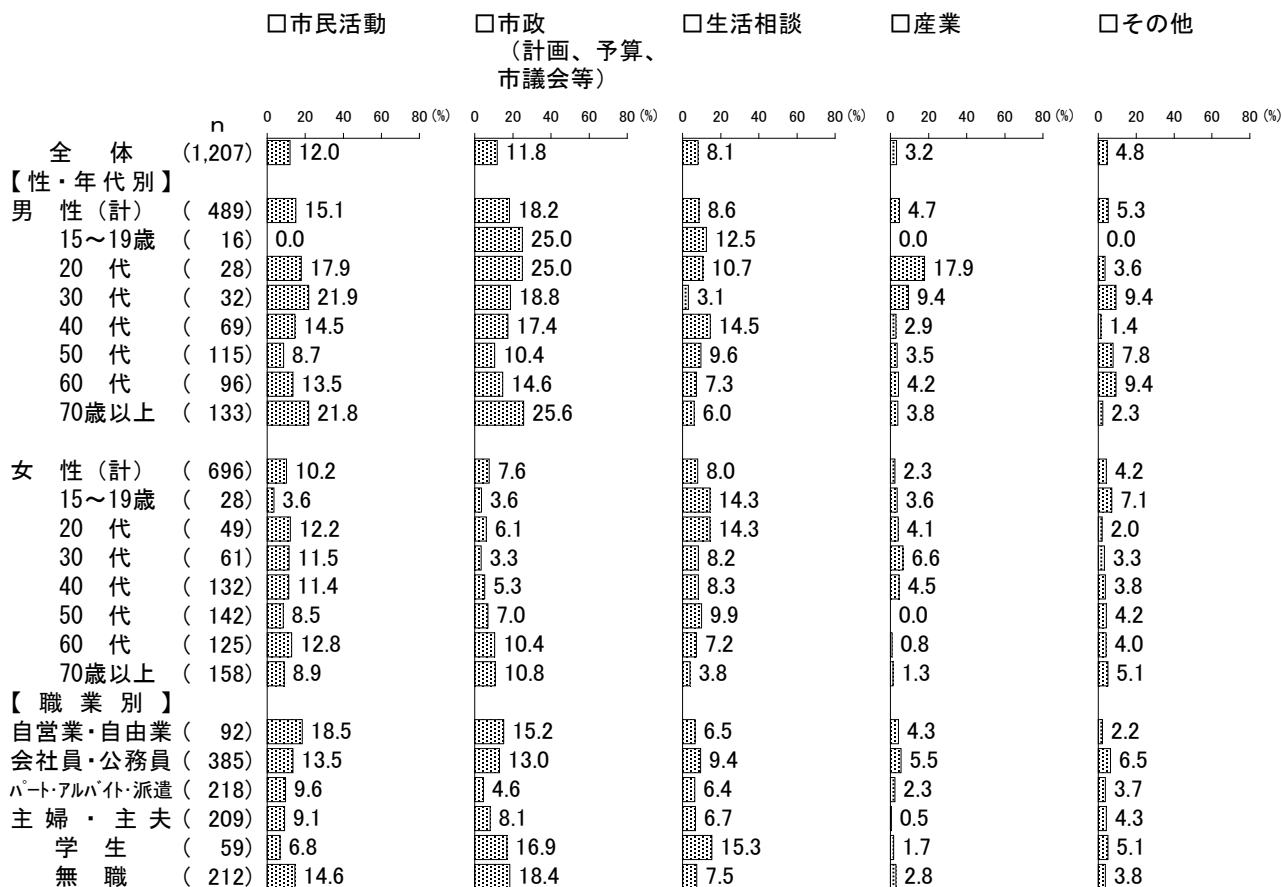
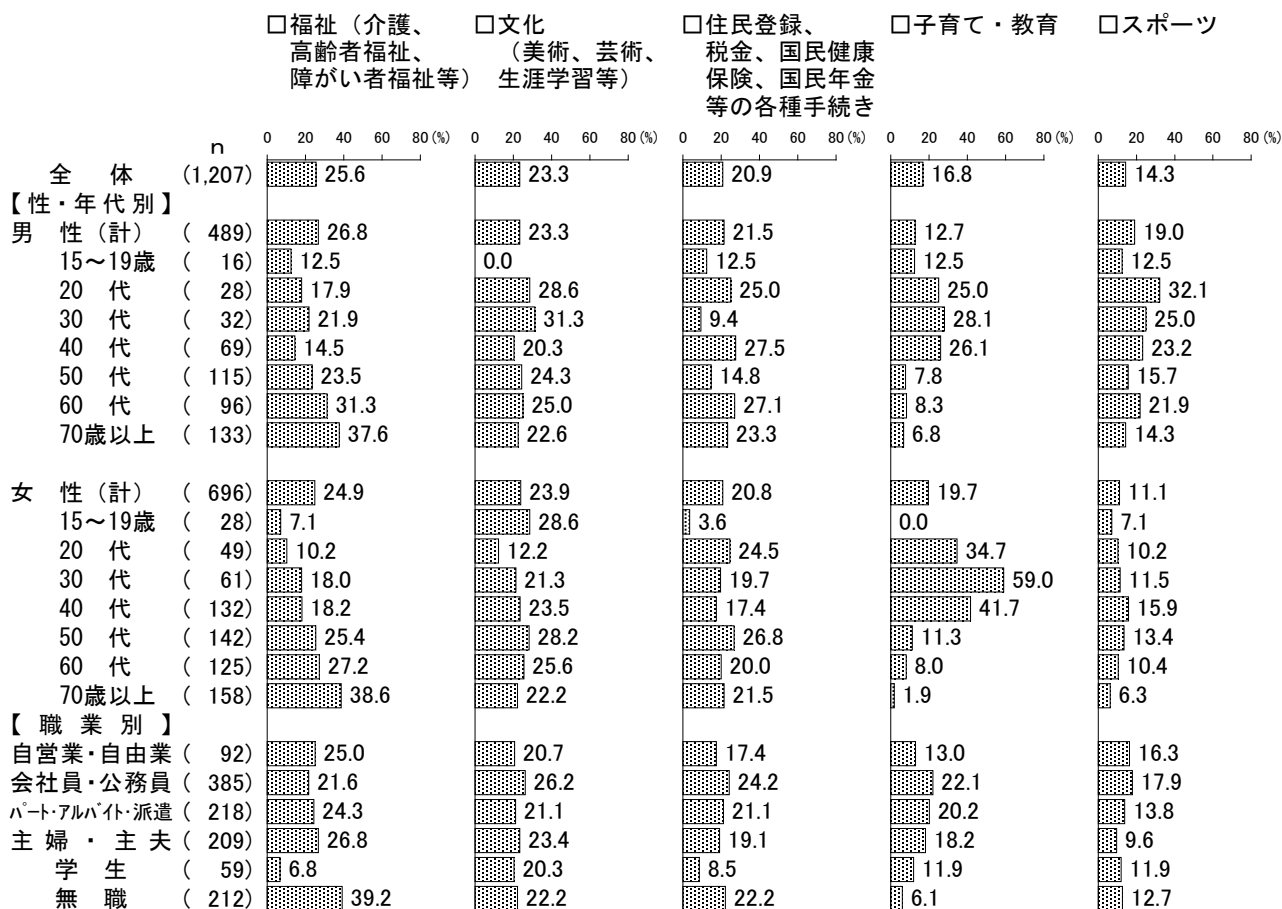
図表4-2-2 メール配信サービス・公式LINEで知りたい情報

一性・年代別、職業別（複数回答）



図表4-2-2 (つづき) メール配信サービス・公式LINEで知りたい情報

一性・年代別、職業別 (複数回答)



(3) メール配信サービス・公式LINEへの意見

問12 メール配信サービス・公式LINEへの意見を自由にお書きください。

メール配信サービス・公式LINEへの意見を自由記述形式で聞いたところ、213人から238件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 配信内容への意見 (37件)

- 不審者・犯罪情報が、細かく知ることができて便利です。
- 災害時（注意報や刑法の発令時）に、避難勧告が出ているエリアなどが分かりやすく記されていると思う。発令や解除のメールもきちんと配信されて、安心できる。
- 防災・防犯に関しては、力を入れて配信されていると感じました。
- リニューアルされ、中央図書館のページにすぐにアクセスできなくなったことが残念。
- “公式LINE”を利用しています。その中で不審者・犯罪情報は時々チェックしています。町内でおきている事件は意外に気が付きません。とても助かっています。
- メールやLINEは、一番利用しやすいサービスだと思うので、人々の心をつかむような、情報提供に力を入れるべきだと思う。

② 今後の利用意向について (26件)

- LINEがあることを知らなかったので登録します。
- 自分に必要のない情報まで配信されそうなので、登録していません。
- そもそも、有益な情報をすべて知りたいと思っているわけではないので、一方的配信のメールやLINEは煩わしくて利用する気になれない。
- 今後LINEで情報を知りたいと思った。
- 試しに登録してみました（LINE）。知りたい情報を質問すると、リンクが送られてくるので、あらかじめ知りたいことが分かっているときは便利だと思いました。ただ、検索エンジンで調べることが身についているので、情報を検索するときLINEの存在を思い出すかな、と思いました（少し活用してみます）。
- メールやLINE（特にLINE）で情報が得られるというのは手軽で良いなと思った。また、災害時に情報が得られるメール配信は今後使用を検討しようと思った。
- メールは他のメールに埋もれてしまうので今回LINEに登録したので見やすくなると思う。

③ 配信される頻度について (22件)

- コロナ禍なので、仕方がないかもと思うが、回数が多いと思う。
- 災害発生時のみ、強制的にメール・LINE配信があれば充分。
- LINEの配信などは、週1～2の今まで通りのペースで、もう少しコンパクトにしてくれたら嬉しい。
- 多くのコンテンツ配信だと普段から内容を確認しなくなると思うので、緊急性の高い内容にフォーカスしてもらった方が良い。
- 広報が手に入りづらい人も多いので、メール・LINEが配信されるのは便利で良いが、あまり配信回数が多すぎると負担になるように感じる。

④ 配信してほしい情報（21件）

- イベントなど旬な情報を教えて欲しい。
- 明日はもえるゴミの日です、などの配信をしてほしい。
- お得な情報やイベント情報があれば良いと思う。
- 休日診療のある医院を知りたい。急に必要になるので。
- こどもセンター情報などもLINEで流し、申し込みができるとういと思う。
- 防災放送で流れている内容がリアルタイムでLINEにきたらいいと思う。防災放送は響いて何を言っているのか、聞き取るのが大変。

⑤ 登録・利用していない（19件）

- 見ていない（使っていない）ので、わかりません。
- 町田市のメールやLINEを利用していないので、どのような情報が発信されているかサービスを利用できるかわからない。
- スマホをもっていますが、サービスは使っていません。

⑥ サービスを知らなかった（19件）

- こういうサービスがあること自体を知らなかった。
- 公式LINEがあることを知らなかったので、さっそく探してみようと思う。

⑦ 他の情報媒体で十分、必要を感じない（17件）

- 本当に危ないことへの注意や、不審者情報のみ欲しいと思うことはあるが、必要性を感じない。
- 関心のある情報をHPで見に行きますので、配信・LINEは必要ありません。
- 防災アプリもあるので、特に困らない。
- 広報紙、ホームページで間に合っている必要を感じていない。
- 登録方法がわからないこともありますが、広報紙「まちだ」で情報を得ており、特別に活用しようと思っていない。

⑧ わかりやすさ、使いやすさ（15件）

- 文字数が多すぎて見づらい。
- デザインがここ最近何度か変わっているので、良くしようと頑張っているんだなと感じる。
- 一つ一つのLINEが長すぎて読む気になれない。詳細はリンクをはるか、大まかに区切って読みやすくしてほしい。
- 誰にでもわかる表現で、伝えてほしい。

⑨ 配信サービスの周知や促進をしてほしい（9件）

- 配信サービスやLINEがあることをもっと広めてほしい。
- メール配信・公式LINEを登録した人に、特典やサービスがあるとよい。（すでにあるかもしれませんが）
- もっと皆が活用して欲しいと思っていらっしゃるのであれば、役所などに行く機会の無い人にも伝わる様に策を考えられた方がよいと思います。

⑩ 利用方法が分からない（8件）

- 使い方が分かりません。
- メール配信等も良くわからないので使用しません。

⑪ 高齢者やデジタル機器を使えない人への対応（7件）

- 今の時代は、メール配信とか、色々老人にはわからないことが多くて困ります。昔のように無償で町内の老人にもわかりやすくして頂かないと。町田市情報は分かりません。
- 後期高齢者にはメール・LINE社会に適合できない様な人間もいることを行政側は深く考えて欲しい。今後増々この様な人間が増大する社会を模索していただきたい。
- パソコンもスマホも保有していない市民はどのように同等のサービスを受けたらよいのか。

⑫ セキュリティについて（6件）

- メール登録による個人情報の漏洩が懸念されるため。
- LINEはセキュリティ上の不信があるので公的メッセージとしての使用はやめた方がいいのではないか？

⑬ LINEは使いたくない、使っていない（6件）

- ガラケーでLINEは使っていない。
- LINEは使いたくない。基本的には、知りたい事は自分から調べるので配信してほしいとは思わない。

⑭ パソコン・スマートフォン・携帯を持っていない、使わない（4件）

- 携帯電話・パソコンを持っておりませんのでわかりません。
- パソコン、スマホも無いので、あえて情報があまり無いのが、幸せにのんびり、暮らせるかなと思っています。スポーツをやっているので、情報は仲間から十分に入っています。

⑮ 市民の意見について（3件）

- 簡単な問い合わせがLINEで出来ると便利だと思います。

⑯ アプリについて（2件）

- 「市民通報アプリ・まちピカ町田くん」はとてもいいアイデアです。今まで市役所に電話しようかと思った事が何度かありました。これからは利用させていただきます。

⑰ LINEでの行政手続き（2件）

- LINEで手続きができると助かる。

⑱ その他の意見（15件）

- ホームページ、メール配信サービス、公式LINE、SNSで発信される情報に違いがあるのか無いのか不明。違いがある場合は、何が違うのか知りたい。
- メールは迷惑メールが多く、嫌なので家族間か親しい友人としかやりとりしていない。
- メール配信、LINEでは情報量的にムリだと思う。
- 正直、スマホを見る時間が長くなっていることを苦痛に感じているので、必要な情報を必要な時に得るようにしたい。

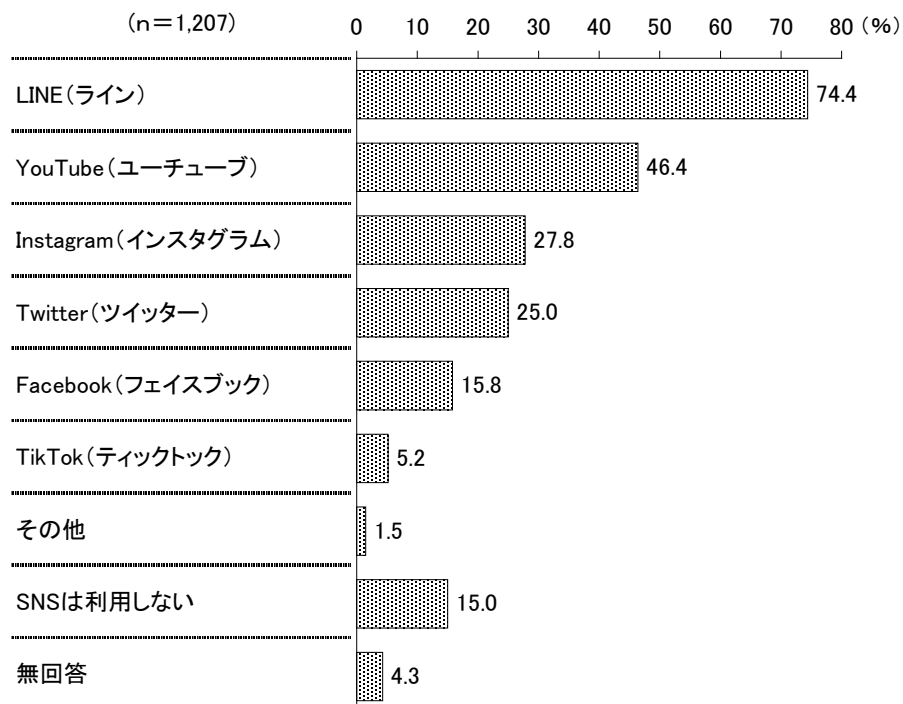
5 町田市SNS (Twitter・Instagram・Facebook) について

(1) 普段利用するSNS

問13 あなたが普段利用するSNSは次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

普段利用するSNSを聞いたところ、「LINE (ライン)」が74.4%で最も多く、次いで「YouTube (ユーチューブ)」(46.4%)、「Instagram (インスタグラム)」(27.8%)、「Twitter (ツイッター)」(25.0%)などの順となっている。(図表5-1-1)

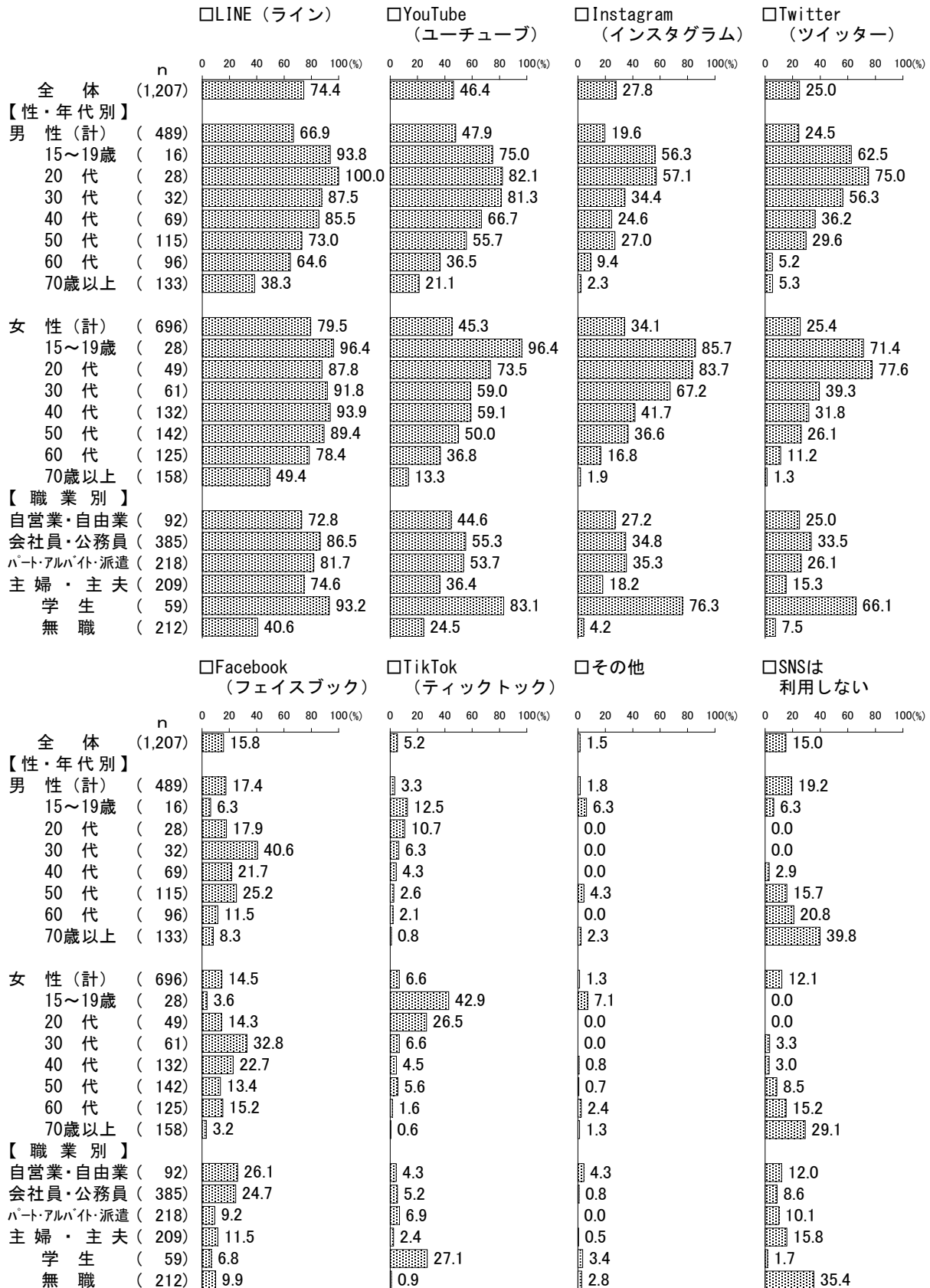
図表5-1-1 普段利用するSNS (複数回答)



性・年代別にみると、「LINE（ライン）」は男性20代で10割と多くなっている。「YouTube（ユーチューブ）」は女性15～19歳で9割台半ばと多くなっている。

職業別にみると、「LINE（ライン）」は学生で9割を超えて多くなっている。「YouTube（ユーチューブ）」は学生で8割を超えて多くなっている。（図表5－1－2）

図表5－1－2 普段利用するSNS－性・年代別、職業別（複数回答）



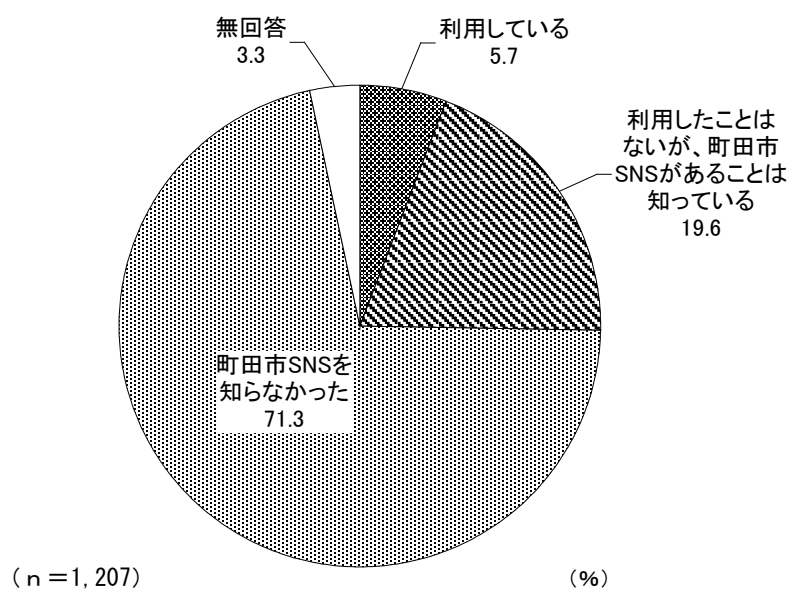
(2) 町田市SNSの利用状況

問14 あなたは、町田市SNS（Twitter、Instagram、Facebook）を利用していますか。

（〇は1つ）

町田市SNS（Twitter、Instagram、Facebook）を利用しているか聞いたところ、「利用している」は5.7%となっている。一方、「利用したことはないが、町田市SNSがあることは知っている」は19.6%、「町田市SNSを知らなかった」は71.3%となっている。（図表5-2-1）

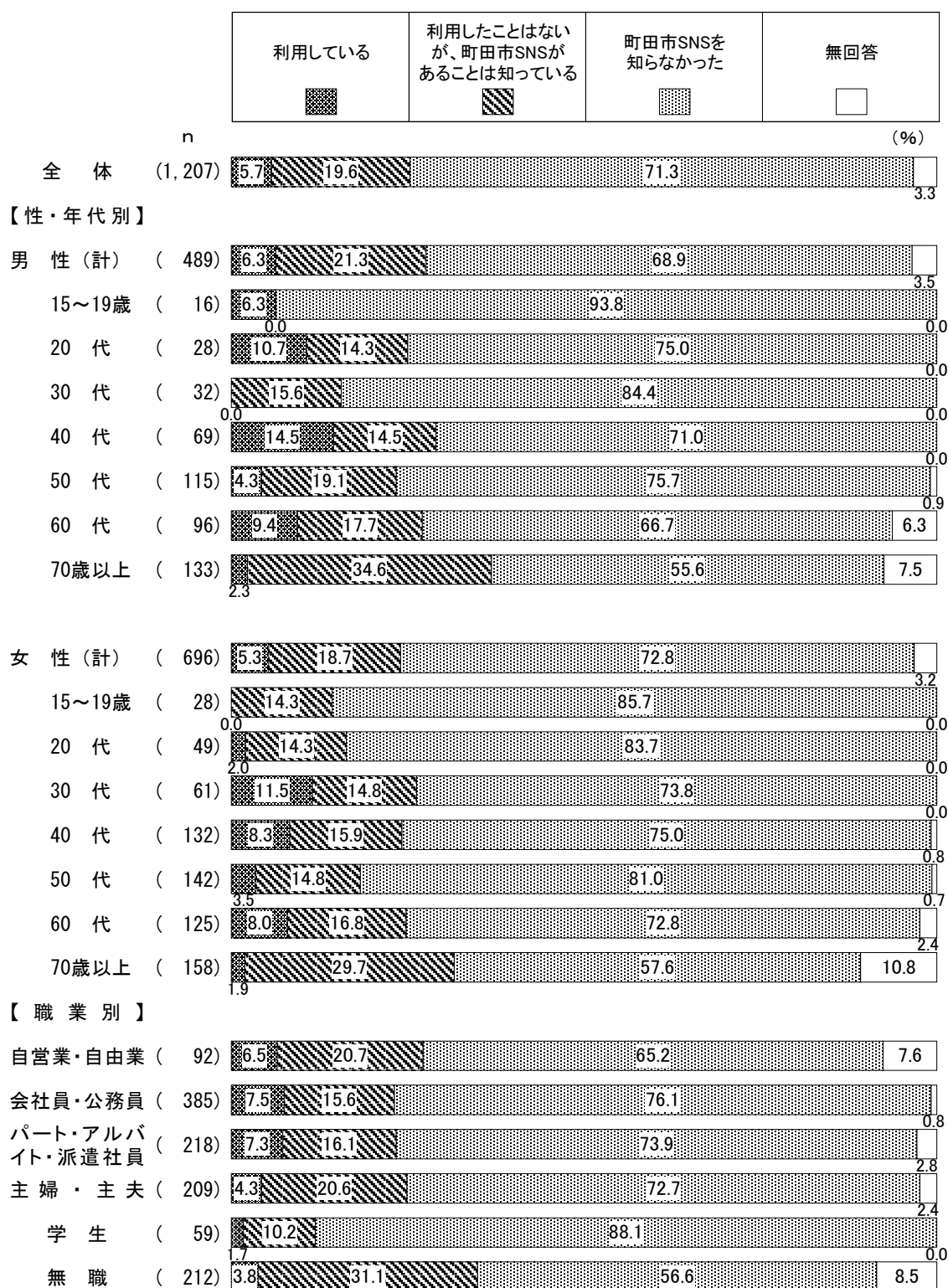
図表5-2-1 町田市SNSの利用状況



性・年代別にみると、「利用したことはないが、町田市SNSがあることは知っている」は男性70歳以上で3割台半ばとなっている。「町田市SNSを知らなかった」は男女ともに10代から60代で約7割以上と多くなっている。

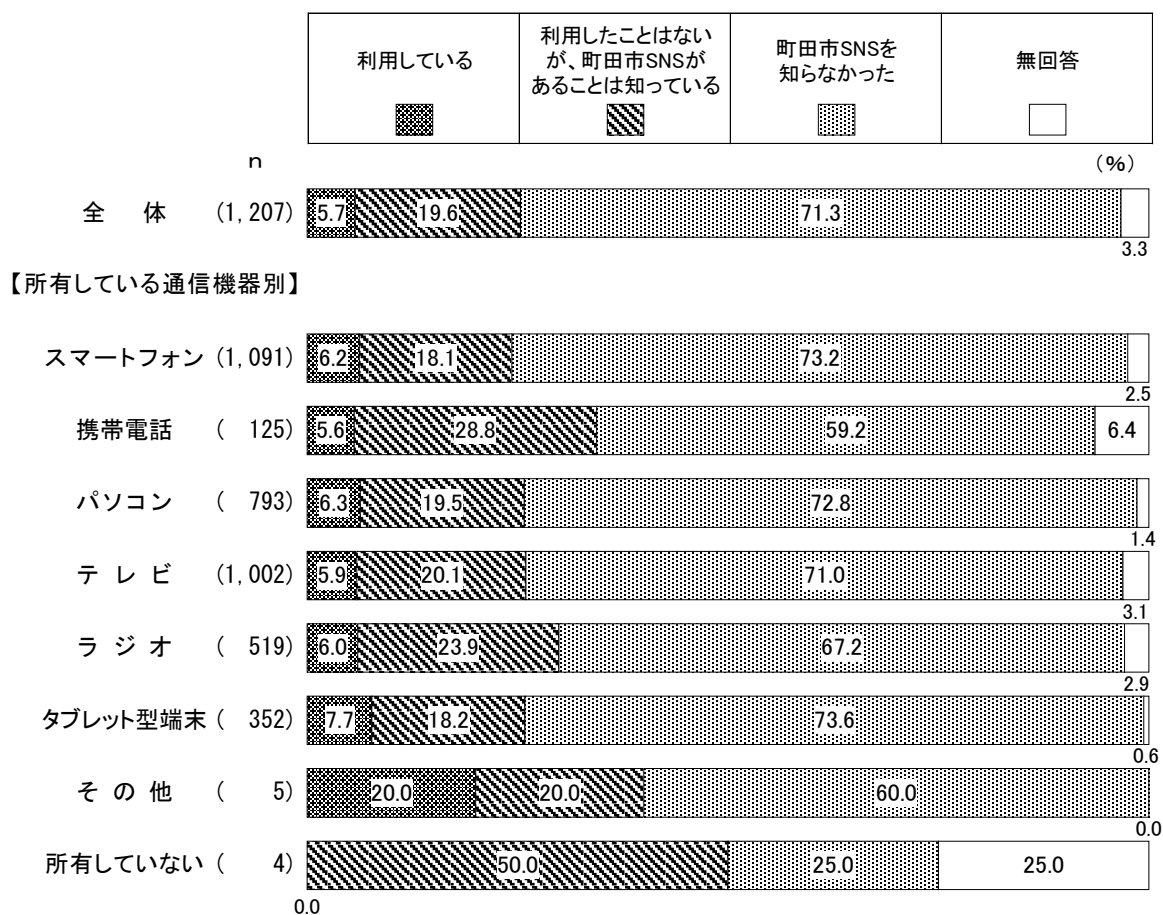
職業別にみると、「利用したことはないが、町田市SNSがあることは知っている」は無職で3割を超えている。「町田市SNSを知らなかった」は学生で9割近くと多くなっている。(図表5-2-2)

図表5-2-2 町田市SNSの利用状況－性・年代別、職業別



所有している通信機器別にみると、「利用したことはないが、町田市SNSがあることは知っている」は携帯電話を所有している人で3割近くとなっている。(図表5-2-3)

図表5-2-3 町田市SNSの利用状況－所有している通信機器別



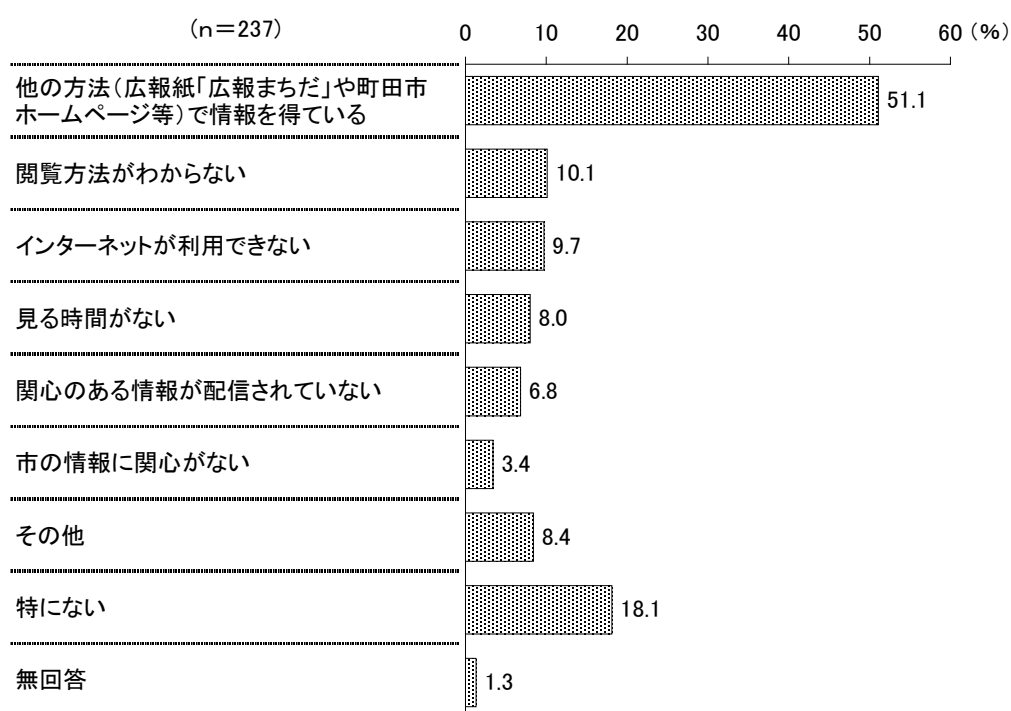
(注) 所有している通信機器別の「その他」、「所有していない」では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(2-1) 町田市SNSを利用しない理由

(問14で「利用したことはないが、町田市SNSがあることは知っている」とお答えの方に)
問14-1 あなたが町田市SNSを利用しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

町田市SNSを「利用したことはないが、町田市SNSがあることは知っている」と答えた人(237人)に、利用しない理由を聞いたところ、「他の方法(広報紙『広報まちだ』や町田市ホームページ等)で情報を得ている」が51.1%で最も多く、次いで「閲覧方法がわからない」(10.1%)、「インターネットが利用できない」(9.7%)などの順となっている。また、「特にない」は18.1%となっている。(図表5-2-4)

図表5-2-4 町田市SNSを利用しない理由(複数回答)

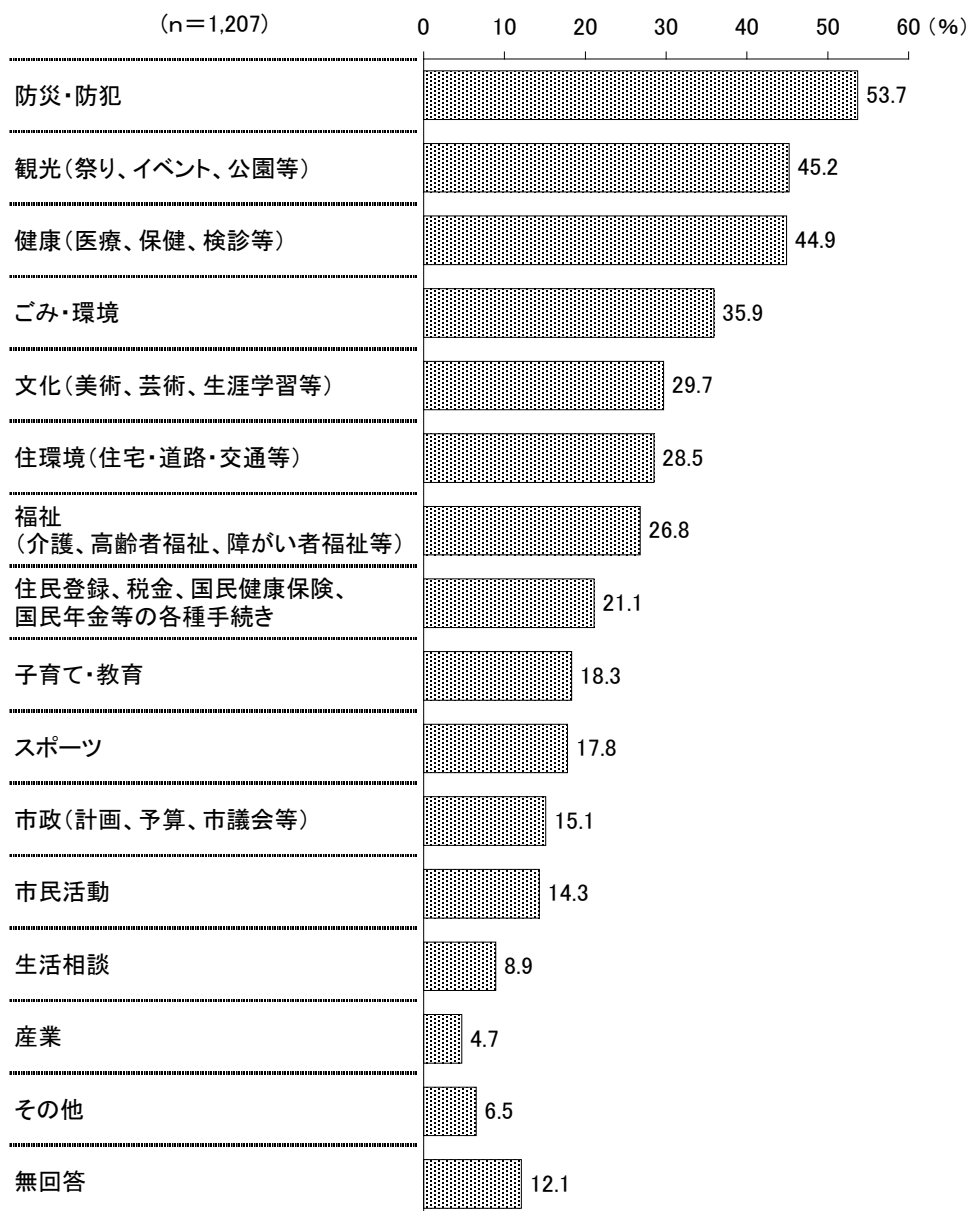


(3) 町田市SNSで知りたい情報

問15 あなたは、町田市SNSでどのような情報を知りたいですか。(〇はいくつでも)

町田市SNSで知りたい情報を聞いたところ、「防災・防犯」が53.7%で最も多く、次いで「観光(祭り、イベント、公園等)」(45.2%)、「健康(医療、保健、検診等)」(44.9%)、「ごみ・環境」(35.9%)などの順となっている。(図表5-3-1)

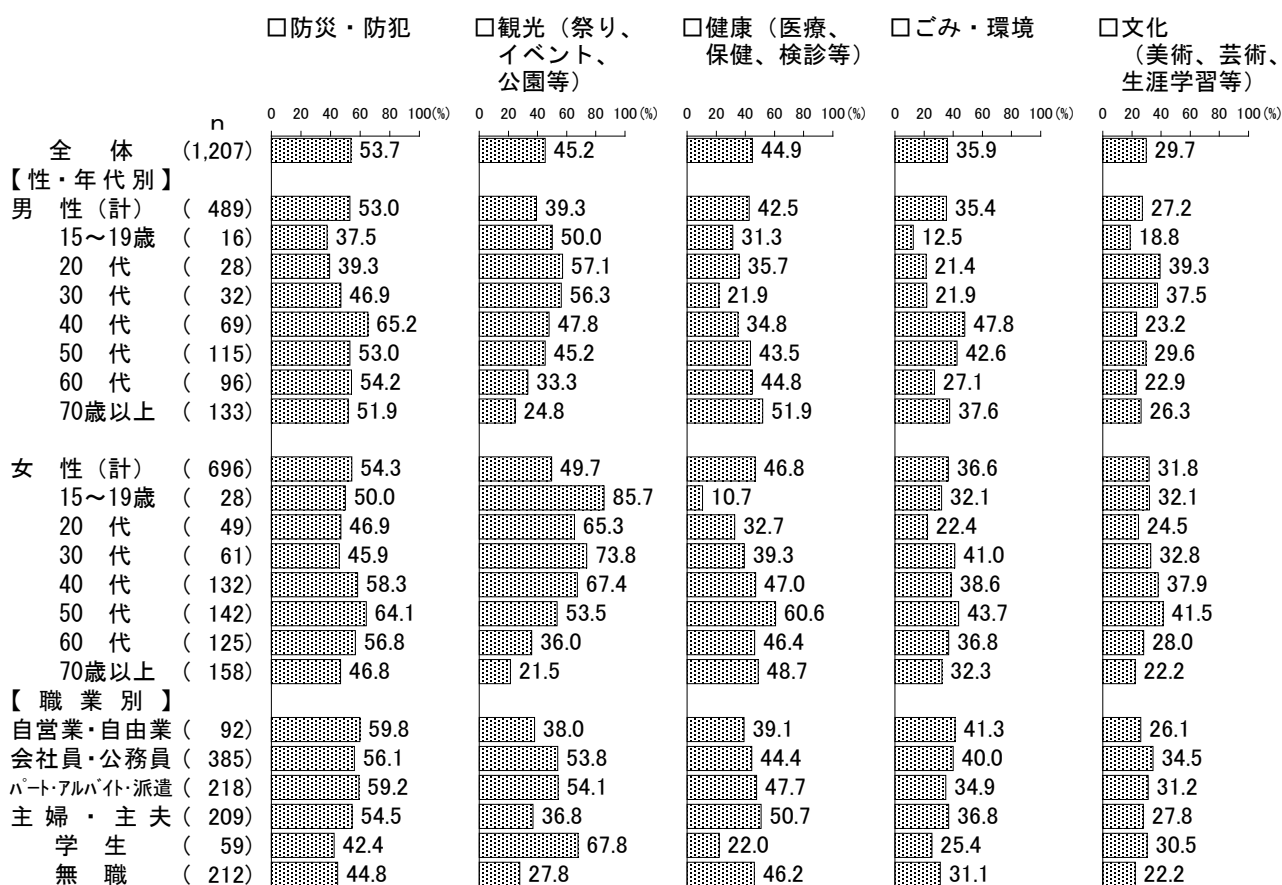
図表5-3-1 町田市SNSで知りたい情報(複数回答)



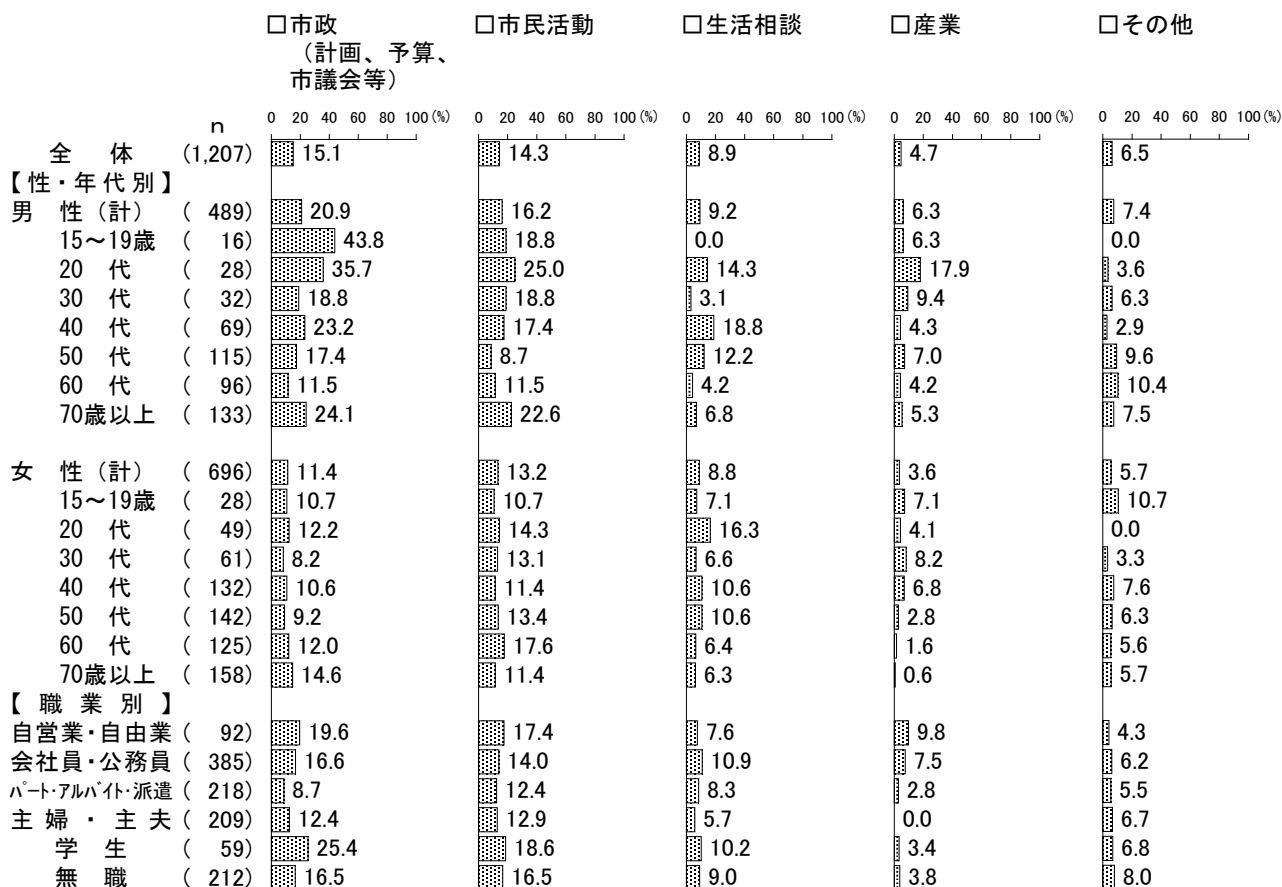
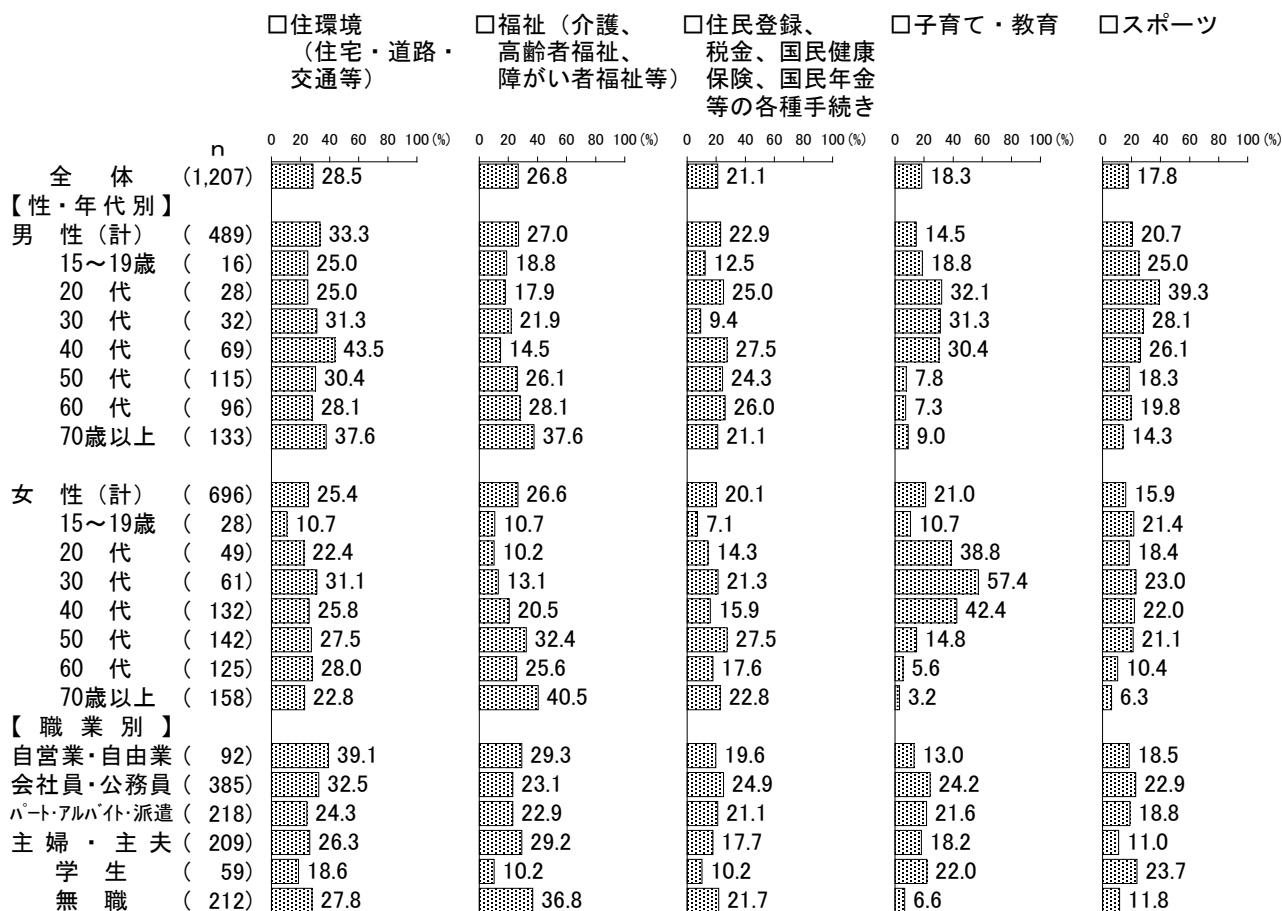
性・年代別にみると、「防災・防犯」は男性40代と女性50代で6割台半ばとなっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は女性15～19歳で8割台半ばと多くなっている。「健康（医療、保健、検診等）」は女性50代で約6割となっている。「子育て・教育」は女性30代で6割近くとなっている。

職業別にみると、「防災・防犯」は自営業・自由業とパート・アルバイト・派遣社員で約6割となっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は学生で7割近くと多くなっている。「健康（医療、保健、検診等）」は主婦・主夫で約5割となっている。（図表5-3-2）

図表5-3-2 町田市SNSで知りたい情報一性・年代別、職業別（複数回答）



図表5-3-2 (つづき) 町田市SNSで知りたい情報—性・年代別、職業別 (複数回答)



(4) 町田市SNSへの意見

問16 町田市SNSへの意見を自由にお書きください。

町田市SNSへの意見を自由記述形式で聞いたところ、121人から127件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 配信してほしい情報（22件）

- よっぽど調べたい事がない限り、わざわざ町田市のSNSを見ないので、話題になりそうなコンテンツやまだあまり知られていない町田の穴場など、面白く紹介していたら見るかもしれません。
- 幼稚園、小学校、中学校…等の口コミを書ける&見られるところがほしい。
- 治安にまつわる情報をリアルタイムに見られるようにしたら、みんな安心して暮らせるのではないかと思います。
- 災害があった時など、早く、正確な情報を発信してほしい。
- 町田市の観光情報や、町田市内にある人気の飲食店、スイーツ屋なども発信すれば、若い年代層の人々にも町田市SNSを知ってもらえるのではないかと思います。高校生で町田市SNSを知っている人は少ない気がします。
- 子育て支援に関する情報を増やしてほしい。例えば、医療機関や一時金の情報等。

② 配信内容への意見（21件）

- 気象情報の発信については、早い対応で良いと思う。
- 天気も大切だが、もっとポップに画像も入れて発信してほしい。
- 災害時などの緊急を要する事にSNSは便利なツールだと思います。スマホ等がこれだけ普及している現在には強い味方となります。町田市がSNSに大いに力を入れていただきたいと思っています。
- 初心者にも分かりやすくしてほしい。
- マイナンバーカードの混雑状況のツイッターは大変助かりました。

③ サービスを知らなかった、興味がない（16件）

- 町田市SNSがあることを、全く知りませんでした。
- SNSでどういう事を発信しているのか。存在している事を知らなかったなので、存在を知らない人はとても多いと思う。
- 興味がないです。

④ 見たことがない、利用していない（15件）

- 使えていないのでわかりません。
- 見たことがない。
- 市のSNS利用者ではないので答えられない。

⑤ 他の情報媒体で十分、必要を感じない（14件）

- 配信サービス、町田市ホームページでわかるので、個人的には普段利用していない。
- 情報は今のところ紙で十分です。
- 情報手段は多くあり、SNSを利用するつもりはない。
- 知りたいと思われる事柄は、広報まちだやミニコミなどで十分な気がしています。もし利用する事があればという思いで記入させて頂きました。

⑥ SNSはやらない、できない（9件）

- SNSを利用しないのでわからない。
- SNSはハードルが高い。手取り足取り教えてくれないと利用できない。

⑦ 高齢者やSNSを使えない人への情報提供（6件）

- 利用方法を詳しく掲載して欲しい（老人にもわかるように）。
- SNSを使えない老人、障害者、若年者もいることを配慮してほしい。
- SNSに力を入れるより、高齢者（SNSを利用しない）への情報提供に力をそそぐべき。高齢者に接する機会が多いが、情報が得られていない人が多いと思う。

⑧ 情報量について（5件）

- SNSの広がりは大変だと思いつつ、デジタル社会の勢いにもあまりにもスピードが速くて、あまりにも情報が多くて。でも少しずつ慣れようと無視せず、町田市SNSに参加できるよう、少し無理しようと思えます。
- 情報収集の手段が増えることはありがたい。

⑨ 配信される頻度について（5件）

- 情報の更新がまめにされていれば利用すると思います。
- 配信の数が多くても、自分に必要のない情報は不要です。緊急性のある情報のみ配信されるなら、登録者数もふえるのでは？
- Twitter（防災・安全・気象情報）のアカウントをフォローしているがツイートの頻度が少ない。

⑩ サービスの周知、アピールをしてほしい（4件）

- SNSをやっていることをチラシか何かを使ってアピールできたらよいのでは？
- 今はSNSを利用している人がほとんどなのに、人々に関心を持ってもらえる情報を提供していないし、宣伝もしていないと思う。

⑪ その他の意見（10件）

- プライバシーの問題や電源がないと使えないものなので、希望者のみのサービスにとどめるべき。
- 今後、試してみたい。
- SNSから実際に寄せられた意見によって、動いたことや実情がどのくらいあるのか知りたい。反映されていることがあるのか、など。
- 町田市SNSを利用出来ない、利用しない住民に、活字情報で配布すべきだ。全ての住民がSNSに興味・関心を持っているわけではない社会環境だと思う。

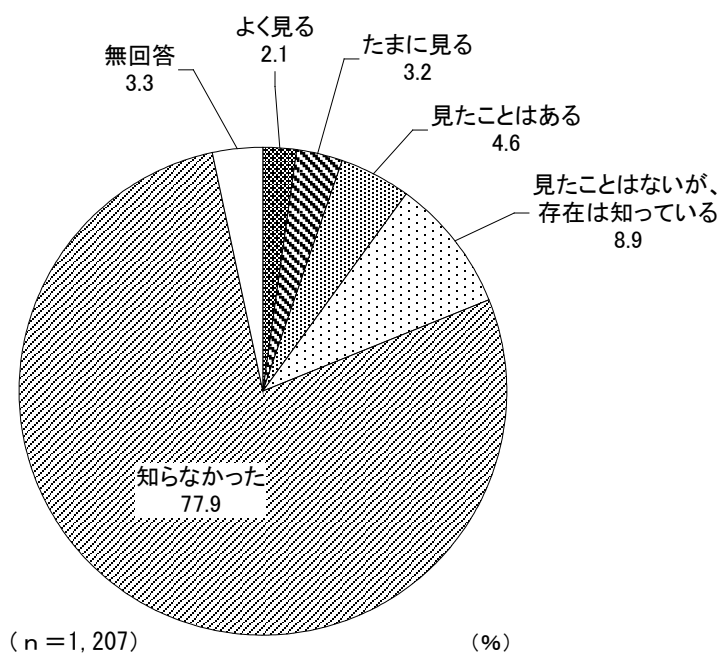
6 町田市公式動画チャンネル (YouTube) について

(1) 公式動画チャンネル (YouTube) の視聴頻度

問17 あなたは、公式動画チャンネル (YouTube) を見たことがありますか。(○は1つ)

公式動画チャンネル (YouTube) を見たことがあるか聞いたところ、「よく見る」(2.1%)、「たまに見る」(3.2%)、「見たことはある」(4.6%) の3つを合わせた『視聴経験あり (計)』は9.9%となっている。一方、「見たことはないが、存在は知っている」は8.9%、「知らなかった」は77.9%となっている。(図表6-1-1)

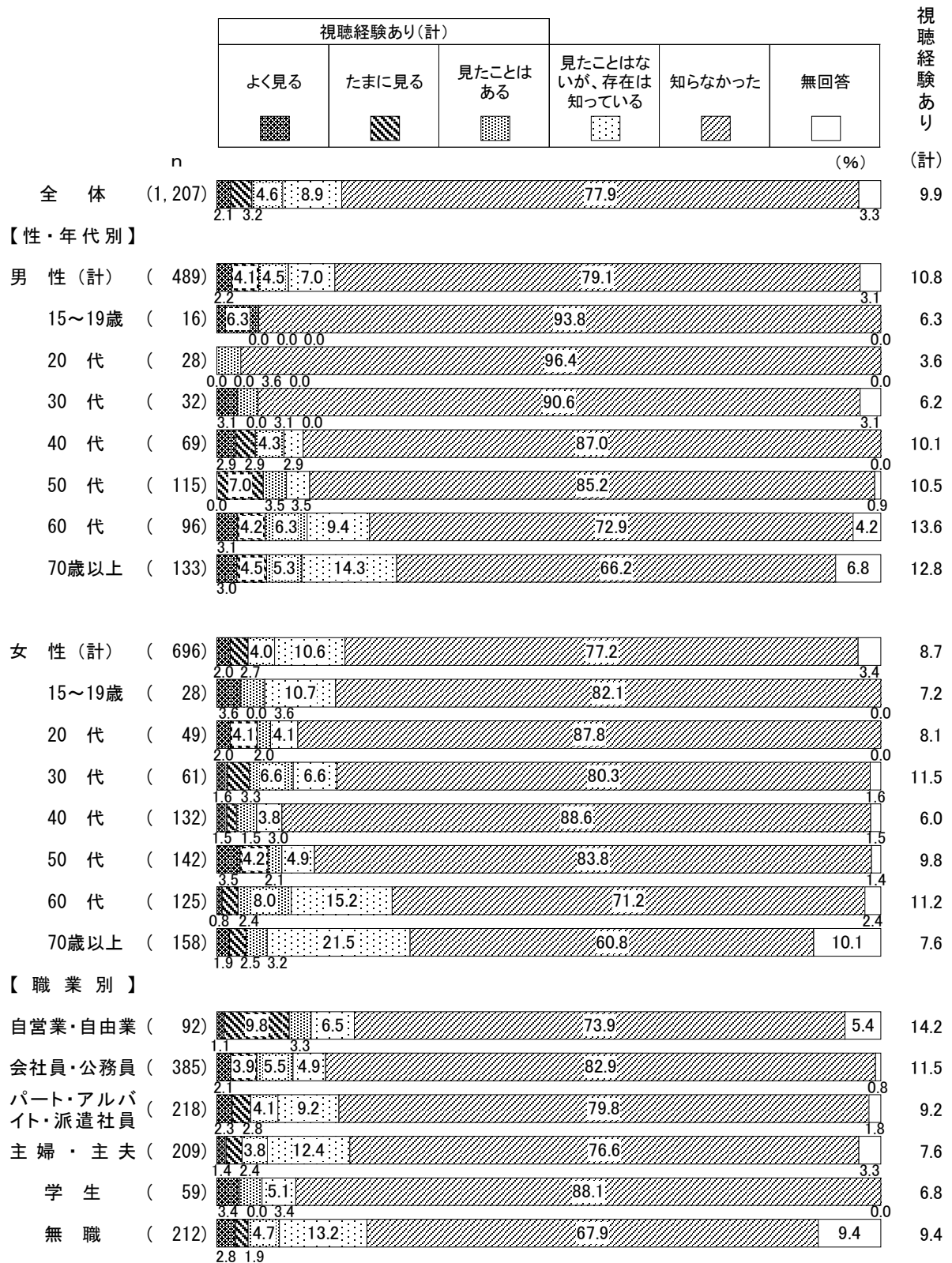
図表6-1-1 公式動画チャンネル (YouTube) の視聴頻度



性・年代別にみると、「知らなかった」は男女ともに全世代で約7割以上と多くなっている。

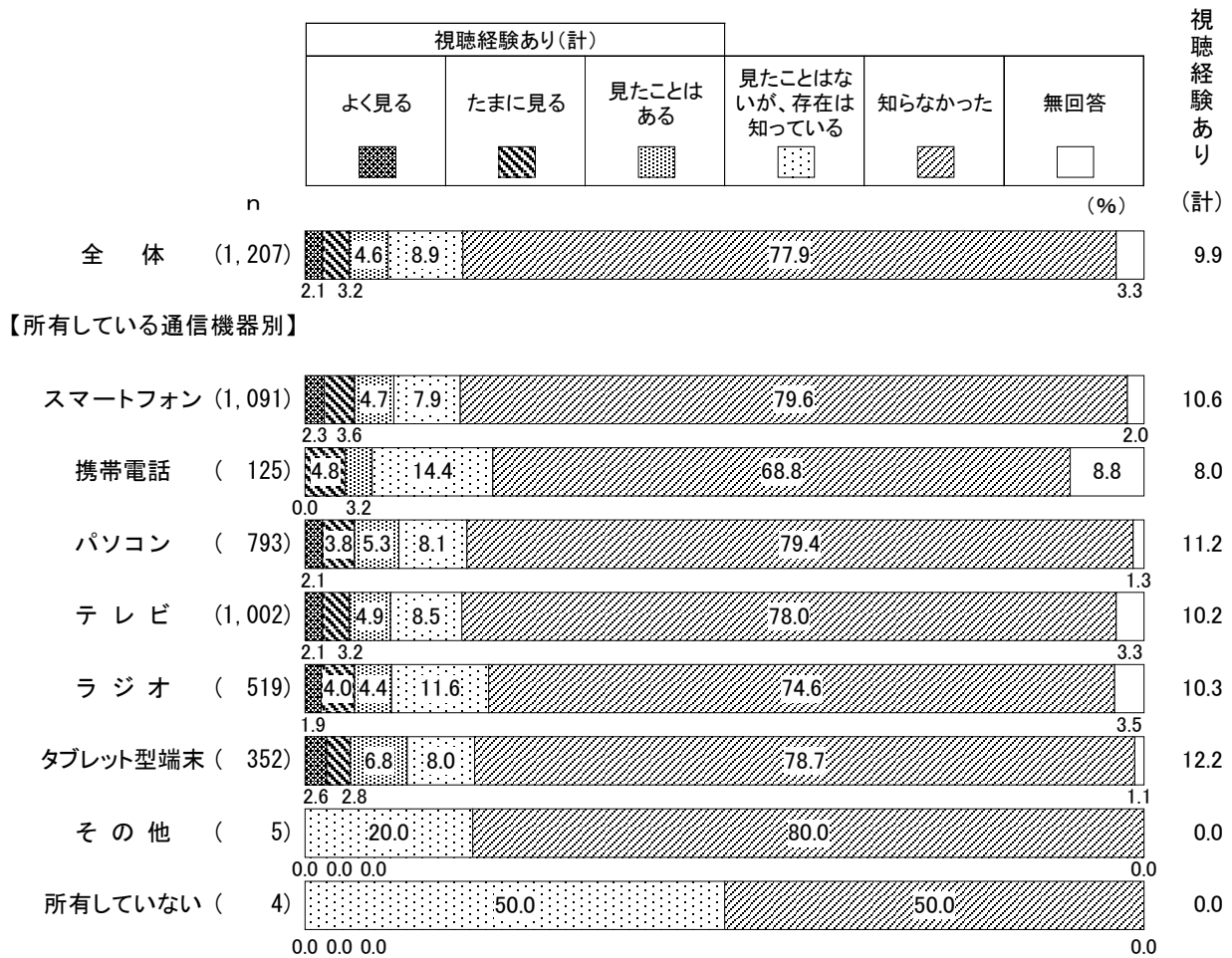
(図表6-1-2)

図表6-1-2 公式動画チャンネル (YouTube) の視聴頻度—性・年代別、職業別



所有している通信機器別にみると、「知らなかった」はスマートフォンを所有している人とパソコンを所有している人で約8割と多くなっている。(図表6-1-3)

図表6-1-3 公式動画チャンネル (YouTube) の視聴頻度—所有している通信機器別



(注) 所有している通信機器別の「その他」、「所有していない」では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

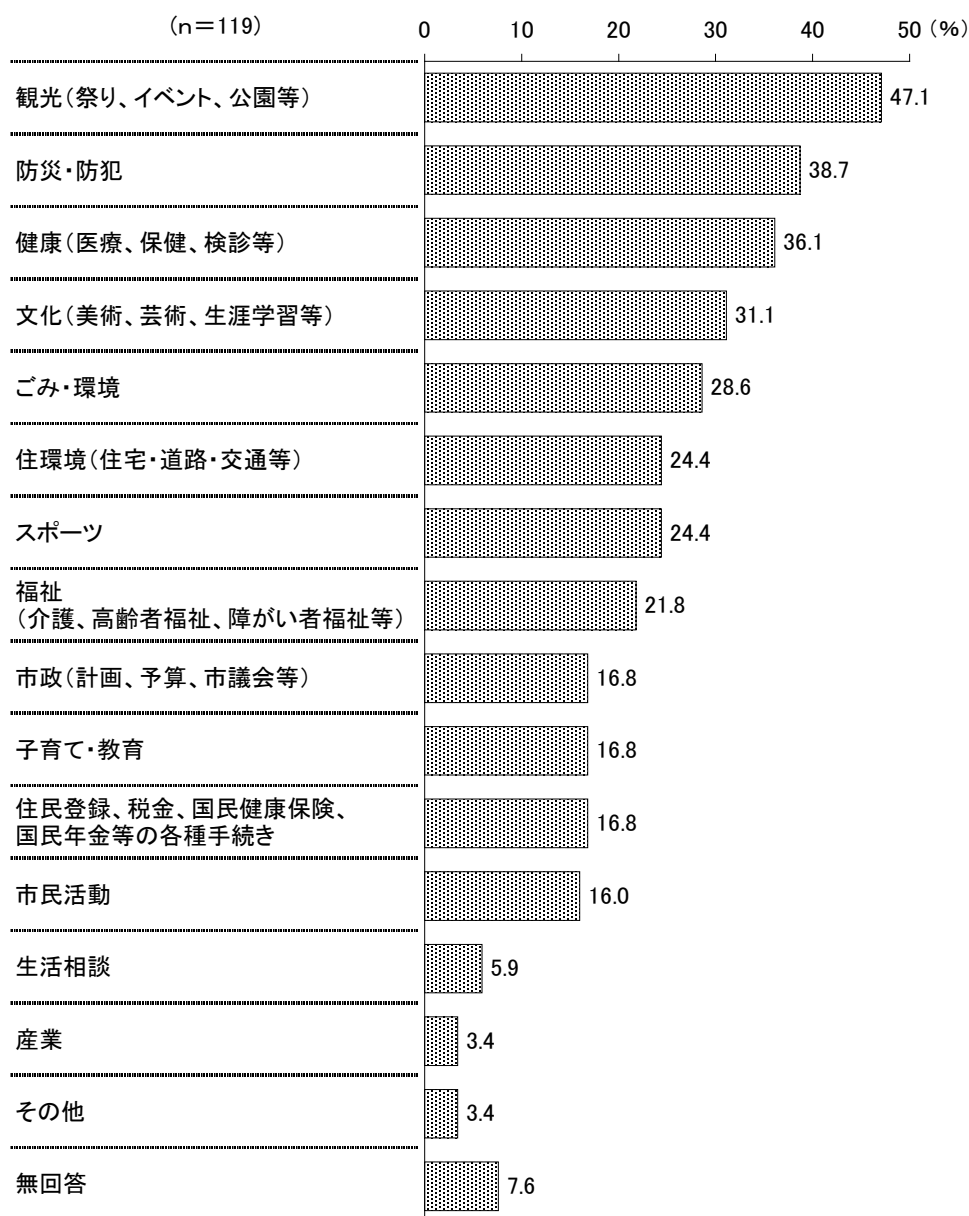
(1-1) 公式動画チャンネル (YouTube) で知りたい情報

(問17で「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」のいずれかをお答えの方に)
 問17-1 あなたは、公式動画チャンネル (YouTube) でどのような情報を知りたいですか。
 (〇はいくつでも)

公式動画チャンネル (YouTube) を「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」と答えた人 (119人) に、公式動画チャンネル (YouTube) でどのような情報を知りたいか聞いたところ、「観光 (祭り、イベント、公園等)」が47.1%で最も多く、次いで「防災・防犯」(38.7%)、「健康 (医療、保健、検診等)」(36.1%)、「文化 (美術、芸術、生涯学習等)」(31.1%) などの順となっている。

(図表6-1-4)

図表6-1-4 公式動画チャンネル (YouTube) で知りたい情報 (複数回答)



(1-2) 公式動画チャンネル (YouTube) を見たことがない理由

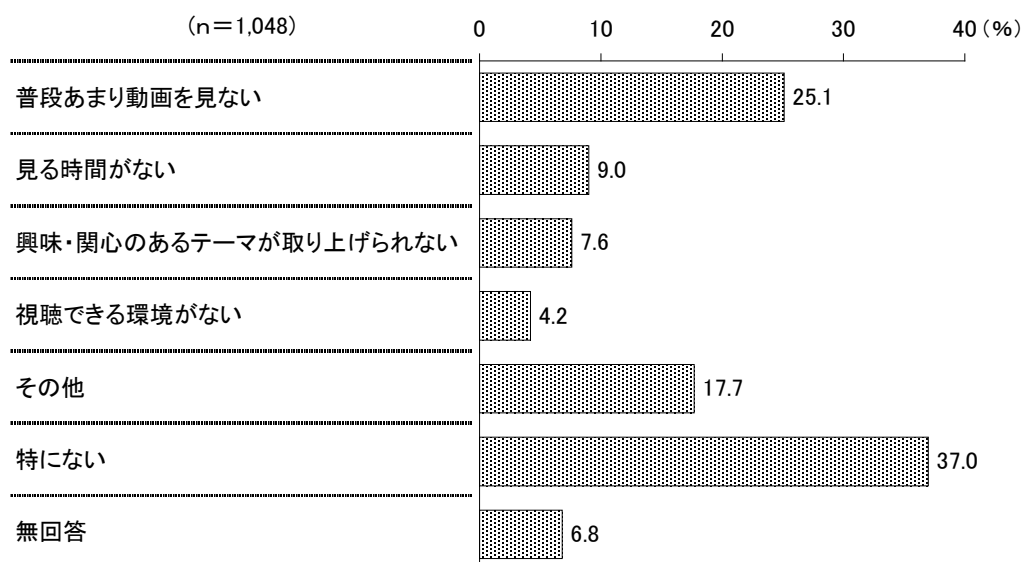
(問17で「見たことはないが、存在は知っている」「知らなかった」のいずれかをお答えの方に)

問17-2 あなたが公式動画チャンネル (YouTube) を見たことがない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

公式動画チャンネル (YouTube) を「見たことはないが、存在は知っている」「知らなかった」と答えた人 (1,048人) に、公式動画チャンネル (YouTube) を見たことがない理由を聞いたところ、「普段あまり動画を見ない」が25.1%で最も多く、次いで「見る時間がない」(9.0%)、「興味・関心のあるテーマが取り上げられない」(7.6%)などの順となっている。(図表6-1-5)

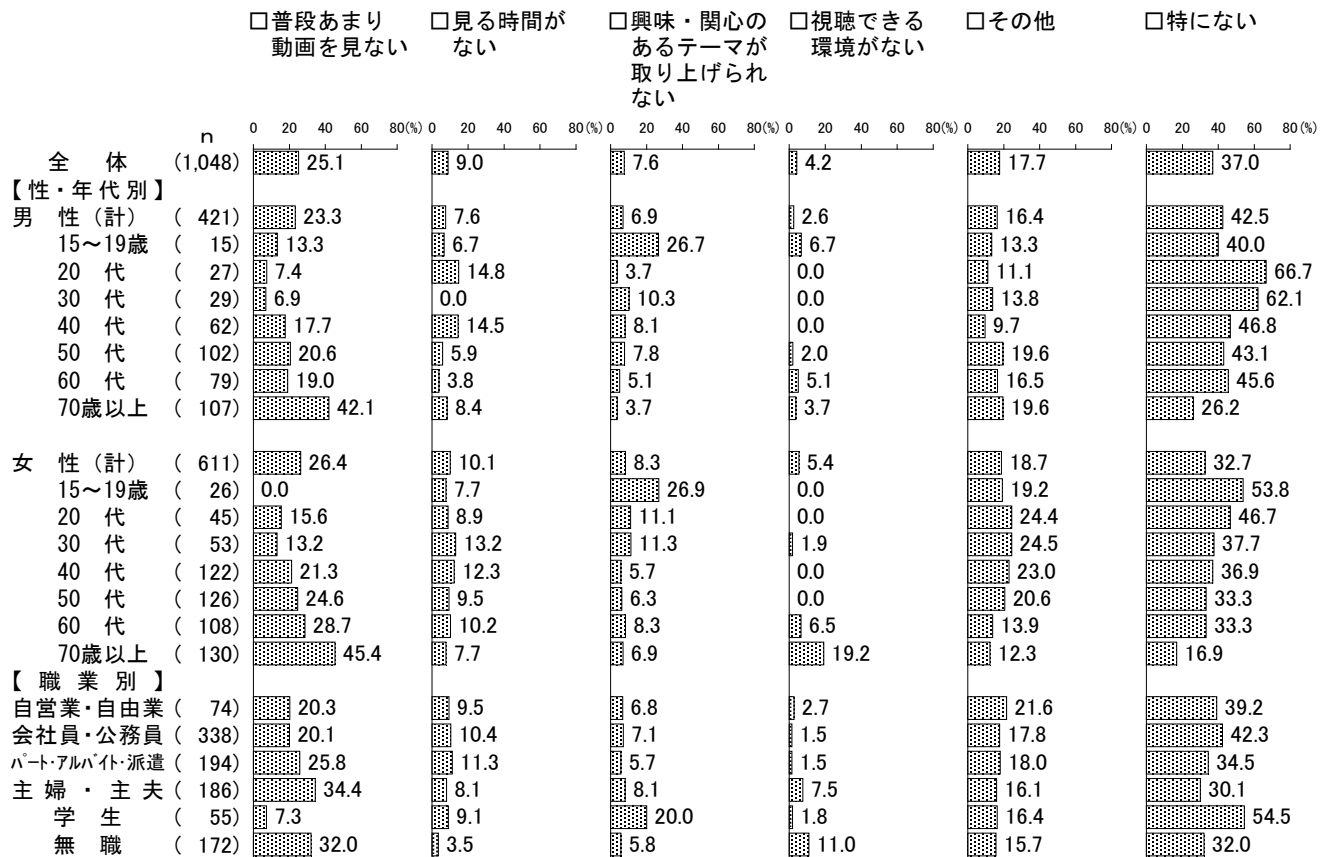
図表6-1-5 公式動画チャンネル (YouTube) を見たことがない理由 (複数回答)



性・年代別にみると、「普段あまり動画を見ない」は男女ともに70歳以上で4割台となっている。「興味・関心のあるテーマが取り上げられない」は男女ともに15～19歳で3割近くとなっている。職業別にみると、「普段あまり動画を見ない」は主婦・主夫と無職で3割台となっている。「興味・関心のあるテーマが取り上げられない」は学生で2割となっている。(図表6-1-6)

図表6-1-6 公式動画チャンネル（YouTube）を見たことがない理由

一性・年代別、職業別（複数回答）



(2) 公式動画チャンネル (YouTube) への意見

問18 公式動画チャンネル (YouTube) への意見を自由にお書きください。

公式動画チャンネル (YouTube) への意見を自由記述形式で聞いたところ、132人から136件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 配信内容への意見 (24件)

- 何かしらの手順・説明なら有効かも。ただし、補助的な位置付けにすべき。人と人とのコミュニケーションを省くのであればやめて下さい。
- 今回の意識調査で、町田市 YouTube があることを知って、見ると色々と発信しているんだなぁと感じました。
- 多様なコンテンツが投稿されていたため、多くの人にとって必要な情報、欲しい情報、興味のある情報がなにか考えられているように感じた。登録者や再生回数がもう少し増えればより良いアカウントになりそう。(人口以上に再生されている動画もあるので素晴らしいと思います！)
- YouTube で町田市が動画を配信して得られることが何なのか、よくわからない。観光地でもないし…。
- 作るのであれば、3分以内の動画にして欲しい。
- 今見てみました。町田ゼルビアの方がトレーニング方法を教える回などがあってですね。すごく良い内容だと思いましたが、なかなか目に届かないのかなと感じました。また、市役所に行った際に、小学生が考えたレシピのコンテストを拝見し、作り方の YouTube も観たのですが、わかりやすかったです。ただ、私はよく町田市の J A (森野) を利用するのですが、そこでは流れていなかったのも、せっかくの企画がもったいないなと思いました。動画が認知される機会が増えると良いと思いました。

② 見ようと思わない、見ない、興味がない (22件)

- 見たいと思わない。HP があるのに動画チャンネルを作った目的は何だろう？
- スマホの小さな画面で見るのは疲れるので、あっても見ません。それならフリーペーパーや新聞で見られる方がわかりやすくして身近に感じます。
- 動画に興味ない。
- 他の情報が多く、公的な情報提供には興味を持ってない。
- YouTube はよくみるが町田市の動画は見たことがないし、見ようとはあまり思えない。

③ 見たことがない、利用していない (22件)

- 動画チャンネルを利用しないのでわからない。
- 見たことがありません。
- YouTube は毎日見ますが町田市 YouTube は見た事がない。

④ 配信してほしい情報（20件）

- 24時間ライブカメラなんかあってもいいかも？
- 市役所の職業体験を子供向きに配信すると面白いと思います。様々な手続きの案内も配信して下さるとありがたいです。
- 小中学校で使えるようなコンテンツをもっと増やして、社会の授業に活用したら良いと思う。
- 町田市をアピールする動画をもっと投稿してほしい。企業とのコラボ動画など。
- ドラマ等を観ていると、ロケ地の提供で町田市を見る事も多いので、町田市で撮られたシーンの聖地巡礼などがあると面白そう。ドラマだけでなく、アニメや漫画で使われた場合とかも、紹介してくれるとおもしろそう。
- 町田市民の人が興味を持つような投稿をしたら、若者世代も市に目がいくと思います。

⑤ 今後見てみたい（10件）

- 今度見てみようと思います。
- 自分にとってYouTubeは最も利用するSNSであるため、町田市の情報を得たいときに積極的に活用していきたいと思った。
- 存在を知らなかったなので、1度のぞいてみます。楽しいといいな。

⑥ サービスを知らなかった（10件）

- YouTubeをやっていることを知らなかった。
- 公式動画チャンネル（YouTube）があることを初めて知りました。

⑦ サービスの周知、アピールをしてほしい（8件）

- 公式動画チャンネルをお持ちであれば、住民に何かしらの方法で告知をお願いします。
- YouTubeへ行けるよう、宣伝メールやラインを送信すると良いと思う。わざわざYouTubeへ行ったりして町田を検索することはないと思う。
- YouTubeという情報発信手段は世間にこれだけ浸透しているのに、町田市公式動画チャンネルについてはあまり知られていないし、興味をそそるものではないように思う。

⑧ 他の情報媒体で十分、必要を感じない（7件）

- SNSを活用すれば動画は不要ではないですか？
- YouTubeで情報発信する必要がありますか？
- 広報紙、ホームページで間に合っているので必要を感じていない。

⑨ その他の意見（13件）

- 動画（YouTube）のメリットがよくわからない（動作の習得ならわかるが…）。
- 時間がなくて、なかなか見る気持ちのゆとりがないです。
- SNSやYouTube等様々なことをやりすぎて、情報が錯綜することがないようにしてもらいたい。

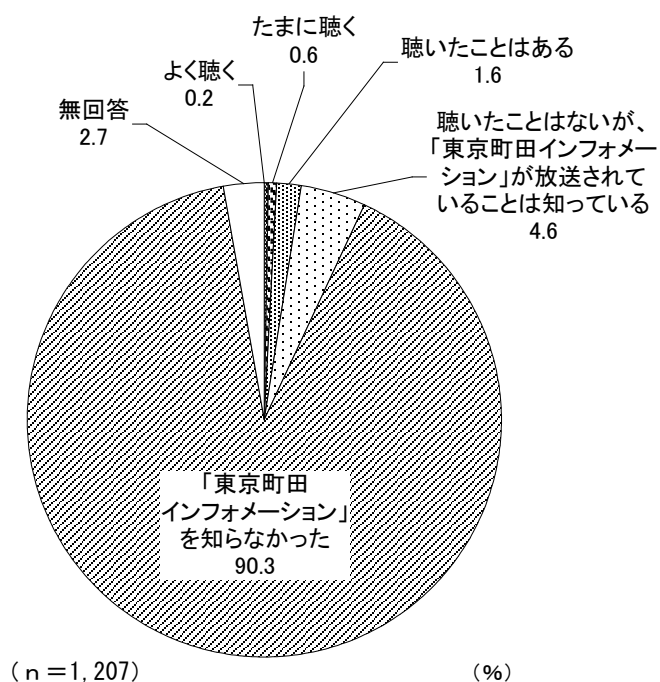
7 ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」について

(1) 「東京町田インフォメーション」の聴取状況

問19 あなたは、「東京町田インフォメーション」を聞いたことがありますか。(○は1つ)

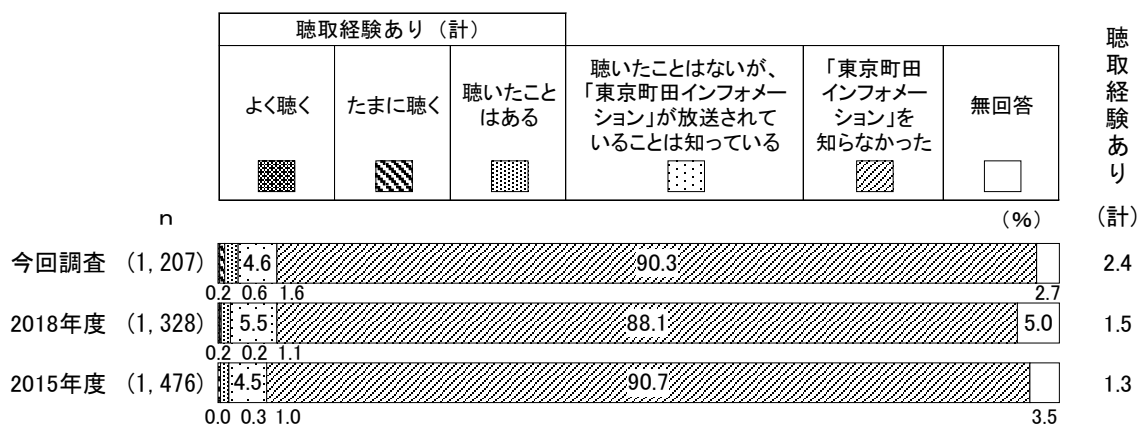
「東京町田インフォメーション」を聞いたことがあるか聞いたところ、「よく聴く」(0.2%)、「たまに聴く」(0.6%)、「聞いたことはある」(1.6%)の3つを合わせた『聴取経験あり(計)』は2.4%となっている。一方、「聞いたことはないが、『東京町田インフォメーション』が放送されていることは知っている」は4.6%、「『東京町田インフォメーション』を知らなかった」は90.3%となっている。(図表7-1-1)

図表7-1-1 「東京町田インフォメーション」の聴取状況



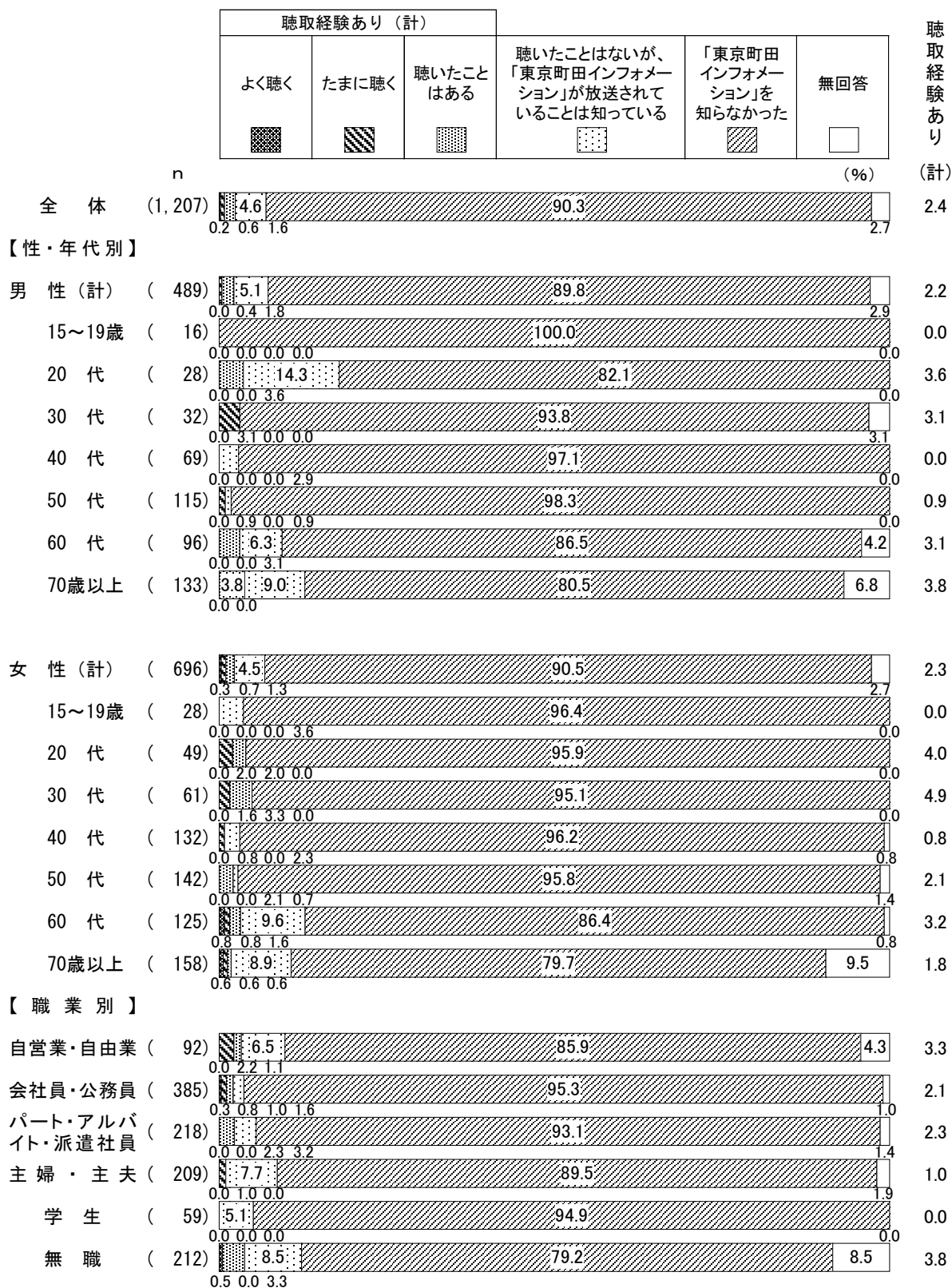
過去の調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられない。(図表7-1-2)

図表7-1-2 「東京町田インフォメーション」の聴取状況—過去との比較



性・年代別にみると、「『東京町田インフォメーション』を知らなかった」は男女ともに全世代で約8割以上と多くなっている。(図表7-1-3)

図表7-1-3 「東京町田インフォメーション」の聴取状況－性・年代別、職業別

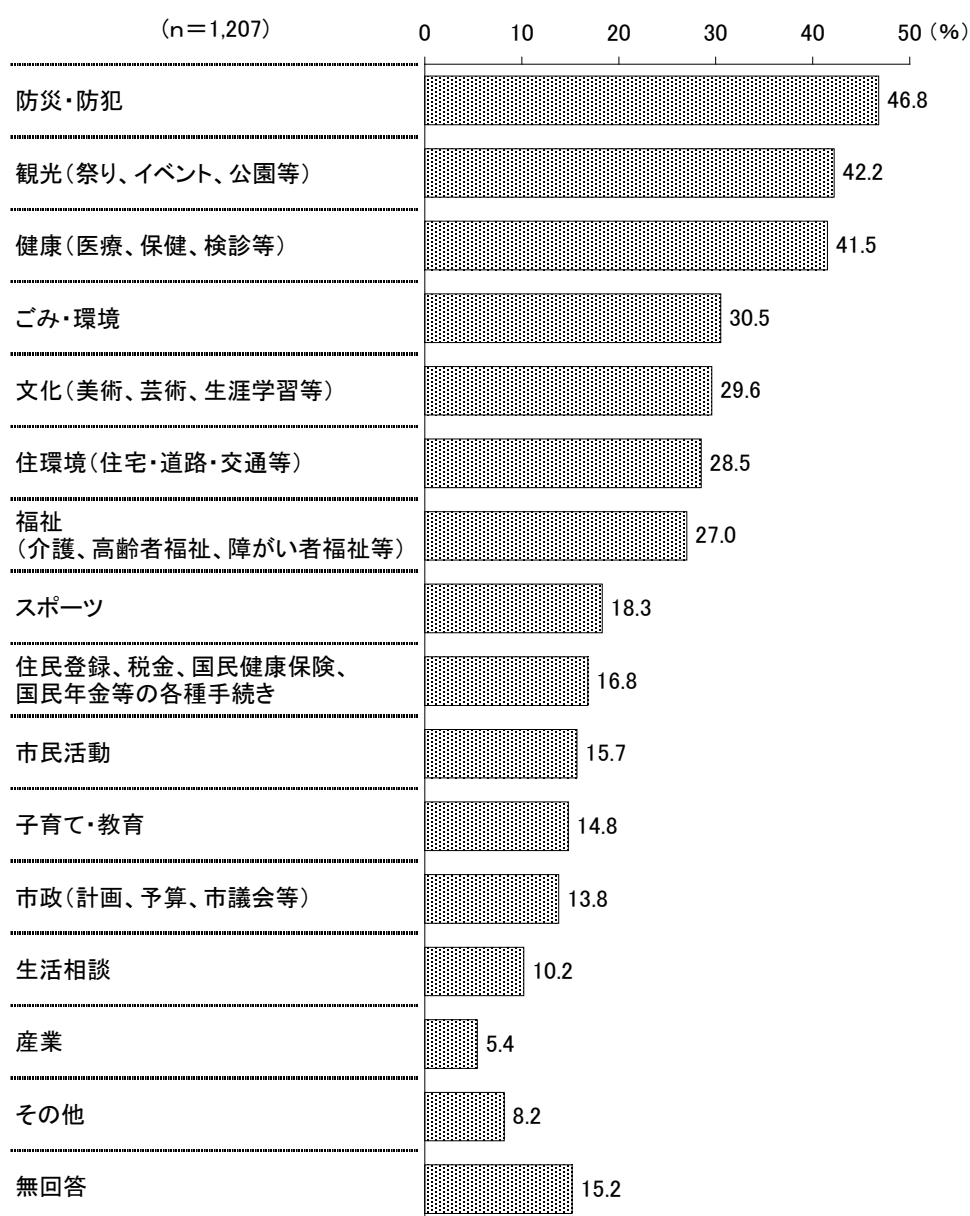


(2) 「東京町田インフォメーション」で知りたい情報

問20 あなたは、「東京町田インフォメーション」でどのような情報が知りたいですか。
(〇はいくつでも)

「東京町田インフォメーション」でどのような情報が知りたいか聞いたところ、「防災・防犯」が46.8%で最も多く、次いで「観光(祭り、イベント、公園等)」(42.2%)、「健康(医療、保健、検診等)」(41.5%)、「ごみ・環境」(30.5%)などの順となっている。(図表7-2-1)

図表7-2-1 「東京町田インフォメーション」で知りたい情報(複数回答)

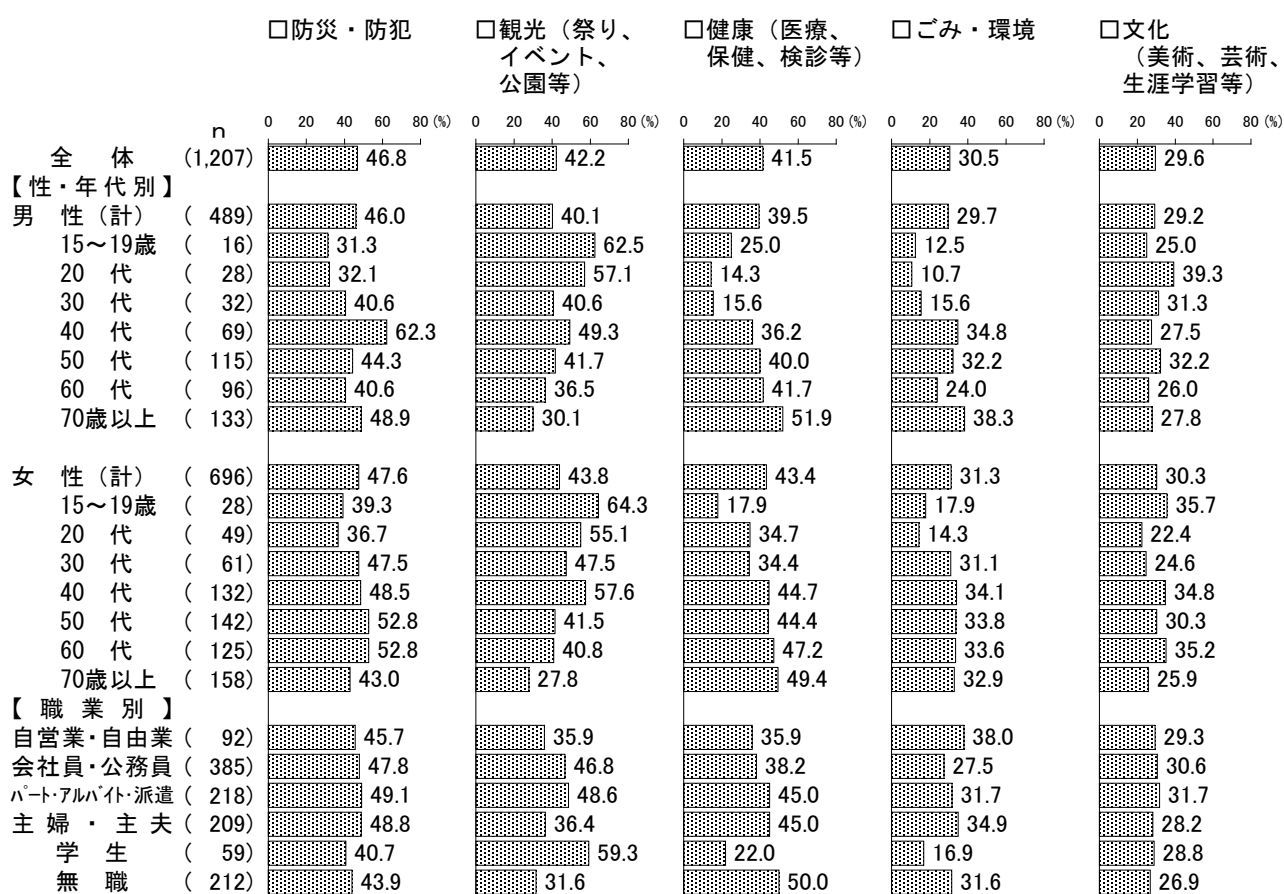


性・年代別にみると、「防災・防犯」は男性40代で6割を超えている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は男女ともに15～19歳で6割台となっている。「健康（医療、保健、検診等）」は男性70歳以上で5割を超えている。「住環境（住宅・道路・交通等）」は男性40代で約4割となっている。

職業別にみると、「観光（祭り、イベント、公園等）」は学生で約6割となっている。「健康（医療、保健、検診等）」は無職で5割となっている。「福祉（介護、高齢者福祉、障がい者福祉等）」は無職で4割となっている。（図表7-2-2）

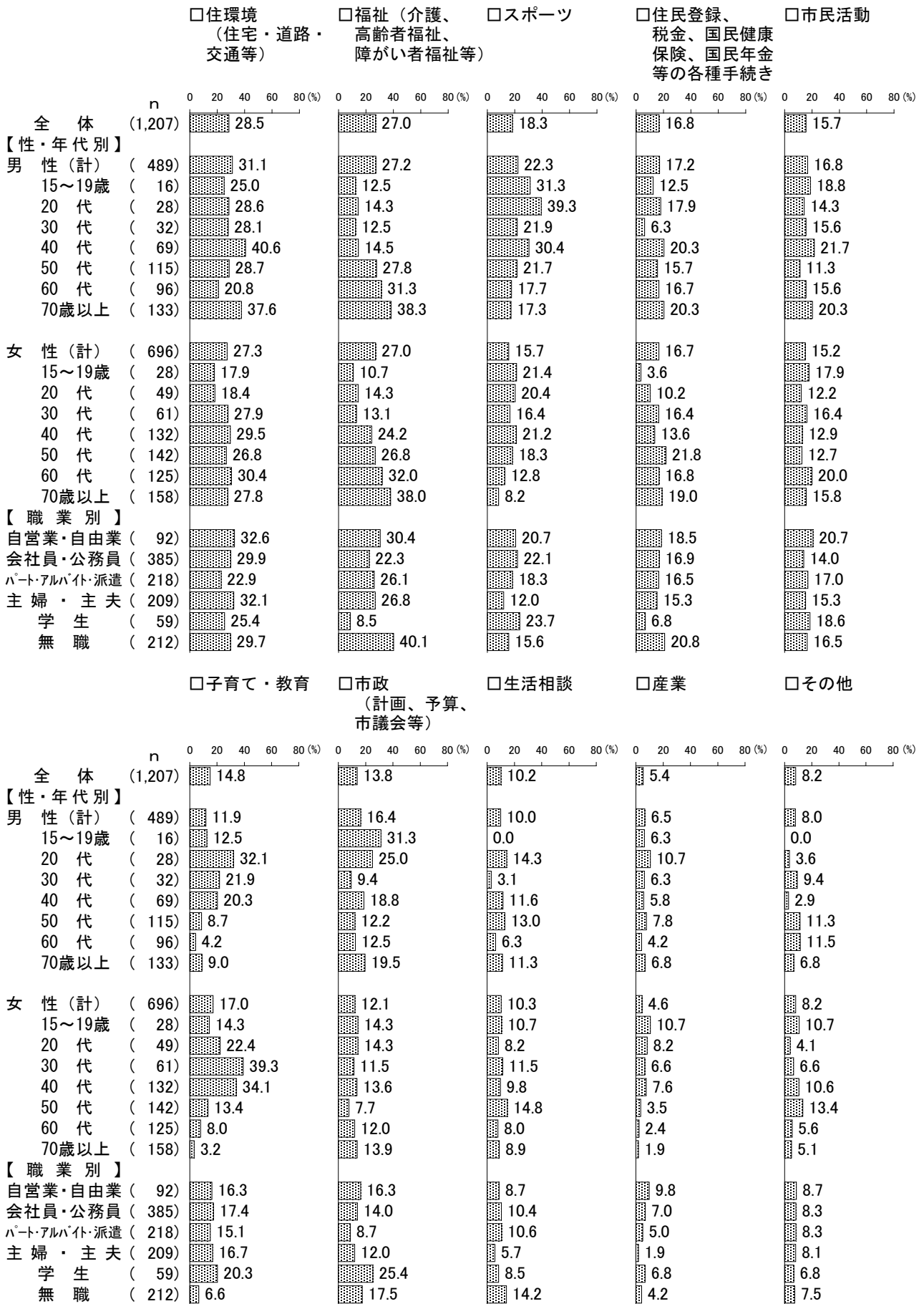
図表7-2-2 「東京町田インフォメーション」で知りたい情報

一性・年代別、職業別（複数回答）



図表7-2-2 (つづき) 「東京町田インフォメーション」で知りたい情報

一性・年代別、職業別(複数回答)



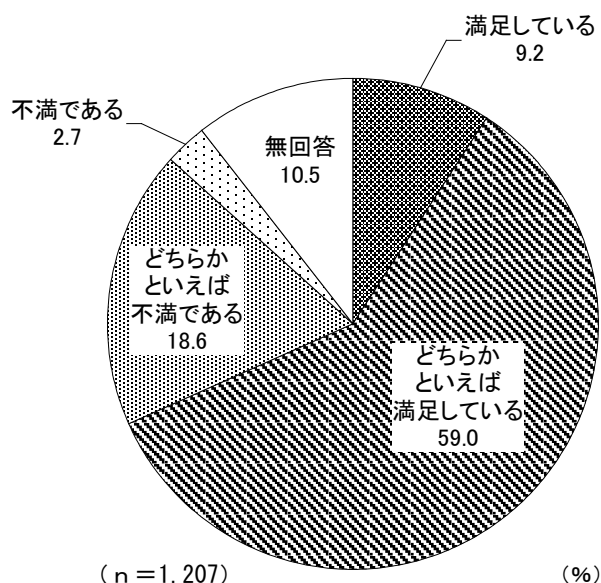
8 市の広報活動について

(1) 市の情報提供方法の満足度

問21 あなたは、現在の市の情報提供方法、手段等について満足していますか。(○は1つ)

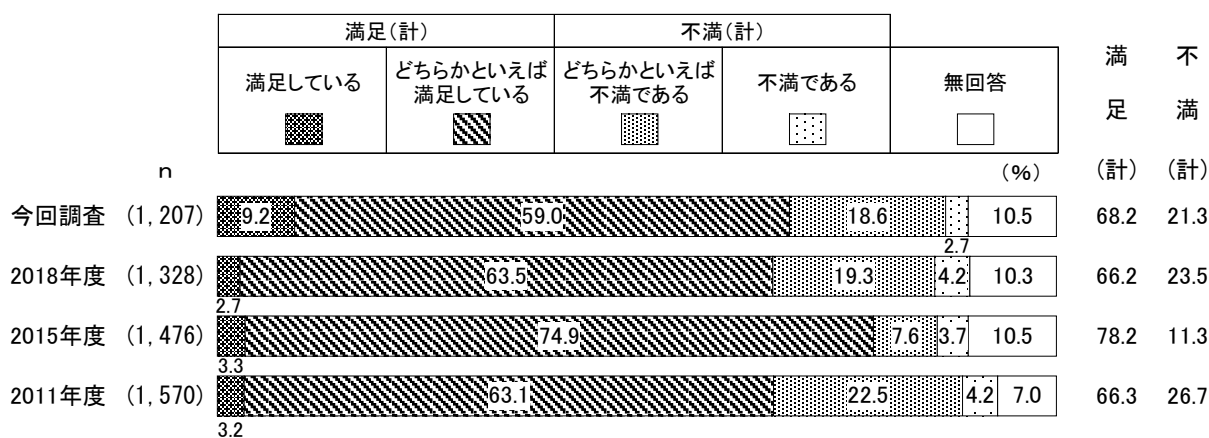
現在の市の情報提供方法、手段等について満足しているか聞いたところ、「満足している」(9.2%)と「どちらかといえば満足している」(59.0%)の2つを合わせた『満足(計)』は68.2%となっている。一方、「どちらかといえば不満である」(18.6%)と「不満である」(2.7%)の2つを合わせた『不満(計)』は21.3%となっている。(図表8-1-1)

図表8-1-1 市の情報提供方法の満足度



過去の調査との比較は、選択肢が異なるため、参考に図示する。(図表8-1-2)

図表8-1-2 市の情報提供方法の満足度—過去との比較



(※1)「満足している」は、2018年度調査までは「とても満足している」としていた。

(※2)「どちらかといえば満足している」は、2018年度調査までは「ある程度満足している」としていた。

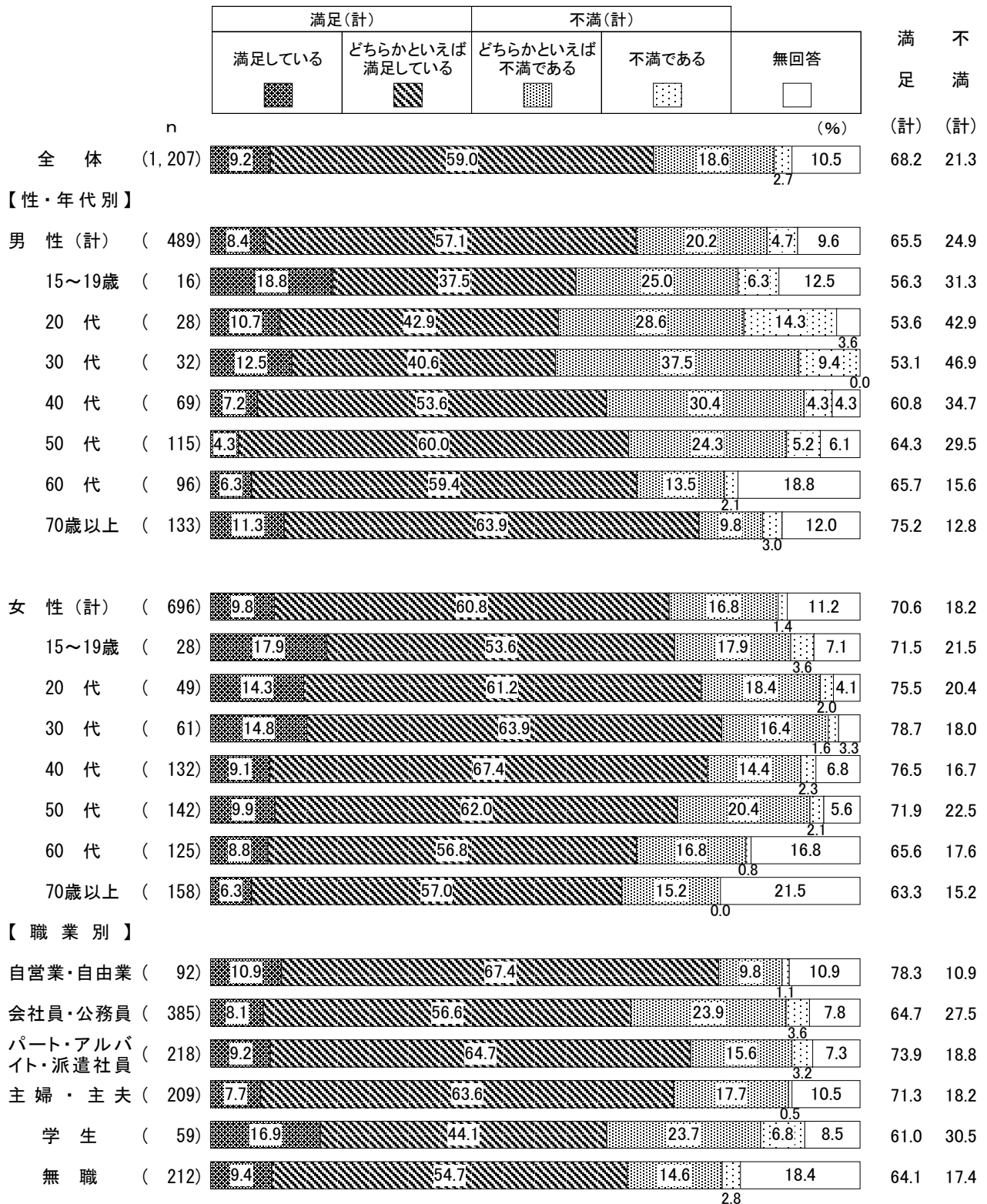
(※3)「どちらかといえば不満である」は、2018年度調査までは「やや不満である」としていた。

(※4)「不満である」は、2018年度調査までは「とても不満である」としていた。

性・年代別にみると、『満足（計）』は女性30代と女性40代で8割近くと多くなっている。一方、『不満（計）』は男性20代と男性30代で4割台となっている。

職業別にみると、『満足（計）』は自営業・自由業で8割近くと多くなっている。一方、『不満（計）』は学生で約3割となっている。（図表8-1-3）

図表8-1-3 市の情報提供方法の満足度－性・年代別、職業別



(2) 市の情報提供方法に満足している・不満を感じている理由

問22 問21のように答えた理由について自由にお書きください。

現在の市の情報提供方法、手段等について、『満足』（「満足している」「どちらかといえば満足している」）と答えた人（823人）、『不満』（「どちらかといえば不満である」「不満である」）と答えた人（257人）に、それぞれ答えた理由を自由記述形式で聞いたところ、567人（52.5%）から611件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

① 広報紙「広報まちだ」について（『満足』39件、『不満』23件、合計62件）

内 容	『満足』	『不満』	合 計
広報紙の情報で十分満足、役立っている	11 件	0 件	11 件
配達、戸別配布してほしい	0 件	8 件	8 件
いろいろな内容が掲載されている、情報が多い	5 件	0 件	5 件
新聞の折り込みに入っているので目を通しやすい、見るようにしている	5 件	0 件	5 件
広報紙があるのは良い、紙媒体がわかりやすい	4 件	0 件	4 件
「広報まちだ」を楽しみにしている、欠かさず見ている	3 件	0 件	3 件
内容が分かりにくい、読みにくい	0 件	3 件	3 件
広報で気になったら詳しく調べる	2 件	0 件	2 件
紙面や内容を工夫してほしい	2 件	0 件	2 件
発行回数は適切であると思う	2 件	0 件	2 件
内容をもっと詳しくしてほしい	0 件	2 件	2 件
広報紙が届いていない、手に入れていない	0 件	2 件	2 件
発行回数が不足、増やして欲しい	0 件	2 件	2 件
もっと色々な場所(スーパー等) に置いてほしい	0 件	2 件	2 件
広報が多くので手に入るので良い	1 件	0 件	1 件
広報は広く浅くかつ正確に	1 件	0 件	1 件
高齢者には紙の情報が必要	1 件	0 件	1 件
市報で市の全体像が分かる	1 件	0 件	1 件
情報が多すぎる	0 件	1 件	1 件
紙面作成に感謝	1 件	0 件	1 件
昔の内容、レイアウトの方が良い	0 件	1 件	1 件
紙は情報が保存できなくて面倒	0 件	1 件	1 件
発行回数は減らすべき	0 件	1 件	1 件

② 町田市ホームページについて (『満足』32件、『不満』3件、合計35件)

内 容	『満足』	『不満』	合 計
必要な情報はホームページから調べることができる	26 件	0 件	26 件
ホームページの情報で十分、充実している	3 件	0 件	3 件
分かりやすく、情報が探しやすい	2 件	0 件	2 件
情報を見やすく、充実して欲しい	0 件	2 件	2 件
情報が不十分、分かりにくい	1 件	0 件	1 件
知りたい情報を探しにくい	0 件	1 件	1 件

③ 町田市メール配信サービス・町田市公式LINEについて (『満足』8件、『不満』4件、合計12件)

内 容	『満足』	『不満』	合 計
公式LINE やメール配信で情報が十分得られる	3 件	0 件	3 件
メールや公式LINE の宣伝が足りない、認知度の向上	0 件	3 件	3 件
メール配信やLINE が便利	2 件	0 件	2 件
メール、LINE でいつも見ているから	2 件	0 件	2 件
今回、LINE を知ったので登録した	1 件	0 件	1 件
LINE はやめた方がいい	0 件	1 件	1 件

④ SNS (Twitter・Instagram・Facebook) について (『満足』9件、『不満』12件、合計21件)

内 容	『満足』	『不満』	合 計
SNS で情報提供していることを知らなかった	0 件	5 件	5 件
認知度を上げてほしい、宣伝・広報が足りない	0 件	4 件	4 件
SNS による情報提供で満足	2 件	0 件	2 件
SNS の配信は不要、関心がない	2 件	0 件	2 件
SNS を活用していてよい	2 件	0 件	2 件
今回の事で登録した、今後活用したい	2 件	0 件	2 件
SNS での情報を増やして欲しい	0 件	2 件	2 件
若者も、市政に興味をわくような配信をしてほしい	1 件	0 件	1 件
SNS が使えないと置き去りにされる	0 件	1 件	1 件

⑤ 町田市公式動画チャンネル (YouTube) について (『満足』2件、『不満』3件、合計5件)

内 容	『満足』	『不満』	合 計
公式動画チャンネルの広報を行ってほしい	2 件	0 件	2 件
公式動画チャンネル (YouTube) があることを知らなかった	0 件	2 件	2 件
オレオレ詐欺の注意喚起に活用する	0 件	1 件	1 件

⑥ ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」について (『満足』0件、『不満』1件、合計1件)

内 容	『満足』	『不満』	合 計
ラジオ広報番組を知らなかった	0 件	1 件	1 件

⑦ その他の情報提供方法について (『満足』17件、『不満』32件、合計49件)

内 容	『満足』	『不満』	合 計
防災無線が聞き取れない、聞こえにくい	0件	9件	9件
広報紙以外の手段がある事を知らなかった、初めて知った情報媒体が多い	0件	5件	5件
必要な情報は防災無線で受け取っている	4件	0件	4件
情報が公平に与えられていないと感じる	0件	4件	4件
高齢者でもわかりやすい方法を周知して欲しい	0件	3件	3件
もっと情報を知る手段を増やすべき	0件	3件	3件
現状の情報提供に満足している	2件	0件	2件
市民センターで入手する	2件	0件	2件
スマートフォンを持っていない、使いこなせない	0件	2件	2件
どんな手段があるのかわからない	0件	2件	2件
回覧板で得られる	1件	0件	1件
QRコードを市民に配信して市民の声を聴く	1件	0件	1件
近所の人のお話で分かる	1件	0件	1件
高齢者には紙媒体が良い	1件	0件	1件
ごみ捨てアプリを活用している	1件	0件	1件
スマホで見られるならOK	1件	0件	1件
年代で情報提供方法を分けた方が良い	1件	0件	1件
町田市子育てサイトにまとまっていてよい	1件	0件	1件
モバイルを活用した広報	1件	0件	1件
情報誌、データ放送の活用	0件	1件	1件
情報の入手方法についてまとめたものが欲しい	0件	1件	1件
チラシ・ポスターは無駄である	0件	1件	1件
テレビで広報して欲しい	0件	1件	1件

⑧ 広報活動全般に対する意見 (『満足』190件、『不満』94件、合計284件)

内 容	『満足』	『不満』	合 計
知りたいこと、必要な情報は得られる	63件	0件	63件
自分で調べれば情報が得られるから	40件	0件	40件
市が色々な手段で情報を発信している	36件	0件	36件
市の情報提供を知らなかった、知らない情報提供手段があった	0件	19件	19件
市の情報に満足している、困っている事はない	15件	0件	15件
発信力が足りない、一般市民に届いていない	0件	12件	12件
情報の入手手段がわかりにくい、入手しやすくしてほしい	0件	12件	12件
アンケートをきっかけに知った	1件	5件	6件
高齢者に配慮した広報活動が必要	0件	6件	6件
その人に合った方法で情報が得られる	5件	0件	5件
広報を必要としていない、見る機会が少ない	5件	0件	5件
「満足」とも「不満」とも言えない	5件	0件	5件

内 容	『満足』	『不満』	合 計
世代に応じて発信方法や手段を変えると良い	1 件	3 件	4 件
今後 SNS を利用しようと思う	3 件	1 件	4 件
市からの情報を得ることがない、知ろうとしていない	3 件	1 件	4 件
情報媒体が多すぎる、乱立させないほうが良い	0 件	4 件	4 件
誰でも目にする場所に情報を掲示して欲しい	0 件	4 件	4 件
もっとアピールしてほしい	0 件	4 件	4 件
提供される情報の内容がわかりにくい、多すぎる	0 件	3 件	3 件
公式 SNS の周知をしてほしい	0 件	3 件	3 件
情報格差が大きいと思うから	0 件	3 件	3 件
細かく情報が書かれているから	2 件	0 件	2 件
市に期待していない	0 件	2 件	2 件
必要な情報は限られているから	2 件	0 件	2 件
紙のほうがよい	0 件	2 件	2 件
様々な情報があふれていて、優先順位が高くない	2 件	0 件	2 件
必要な情報にたどり着けなかった	0 件	2 件	2 件
WEB 上での手続き可能なものが増えた	1 件	0 件	1 件
英語で情報への簡単なアクセスが出来たらよい	0 件	1 件	1 件
家族が利用している	1 件	0 件	1 件
現在の情報提供方法以外はわからないから	1 件	0 件	1 件
知ってよかったと思う情報があったらよい	1 件	0 件	1 件
情報が入ってくるのが遅い	0 件	1 件	1 件
情報を早く知りたい場合はネットで確認できれば良い	1 件	0 件	1 件
積極的に情報を入手している	1 件	0 件	1 件
パソコン、スマホが使えない	1 件	0 件	1 件
結局、電話しないとわからない事が多い	0 件	1 件	1 件
情報提供場所に偏りがある	0 件	1 件	1 件
全体像そのものが分からなかった	0 件	1 件	1 件
デジタル化ができていない	0 件	1 件	1 件
転入時に、市政情報を入手できる一覧を渡すと良い	0 件	1 件	1 件
もっと広範囲に情報提供してほしい	0 件	1 件	1 件

⑨ 広報の内容について (『満足』 30件、『不満』 33件、合計63件)

内 容	『満足』	『不満』	合 計
分かりやすくしてほしい、情報がわかりにくい	0 件	12 件	12 件
情報が充実している	4 件	0 件	4 件
高齢者に伝わりやすい言葉で発信して欲しい	0 件	4 件	4 件
健康情報が充実	3 件	0 件	3 件
興味を持つように工夫してほしい	3 件	0 件	3 件
分かりやすい、丁寧に記載されている	3 件	0 件	3 件

内 容	『満足』	『不満』	合 計
イベント情報が入ってくるため	2件	1件	3件
防災・防犯情報に満足している	2件	1件	3件
知らないことが多い	0件	3件	3件
コロナ関係情報が分かりやすかった	2件	0件	2件
情報収集の手段が充実している	2件	0件	2件
「日曜、祝日当番医」の掲載復活	2件	0件	2件
出産・子育て支援情報が充実している	2件	0件	2件
情報をあまり活用していないかも	0件	2件	2件
イベントや若者向けの情報が少ない	0件	2件	2件
コロナ関係情報が不足	0件	2件	2件
詳しく知りたい事がない	1件	0件	1件
市議会議員の質問書が参考になる	1件	0件	1件
市職員の紹介をしてほしい	1件	0件	1件
身の回りのことが分かれば良い	1件	0件	1件
見ていないのでわからない	1件	0件	1件
神奈川県よりの情報がほしい	0件	1件	1件
キャッチコピーを決める投票を知らなかった	0件	1件	1件
子育て情報の充実	0件	1件	1件
情報発信力が弱い	0件	1件	1件
楽しいニュース	0件	1件	1件
補助金の案内が欲しい	0件	1件	1件

⑩ その他 (『満足』 81件、『不満』 0件、合計81件)

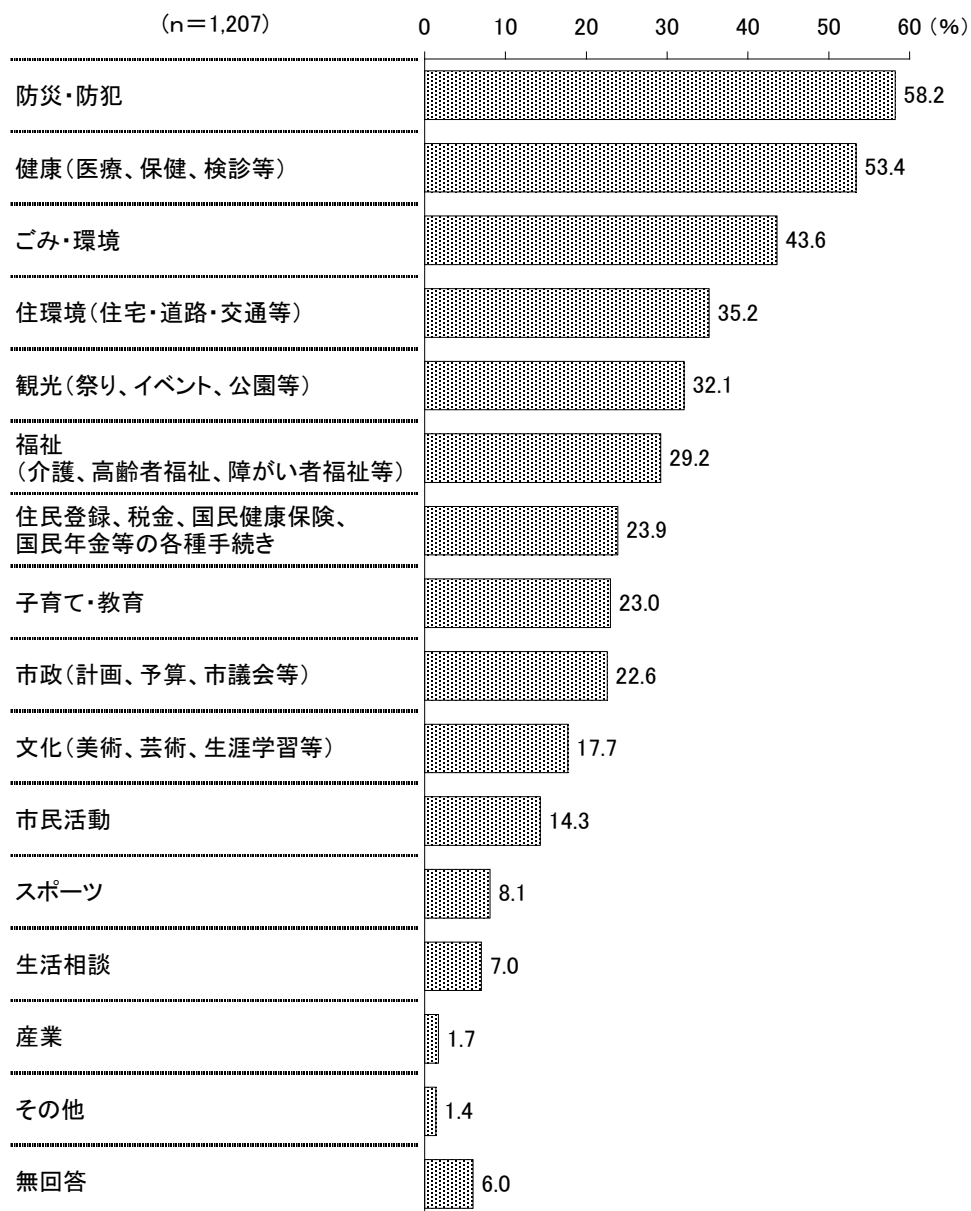
内 容	『満足』	『不満』	合 計
不便・不満を感じない、困っていない	66件	0件	66件
特になし、興味がない	15件	0件	15件

(3) 特に関心がある市の情報

問23 市の情報について、あなたが特に関心がある情報は次のどれですか。(〇は5つまで)

町田市の情報について特に関心がある情報を聞いたところ、「防災・防犯」が58.2%で最も多く、次いで「健康(医療、保健、検診等)」(53.4%)、「ごみ・環境」(43.6%)、「住環境(住宅・道路・交通等)」(35.2%)などの順となっている。(図表8-3-1)

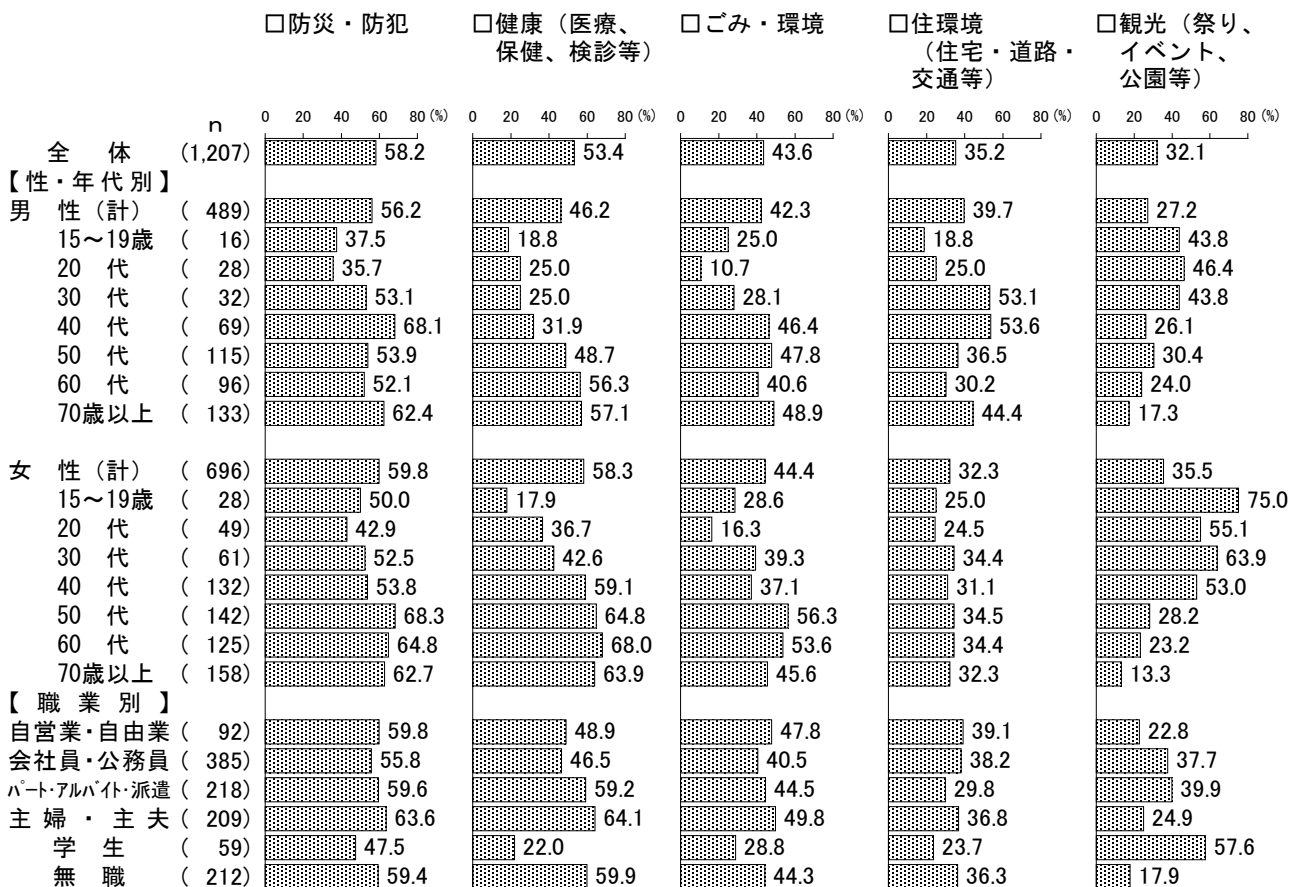
図表8-3-1 特に関心がある市の情報(5つまでの複数回答)



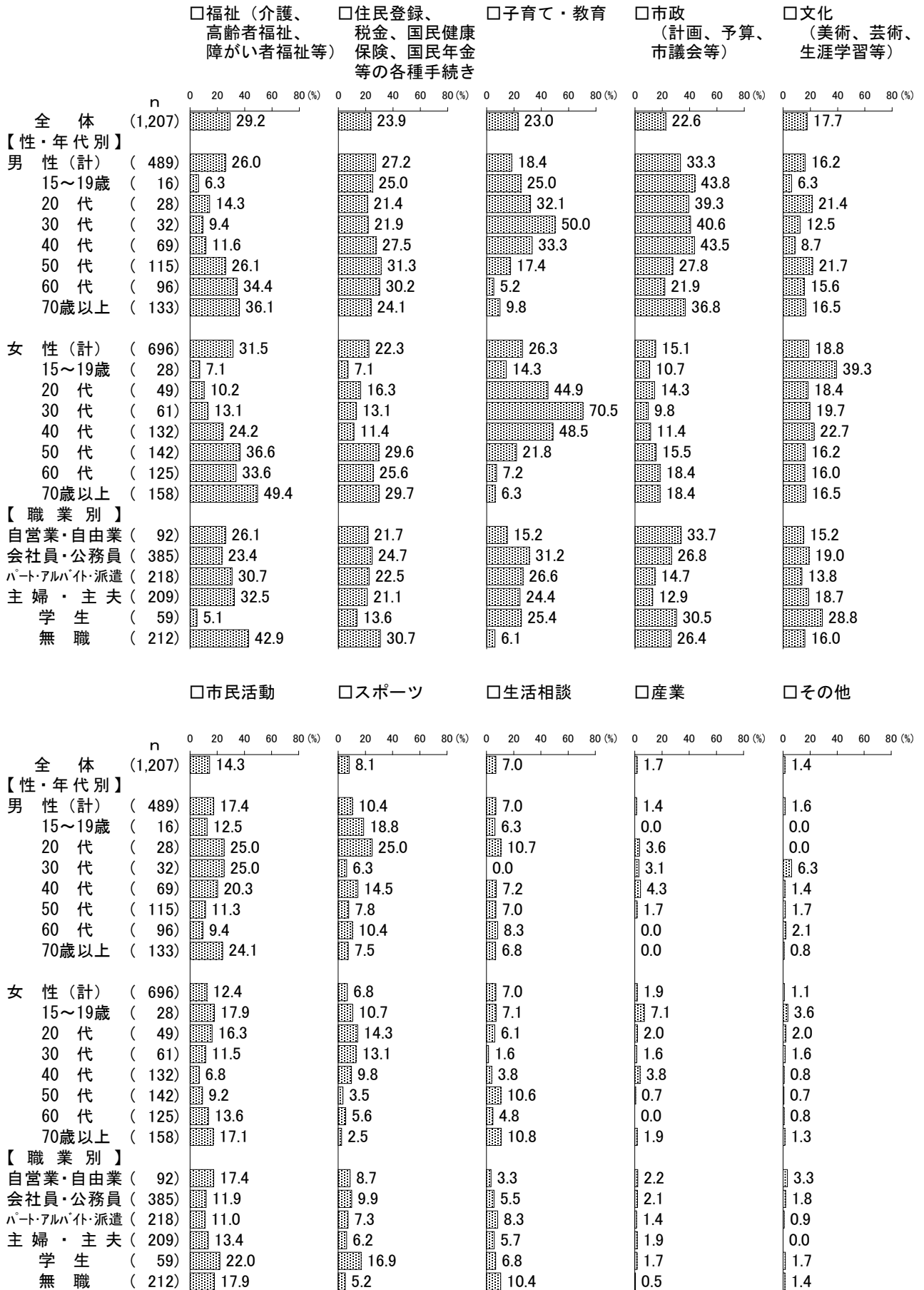
性・年代別にみると、「防災・防犯」は女性50代と男性40代で7割近くと多くなっている。「健康（医療、保健、検診等）」は女性60代で7割近くと多くなっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は女性15～19歳で7割台半ばと多くなっている。「子育て・教育」は女性30代で約7割と多くなっている。

職業別にみると、「防災・防犯」は主婦・主夫で6割を超えている。「健康（医療、保健、検診等）」は主婦・主夫で6割台半ばとなっている。「観光（祭り、イベント、公園等）」は学生で6割近くとなっている。（図表8-3-2）

図表8-3-2 特に関心がある市の情報－性・年代別、職業別（5つまでの複数回答）



図表8-3-2 (つづき) 特に関心がある市の情報－性・年代別、職業別(5つまでの複数回答)



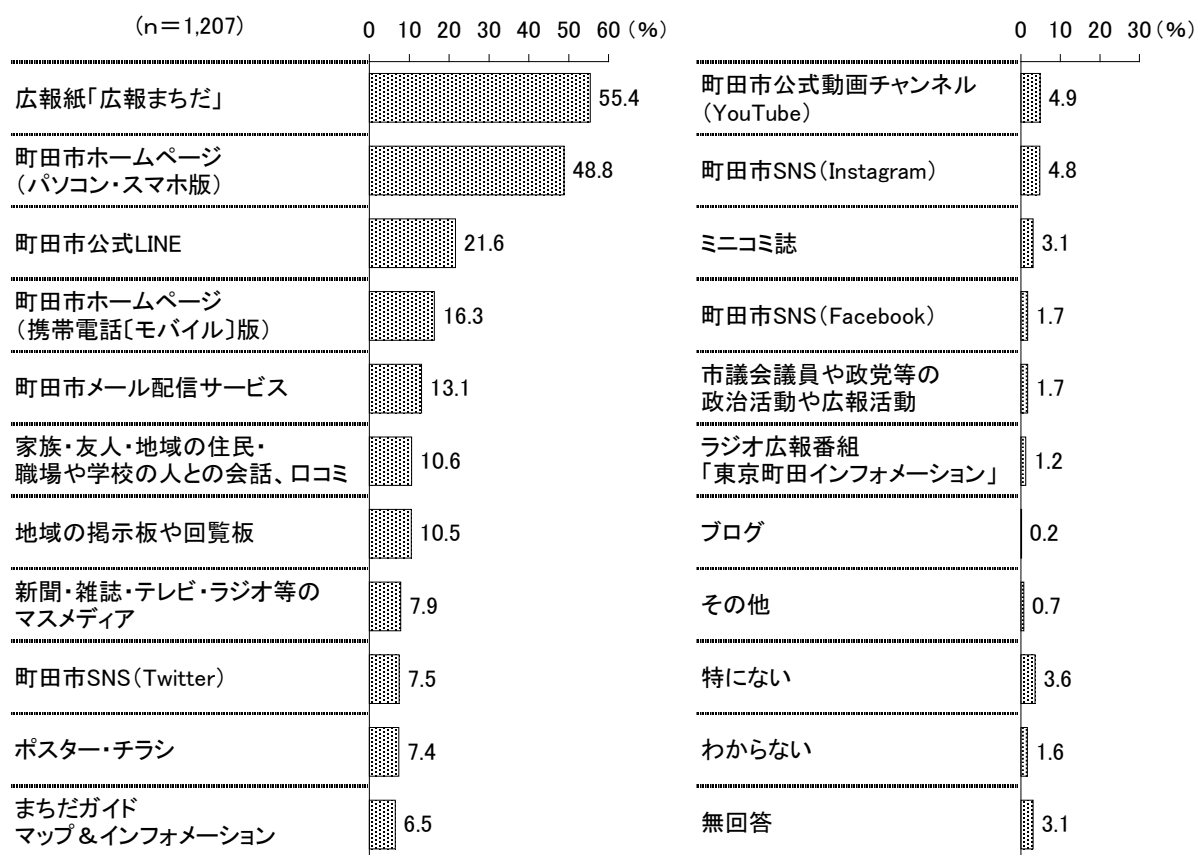
(4) 今後利用したい市の情報の入手手段

問24 あなたは、市の情報について、今後どのような方法（伝達手段）で入手したいと思いますか。主に利用したいものを3つまで選んで○をつけてください。（○は3つまで）

市の情報を今後どのような方法で入手したいか聞いたところ、「広報紙『広報まちだ』」が55.4%で最も多く、次いで「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」（48.8%）、「町田市公式LINE」（21.6%）、「町田市ホームページ（携帯電話〔モバイル〕版）」（16.3%）などの順となっている。

（図表8-4-1）

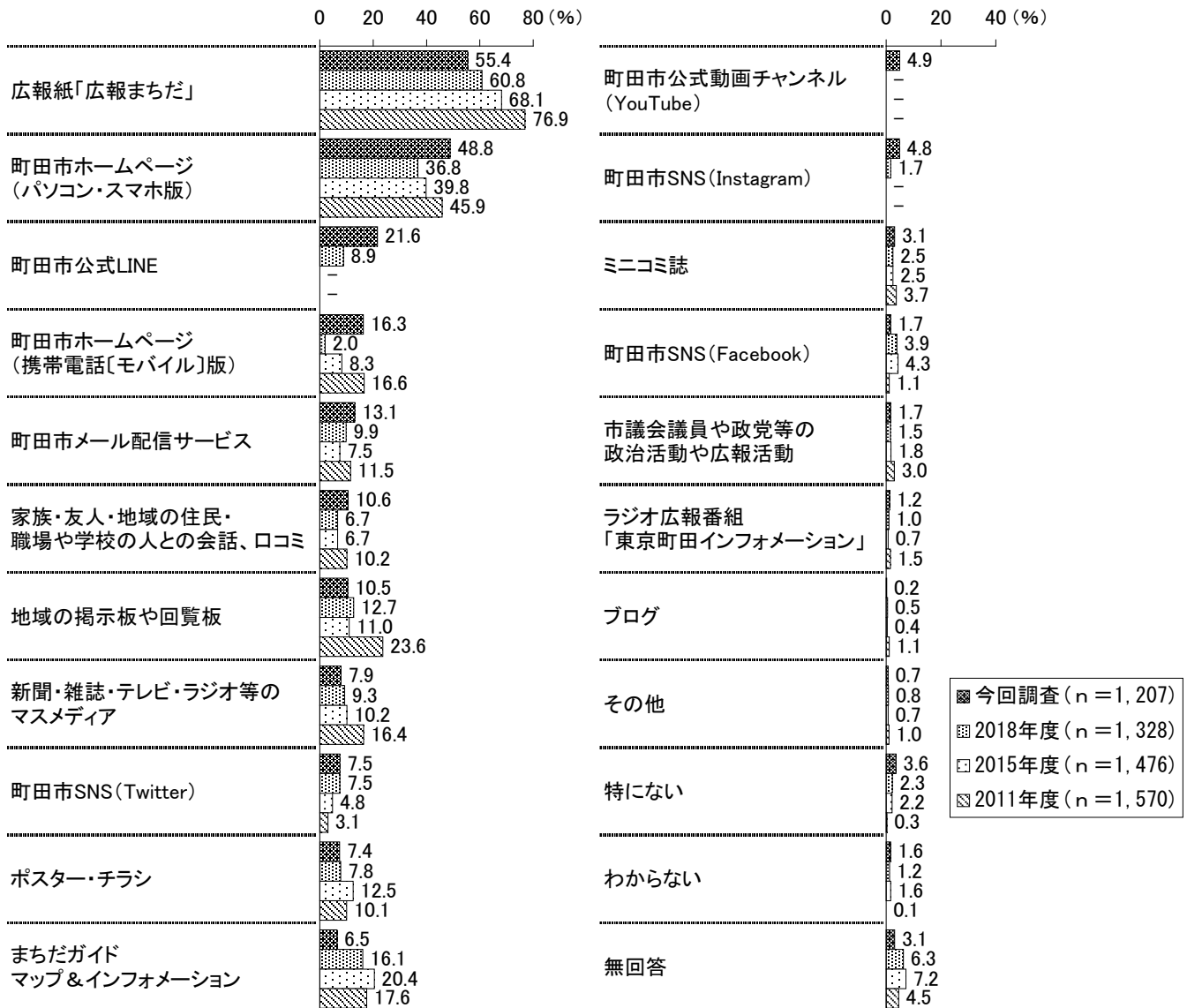
図表8-4-1 今後利用したい市の情報の入手手段（3つまでの複数回答）



過去の調査との比較は、選択肢が異なるため参考にとどまるが、「町田市ホームページ（携帯電話〔モバイル〕版）」は2018年度調査より14.3ポイント、「町田市公式LINE」は2018年度調査より12.7ポイント、「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」は2018年度調査より12.0ポイント、それぞれ増加している。一方、「広報紙『広報まちだ』」は2018年度調査より5.4ポイント減少している。

(図表8-4-2)

図表8-4-2 今後利用したい市の情報の入手手段ー過去との比較（3つまでの複数回答）



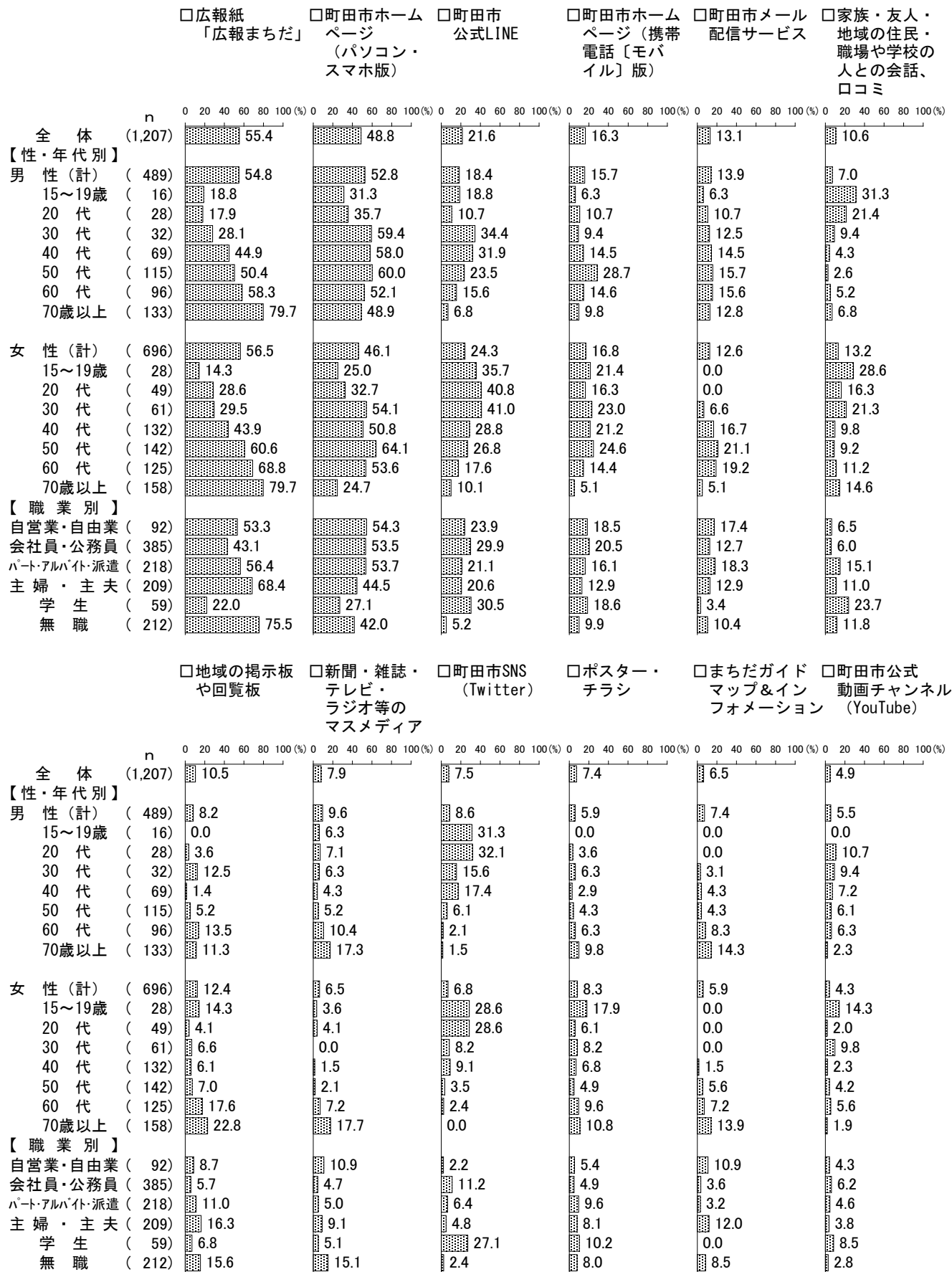
- (※1) 「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」は、2018年度調査までは「町田市ホームページ」と「町田市ホームページのスマートフォン版」に分かれており、「町田市ホームページのスマートフォン版」は、2015年度調査から追加した選択肢である。また、「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」の過去の値は、「町田市ホームページ」の値となっており、「町田市ホームページのスマートフォン版」の値は、2018年度調査（35.6%）、2015年度調査（20.7%）となっている。
- (※2) 「町田市公式LINE」と「町田市SNS (Instagram)」は、2018年度調査から追加した選択肢である。
- (※3) 「町田市公式LINE」は、2018年度調査では「LINE（ライン）」としていた。
- (※4) 「町田市ホームページ（携帯電話〔モバイル〕版）」は、2018年度調査までは「町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版」としていた。
- (※5) 「町田市SNS (Twitter)」は、2018年度調査では「町田市ツイッター」、2015年度調査では「町田市公式ツイッター」、2011年度調査では「ツイッター」としていた。
- (※6) 「まちだガイド マップ&インフォメーション」は、2018年度調査までは「わたしの便利帳・まちだガイド」としていた。
- (※7) 「町田市公式動画チャンネル (YouTube)」は、今回調査から追加した選択肢である。
- (※8) 「町田市SNS (Instagram)」は、2018年度調査では「Instagram (インスタグラム)」としていた。
- (※9) 「町田市SNS (Facebook)」は、2018年度調査では「町田市フェイスブック」、2015年度調査では「町田市公式フェイスブック」、2011年度調査では「フェイスブック」としていた。
- (※10) 「ラジオ広報番組『東京町田インフォメーション』」は、2011年度調査では「ミニFM (コミュニティFM) 局」としていた。

性・年代別にみると、「広報紙『広報まちだ』」は男女ともにおおむね年代が高くなるほど多くなっており、男女ともに70歳以上で8割となっている。「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」は男女ともに50代で6割台となっている。「町田市公式LINE」は女性20代と女性30代で4割台となっている。「町田市SNS（Twitter）」は男女ともに20代以下の年代で3割前後となっている。

職業別にみると、「広報紙『広報まちだ』」は無職で7割台半ば、主婦・主夫で7割近くと多くなっている。「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」は自営業・自由業、パート・アルバイト・派遣社員、会社員・公務員で5割台となっている。「町田市公式LINE」は学生と会社員・公務員で約3割となっている。「町田市SNS（Twitter）」は学生で3割近くとなっている。

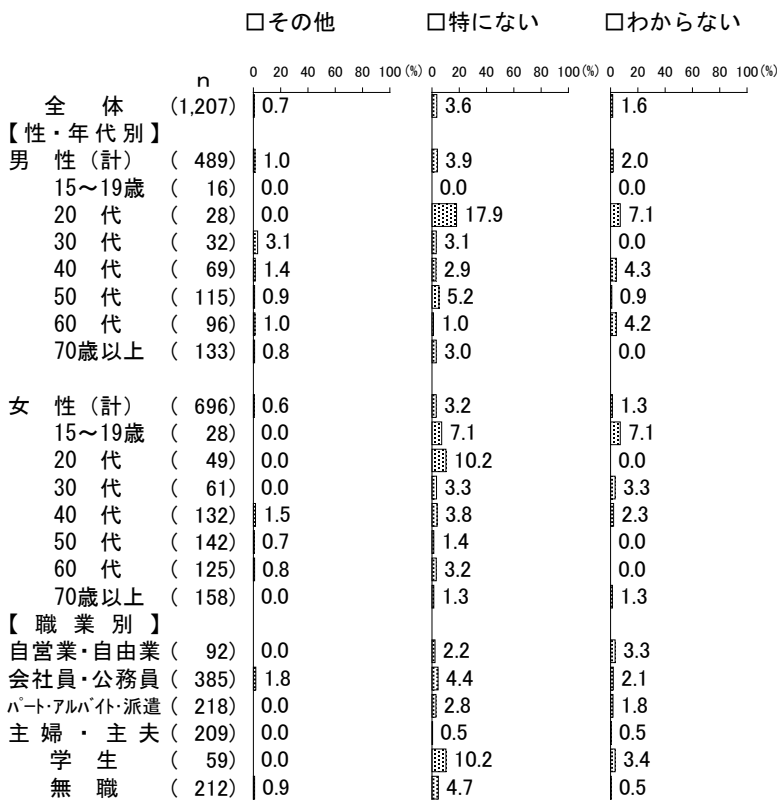
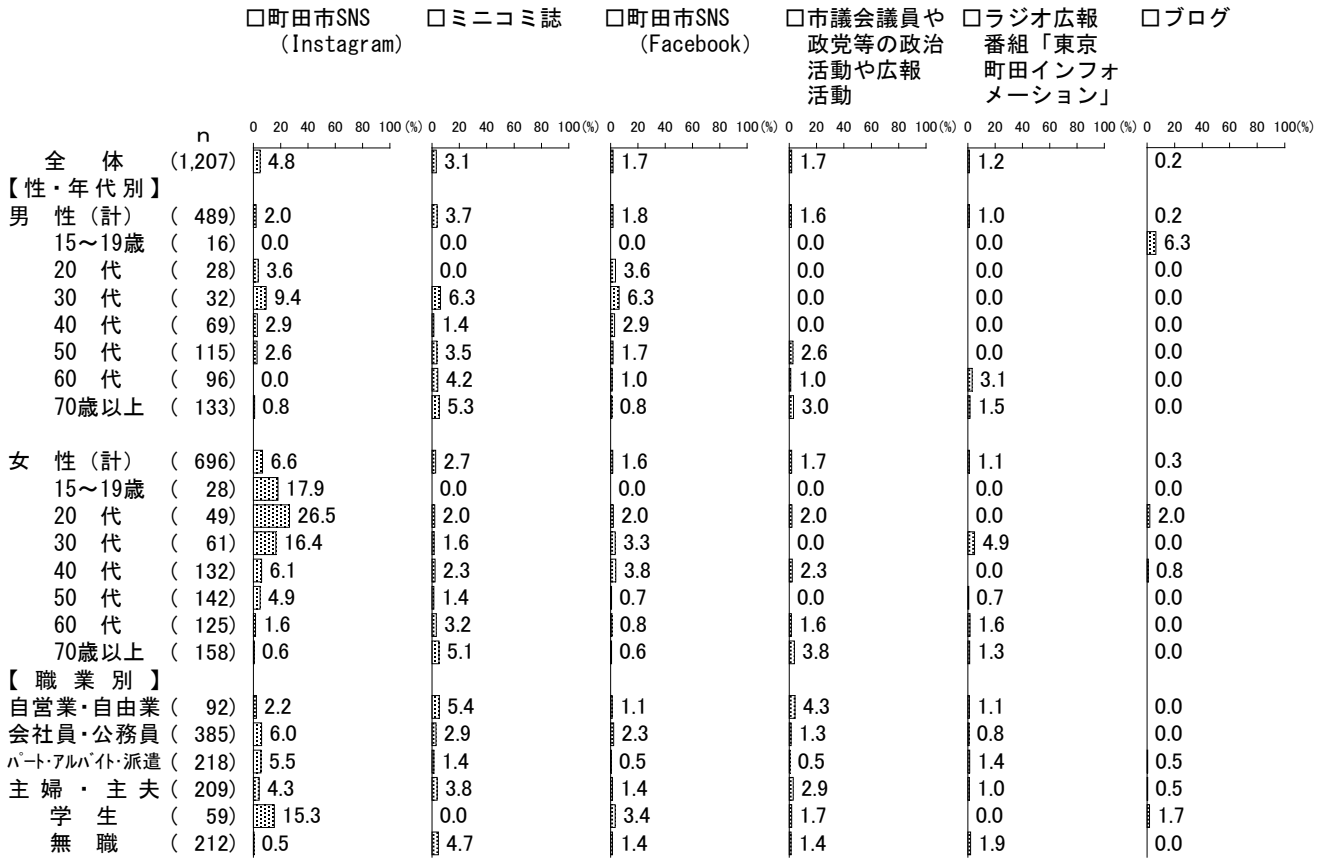
（図表8-4-3）

図表8-4-3 今後利用したい市の情報の入手手段—性・年代別、職業別（3つまでの複数回答）



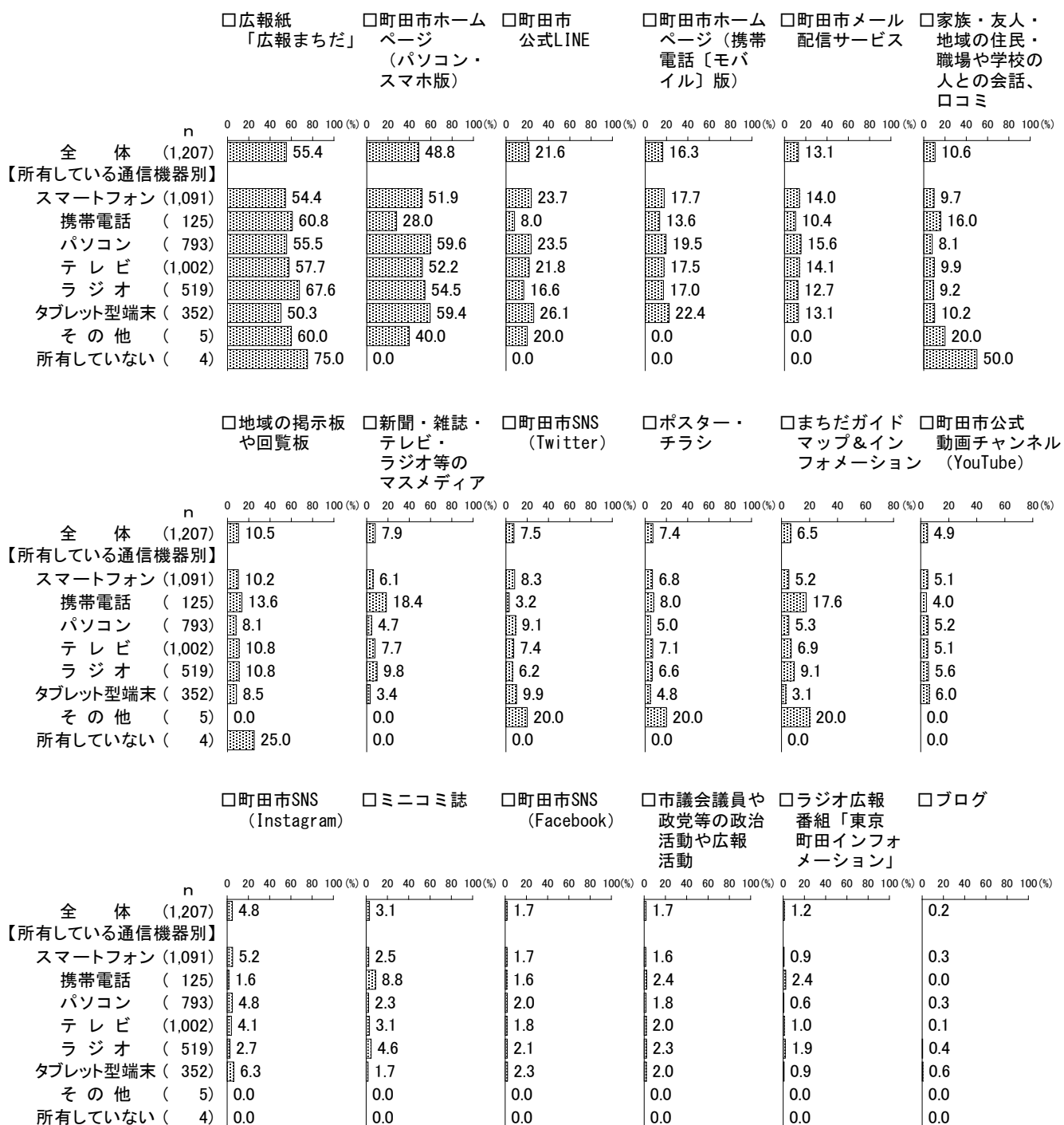
図表8-4-3 (つづき) 今後利用したい市の情報の入手手段

一性・年代別、職業別 (3つまでの複数回答)



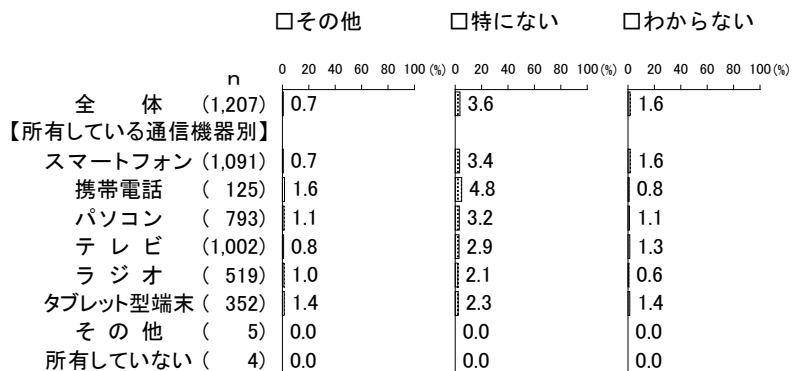
所有している通信機器別にみると、「広報紙『広報まちだ』」はラジオを所有している人で7割近くと多くなっている。「町田市ホームページ（パソコン・スマホ版）」はパソコンを所有している人とタブレット型端末を所有している人で約6割となっている。（図表8-4-4）

図表8-4-4 今後利用したい市の情報の入手手段－所有している通信機器別（3つまでの複数回答）



（注）所有している通信機器別の「その他」、「所有していない」では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

図表 8-4-4 (つづき) 今後利用したい市の情報の入手手段
 - 所有している通信機器別 (3つまでの複数回答)



(注) 所有している通信機器別の「その他」、「所有していない」では10人未満と少ないため、比率のみかけ上、他の属性と差があっても触れていない。

(付) 使用した調査票

「広報活動」に関する意識調査

～調査ご協力をお願い～



日頃から市政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨今では、新しいメディアが次々に誕生し、個人が手軽に情報を入手・発信できるようになり、生活を取り巻く情報環境は日々変化しています。

町田市では、このような状況を踏まえ、さまざまな広報手段を活用した情報発信を展開することで、わかりやすく身近な市政を実現できるよう広報活動を進めていきたいと考えています。

つきましては、市内にお住まいの皆さんが市の行う広報活動についてどのようなことを感じられているか、どのようなご意見、ご要望をお持ちいただいているかをお伺いし、今後に役立てるため、3,000人の方を対象に調査のご協力をお願いすることにしました。なお、お答えいただきました内容は統計的に処理し、個人のお名前等が出ることはありません。この調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い致します。

2022年7月

町田市政策経営部広報課

ご回答にあたってのお願い

- 1 この調査の回答は、あて名のご本人がご記入いただきますようお願い致します。
- 2 回答は2ページをご覧ください。ただし、質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、() 内等の指示・ことわり書きをよくお読みください。
- 3 お答えは、あてはまる番号に○印をつけてください。
- 4 質問によって、○をつける数を「1つだけ」「いくつでも」等と指定していますので、その範囲内でお答えいただきますようお願い致します。
- 5 「その他」にあてはまる場合は、() 内にできるだけ具体的にその内容を記入してください。

ご記入が終わりましたら

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒にて、**8月4日(木)までに**ご投函ください(切手を貼る必要はありません)。なお、調査の内容、考え方、記入のしかた等について、わからないことがございましたら、下記までご連絡ください。

[お問い合わせ先] 町田市政策経営部広報課

〒194-8520 町田市森野2-2-22

☎ 042・724・2101

FAX 042・724・1171

(受付日時：月～金曜日〔祝休日を除く〕)

午前8時30分～午後0時、午後1時～午後5時

○広報紙「広報まちだ」

毎月2回、1日、15日に発行しています。新聞折り込みのほか、各市民センター等の市の施設、コンビニエンスストア（町田市内のファミリーマート）等約214か所で配布しています。また、町田市ホームページやアプリでもご覧いただけます。なお、市内にお住まいの方で、新聞をとっていない等の理由で広報紙が手に入らない方には無料で配達しています。

配達をご希望の方は広報課（☎042・724・2101）にお問い合わせください。



○町田市ホームページ（パソコン・スマホ版、携帯電話【モバイル】版）

暮らしに関わる手続きや各種制度、市が行うイベントや市の施設に関する情報等を掲載しています。

また、防災や生活情報、イベント等に内容を絞った携帯電話（モバイル）版があります。



▲パソコン・
スマホ版



▲携帯電話
（モバイル）版

○町田市メール配信サービス・町田市公式LINE

市内の「子ども・子育て情報」「不審者・犯罪情報」「防災情報」「医療・健康づくり情報」「広報情報」「イベント情報」等や、災害時には緊急情報を、電子メールとLINEで配信しています。



▲スマホの方
はこちら



▲携帯電話の方
はこちら

○町田市公式動画チャンネル（YouTube）

暮らしに密着した生活情報や市の情報等を動画で配信しています。



○ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」

広報紙「広報まちだ」に掲載されたイベントの情報や、災害情報等をエフエムさがみ（83.9MHz）で1日3回（5分間）放送しています。



○町田市 SNS※（Twitter、Instagram、Facebook）

SNS ごとにさまざまな分野の情報を発信しています。

【Twitter】「東京都町田市（防災・安全・気象情報）」「町田市議会」
「町田市立国際版画美術館」他16個

【Instagram】「まちだシティプロモーション」「町田市立国際版画美術館」
「町田市文化芸術プロモーション」他7個

【Facebook】「東京都町田市（防災・安全・気象情報）」「町田市農業情報」「町田まちオシ（まちだ認定商品情報「まちだイチオシ市場）」他2個



Twitter・Facebook「東京都町田市（防災・安全・気象情報）」では、町田市メール配信サービスで配信される「不審者・犯罪情報」「防災情報」の一部、及び「気象・地震情報」「Jアラート情報」等の災害・緊急情報を発信しています。

※SNS＝ソーシャル・ネットワーキング・サービス

情報入手手段についてお聞きします。

(全員の方に)

問1 普段の情報入手手段について伺います。普段、あなたは身のまわりや世の中のできごとについての情報をどのような方法で入手していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|------------------------------------|
| 1 新聞・新聞折り込み | 9 家族・友人・地域の住民・職場や
学校の人との会話、ロコミ |
| 2 テレビ | 10 電子メールを活用したメールマガジン |
| 3 ケーブルテレビ | 11 Twitter・Instagram・Facebook等のSNS |
| 4 ラジオ | 12 動画配信サイト (YouTube など) |
| 5 雑誌・書籍 | 13 その他
(具体的に) |
| 6 パソコン | 14 特に用いている手段はない |
| 7 携帯電話 (スマートフォンを含む) | |
| 8 地域の掲示板や回覧板 | |

(全員の方に)

問2 あなたは、町田市の情報をごどのような方法で入手していますか。(〇はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1 広報紙「広報まちだ」 |
| 2 町田市ホームページ (パソコン・スマホ版) |
| 3 町田市ホームページ (携帯電話 [モバイル] 版) |
| 4 町田市メール配信サービス |
| 5 町田市公式 LINE |
| 6 町田市公式動画チャンネル (YouTube) |
| 7 ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」 |
| 8 町田市 SNS (Twitter) |
| 9 町田市 SNS (Instagram) |
| 10 町田市 SNS (Facebook) |
| 11 まちだガイド マップ&インフォメーション |
| 12 ポスター・チラシ |
| 13 市役所や公共施設等に出向く・電話する |
| 14 新聞 |
| 15 広報紙「広報まちだ」以外の市の発行する新聞・雑誌など |
| 16 地域の掲示板や回覧板 |
| 17 家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、ロコミ |
| 18 市議会議員や政党等の政治活動や広報活動 |
| 19 その他 (具体的に) |
| 20 特に入手していない |

災害時の情報入手手段についてお聞きします。

(全員の方に)

問3 あなたは、災害が発生した際に必要な情報を得るためにどのような方法を利用しますか。

(〇はいくつでも)

<p>1 新聞</p> <p>2 テレビ</p> <p>3 ケーブルテレビ</p> <p>4 ラジオ</p> <p>5 パソコン</p> <p>6 携帯電話 (スマートフォンを含む)</p> <p>7 家族・友人・地域の住民・職場や学校の 人などからの情報</p>	<p>8 町田市メール配信サービス</p> <p>9 町田市公式 LINE</p> <p>10 Twitter・Instagram・Facebook 等の SNS (具体的に)</p> <p>11 防災行政無線</p> <p>12 その他 (具体的に)</p> <p>13 特に情報は収集しない</p>
--	---

広報紙「広報まちだ」についてお聞きします。

(全員の方に)

問4 あなたは、「広報まちだ」を読んでいますか。

(〇は1つ)

<p>1 よく読んでいる</p> <p>2 時々読んでいる</p>	<p>→ 問4-1から問4-5にお答えください</p>
<p>3 あまり読んでいない</p> <p>4 まったく読んでいない</p>	<p>→ 問4-6にお答えください</p>

(問4で「1 よく読んでいる」「2 時々読んでいる」のいずれかをお答えの方に)

問4-1 「広報まちだ」をどのように入手していますか。

(〇はいくつでも)

<p>1 新聞折り込み</p> <p>2 市内の広報配布拠点</p>	<p>→ 問4-1-1にお答えください</p>
<p>3 配達 (無料)</p> <p>4 町田市ホームページ (インターネット版「広報まちだ」)</p> <p>5 タブレット端末専用アプリ「マチイロ」</p> <p>6 電子書籍ポータルサイト「TAMA ebooks」</p> <p>7 自治体広報紙配信サービス「マイ広報紙」</p> <p>8 その他 (具体的に)</p>	

(問4-1で「2 市内の広報配布拠点」とお答えの方に)

問4-1-1 具体的にはどこで入手していますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------|----------------------------|
| 1 公共施設 | 5 農協 |
| 2 駅 | 6 コンビニエンスストア (市内のファミリーマート) |
| 3 銀行 | 7 その他 |
| 4 郵便局 | (具体的に) |

(問4で「1 よく読んでいます」「2 時々読んでいます」のいずれかをお答えの方に)

問4-2 「広報まちだ」は市の情報を入手するのに役に立っていますか。

(○は1つ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 役に立っている | 3 どちらかといえば役に立っていない |
| 2 どちらかといえば役に立っている | 4 役に立っていない |

(問4で「1 よく読んでいます」「2 時々読んでいます」のいずれかをお答えの方に)

問4-3 あなたは、「広報まちだ」をどのように読んでいますか。

(○は1つ)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 すべての記事を詳しく読む | 3 関心のある記事だけを読む |
| 2 すべての記事にさっと目を通す | 4 見出しや写真を見る程度 |

(問4で「1 よく読んでいます」「2 時々読んでいます」のいずれかをお答えの方に)

問4-4 あなたは、「広報まちだ」で読んだ情報を、さらに市の別の広報媒体で閲覧・利用したことはありますか。

(○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

(問4-4で「1 ある」とお答えの方に)

問4-4-1 あなたが閲覧・利用したことがある媒体は次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1 町田市ホームページ (パソコン・スマホ版) |
| 2 町田市ホームページ (携帯電話 [モバイル] 版) |
| 3 町田市メール配信サービス |
| 4 町田市公式LINE |
| 5 町田市公式動画チャンネル (YouTube) |
| 6 ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」 |
| 7 町田市 SNS (Twitter) |
| 8 町田市 SNS (Instagram) |
| 9 町田市 SNS (Facebook) |
| 10 まちだガイド マップ&インフォメーション |

(問4で「1 よく読んでいます」「2 時々読んでいます」のいずれかをお答えの方に)

問4-5 あなたは、「広報まちだ」に掲載した二次元バーコード (QRコード (デンソーウェーブの登録商標)) を利用したことはありますか。

(○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

(問4で「3 あまり読んでいない」「4 まったく読んでいない」のいずれかをお答えの方に)

問4-6 あなたが「広報まちだ」を読まないのはどのような理由からですか。(〇はいくつでも)

- 1 市の情報に関心がない
- 2 内容がおもしろくない
- 3 読む時間がない
- 4 役に立つ記事がない
- 5 読むのが面倒
- 6 小さい字が読みづらい
- 7 「広報まちだ」が手に入らない
- 8 「広報まちだ」を知らなかった
- 9 他の方法(町田市ホームページ、町田市メール配信サービス等)で情報を得ている
- 10 その他(具体的に)

(問4-6で「7 「広報まちだ」が手に入らない」とお答えの方に)

問4-6-1 あなたが「広報まちだ」の情報を入手できない理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

- 1 新聞を取っていない
- 2 駅や公共施設等に「広報まちだ」が置いてあることを知らない
- 3 無料で配達をしていることを知らない
- 4 広報紙以外で閲覧・利用できる媒体を知らない
- 5 その他(具体的に)

(全員の方に)

問5 あなたは、「広報まちだ」でどのような情報を知りたいですか。

(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1 市政(計画、予算、市議会等) | 9 健康(医療、保健、検診等) |
| 2 市民活動 | 10 福祉(介護、高齢者福祉、障がい者福祉等) |
| 3 子育て・教育 | 11 観光(祭り、イベント、公園等) |
| 4 住環境(住宅・道路・交通等) | 12 文化(美術、芸術、生涯学習等) |
| 5 防災・防犯 | 13 スポーツ |
| 6 ごみ・環境 | 14 産業 |
| 7 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き | 15 その他
(具体的に) |
| 8 生活相談 | |

(全員の方に)

問6 あなたは、「広報まちだ」の内容に満足されていますか。

(○は1つ)

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば不満である
- 5 不満である
- 6 わからない

→ (問6で「4 どちらかといえば不満である」「5 不満である」のいずれかをお答えの方に)

問6-1 その理由について自由にお書きください。

町田市メール配信サービス・町田市公式 LINE について お聞きします。

(全員の方に)

問 10 町田市では、市の「不審者・犯罪情報」「防災情報」「ごみ資源情報」「イベント情報」などをメールと LINE で配信しています。あなたは、メール配信サービス・公式 LINE を利用していますか。 (○は1つ)

1 利用している (メールのみ)	→ 問 10-1 にお答えください
2 利用している (LINE のみ)	
3 利用している (メール、LINE 両方)	
4 利用していないが、メール配信サービス・公式 LINE があることは知っている	→ 問 10-1、問 10-2 にお答えください
5 メール配信サービス・公式 LINE を知らなかった	

(問 10 で「1 利用している (メールのみ)」～「4 利用していないが、メール配信サービス・公式 LINE があることは知っている」のいずれかをお答えの方に)

問 10-1 あなたは、メール配信サービス・公式 LINE を何で知りましたか。(○はいくつでも)

1 広報紙「広報まちだ」
2 町田市ホームページ (パソコン・スマホ版)
3 町田市ホームページ (携帯電話 [モバイル] 版)
4 町田市公式動画チャンネル (YouTube)
5 ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」
6 まちだガイド マップ&インフォメーション
7 ポスター・チラシ
8 市役所や公共施設等に出向いたとき
9 広報紙「広報まちだ」以外の市の発行する新聞・雑誌など
10 家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ
11 市議会議員や政党等の政治活動や広報活動
12 その他 (具体的に)

(問 10 で「4 利用していないが、メール配信サービス・公式 LINE があることは知っている」とお答えの方に)

問 10-2 あなたがメール配信サービス・公式 LINE を利用していない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 市の情報に関心がない |
| 2 | 関心のある市の施策やサービスについての情報が配信されていない |
| 3 | 他の方法(広報紙「広報まちだ」や町田市ホームページ等)で情報を得ている |
| 4 | メール・LINE を読む時間がない |
| 5 | メール配信サービス・公式 LINE に登録するのが面倒 |
| 6 | 登録方法がわからない |
| 7 | メール・LINE を利用していない |
| 8 | その他(具体的に) |
| 9 | 特に理由はない |

(全員の方に)

問 11 あなたは、メール配信サービス・公式 LINE でどのような情報を知りたいですか。

(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------------------|----|----------------------|
| 1 | 市政(計画、予算、市議会等) | 9 | 健康(医療、保健、検診等) |
| 2 | 市民活動 | 10 | 福祉(介護、高齢者福祉、障がい者福祉等) |
| 3 | 子育て・教育 | 11 | 観光(祭り、イベント、公園等) |
| 4 | 住環境(住宅・道路・交通等) | 12 | 文化(美術、芸術、生涯学習等) |
| 5 | 防災・防犯 | 13 | スポーツ |
| 6 | ごみ・環境 | 14 | 産業 |
| 7 | 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き | 15 | その他
(具体的に) |
| 8 | 生活相談 | | |

(全員の方に)

問 12 メール配信サービス・公式 LINE への意見を自由にお書きください。

--

町田市 SNS (Twitter・Instagram・Facebook) について お聞きします。

(全員の方に)

問 13 あなたが普段利用する SNS は次のうちどれですか。 (〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 LINE (ライン) | 5 TikTok (ティックトック) |
| 2 Twitter (ツイッター) | 6 YouTube (ユーチューブ) |
| 3 Instagram (インスタグラム) | 7 その他 (具体的に) |
| 4 Facebook (フェイスブック) | 8 SNS は利用しない |

(全員の方に)

問 14 あなたは、町田市 SNS (Twitter、Instagram、Facebook) を利用していますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|----------------------------------|
| 1 利用している | 2 利用したことはないが、町田市 SNS があることは知っている |
| 3 町田市 SNS を知らなかった | |

→ (問 14 で「2 利用したことはないが、町田市 SNS があることは知っている」とお答えの方に)

問 14-1 あなたが町田市 SNS を利用しない理由は何ですか。 (〇はいくつでも)

- | | |
|---|--------------------|
| 1 市の情報に関心がない | 2 関心のある情報が配信されていない |
| 3 他の方法 (広報紙「広報まちだ」や町田市ホームページ等) で情報を得ている | 4 見る時間がない |
| 5 閲覧方法がわからない | 6 インターネットが利用できない |
| 7 その他 (具体的に) | 8 特になし |

(全員の方に)

問 15 あなたは、町田市 SNS でどのような情報を知りたいですか。 (〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1 市政 (計画、予算、市議会等) | 9 健康 (医療、保健、検診等) |
| 2 市民活動 | 10 福祉 (介護、高齢者福祉、障がい者福祉等) |
| 3 子育て・教育 | 11 観光 (祭り、イベント、公園等) |
| 4 住環境 (住宅・道路・交通等) | 12 文化 (美術、芸術、生涯学習等) |
| 5 防災・防犯 | 13 スポーツ |
| 6 ごみ・環境 | 14 産業 |
| 7 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き | 15 その他
(具体的に) |
| 8 生活相談 | |

(全員の方に)

問 16 町田市 SNS への意見を自由にお書きください。

町田市公式動画チャンネル (YouTube) についてお聞きします。

(全員の方に)

問 17 あなたは、公式動画チャンネル (YouTube) を見たことがありますか。 (○は1つ)

- | | |
|-----------|---------------------|
| 1 よく見る | 4 見たことはないが、存在は知っている |
| 2 たまに見る | 5 知らなかった |
| 3 見たことはある | |

(問 17 で「1 よく見る」「2 たまに見る」「3 見たことはある」のいずれかをお答えの方に)

問 17-1 あなたは、公式動画チャンネル (YouTube) でどのような情報を知りたいですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1 市政 (計画、予算、市議会等) | 9 健康 (医療、保健、検診等) |
| 2 市民活動 | 10 福祉 (介護、高齢者福祉、障がい者福祉等) |
| 3 子育て・教育 | 11 観光 (祭り、イベント、公園等) |
| 4 住環境 (住宅・道路・交通等) | 12 文化 (美術、芸術、生涯学習等) |
| 5 防災・防犯 | 13 スポーツ |
| 6 ごみ・環境 | 14 産業 |
| 7 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き | 15 その他
(具体的に) |
| 8 生活相談 | |

(問 17 で「4 見たことはないが、存在は知っている」「5 知らなかった」のいずれかをお答えの方に)

問 17-2 あなたが公式動画チャンネル (YouTube) を見たことがない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|--|
| 1 興味・関心のあるテーマが取り上げられない | |
| 2 見る時間がない | |
| 3 普段あまり動画を見ない | |
| 4 視聴できる環境がない | |
| 5 その他 (具体的に) | |
| 6 特にない | |

(全員の方に)

問 18 公式動画チャンネル (YouTube) への意見を自由にお書きください。

ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」についてお聞きします。

(全員の方に)

問 19 あなたは、「東京町田インフォメーション」を聴いたことがありますか。 (○は1つ)

- 1 よく聴く
 - 2 たまに聴く
 - 3 聴いたことはある
 - 4 聴いたことはないが、「東京町田インフォメーション」が放送されていることは知っている
 - 5 「東京町田インフォメーション」を知らなかった

(全員の方に)

問 20 あなたは、「東京町田インフォメーション」でどのような情報が知りたいですか。 (○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1 市政 (計画、予算、市議会等) | 9 健康 (医療、保健、検診等) |
| 2 市民活動 | 10 福祉 (介護、高齢者福祉、障がい者福祉等) |
| 3 子育て・教育 | 11 観光 (祭り、イベント、公園等) |
| 4 住環境 (住宅・道路・交通等) | 12 文化 (美術、芸術、生涯学習等) |
| 5 防災・防犯 | 13 スポーツ |
| 6 ごみ・環境 | 14 産業 |
| 7 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き | 15 その他
(具体的に) |
| 8 生活相談 | |

市の広報活動についてお聞きします。

(全員の方に)

問 21 あなたは、現在の市の情報提供方法、手段等について満足していますか。 (○は1つ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 満足している | 3 どちらかといえば不満である |
| 2 どちらかといえば満足している | 4 不満である |

(全員の方に)

問 22 問 21 のように答えた理由について自由にお書きください。

(全員の方に)

問 23 市の情報について、あなたが特に関心がある情報は次のどれですか。 (○は5つまで)

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1 市政 (計画、予算、市議会等) | 9 健康 (医療、保健、検診等) |
| 2 市民活動 | 10 福祉 (介護、高齢者福祉、障がい者福祉等) |
| 3 子育て・教育 | 11 観光 (祭り、イベント、公園等) |
| 4 住環境 (住宅・道路・交通等) | 12 文化 (美術、芸術、生涯学習等) |
| 5 防災・防犯 | 13 スポーツ |
| 6 ごみ・環境 | 14 産業 |
| 7 住民登録、税金、国民健康保険、
国民年金等の各種手続き | 15 その他
(具体的に) |
| 8 生活相談 | |

(全員の方に)

問 24 あなたは、市の情報について、今後どのような方法(伝達手段)で入手したいと思いますか。
主に利用したいものを3つまで選んで○をつけてください。(○は3つまで)

- | | | |
|----|-----------------------------|---|
| 1 | 広報紙「広報まちだ」 | |
| 2 | 町田市ホームページ(パソコン・スマホ版) | |
| 3 | 町田市ホームページ(携帯電話〔モバイル〕版) | |
| 4 | 町田市メール配信サービス | |
| 5 | 町田市公式LINE | |
| 6 | 町田市公式動画チャンネル(YouTube) | |
| 7 | ラジオ広報番組「東京町田インフォメーション」 | |
| 8 | 町田市SNS(Twitter) | |
| 9 | 町田市SNS(Instagram) | |
| 10 | 町田市SNS(Facebook) | |
| 11 | まちだガイド マップ&インフォメーション | |
| 12 | ポスター・チラシ | |
| 13 | ミニコミ誌 | |
| 14 | 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等のマスメディア | |
| 15 | 地域の掲示板や回覧板 | |
| 16 | 家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ | |
| 17 | 市議会議員や政党等の政治活動や広報活動 | |
| 18 | ブログ | |
| 19 | その他(具体的に |) |
| 20 | 特にない | |
| 21 | わからない | |

最後に、あなたご自身についてお伺いします。

(全員の方に)

F 1 あなたの性別をお聞かせください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|--------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 選択せず |
|------|------|--------|

(全員の方に)

F 2 あなたの年齢は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1 15～19 歳 | 3 30～39 歳 | 5 50～59 歳 | 7 70 歳以上 |
| 2 20～29 歳 | 4 40～49 歳 | 6 60～69 歳 | |

(全員の方に)

F 3 あなたの職業は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 自営業・事業主 | 5 主婦・主夫 |
| 2 自由業 | 6 学 生 |
| 3 会社員・公務員 | 7 無 職 (年金生活を含む) |
| 4 パート・アルバイト・派遣社員 | 8 その他 (具体的に) |

(全員の方に)

F 4 あなたのお住まいの郵便番号をお答えください。

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	—	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(全員の方に)

F 5 あなたが所有している通信機器を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1 スマートフォン | 5 ラジオ |
| 2 携帯電話 (フィーチャーフォン・ガラケー) | 6 タブレット型端末 |
| 3 パソコン (デスクトップ、ノート) | 7 その他 (具体的に) |
| 4 テレビ | 8 所有していない |

ご協力ありがとうございました。ご多忙のところ、お手数ですが**8月4日(木)**までに同封の返信用封筒に調査票を封入し、ご投函ください(切手を貼る必要はありません)。

「広報活動」に関する意識調査 報告書

2022年11月

- 発行 町田市政策経営部広報課
町田市森野2-2-22
電話 042(724)2101(直通)
 - 実施 株式会社エスピー研
千代田区飯田橋3-11-20
電話 03(3239)0071(代表)
 - 刊行物番号 22-52
-

魅力的な情報発信で

